



ライオンズクラブ国際協会331-B地区

2024-2025年度

第1回キャビネット会議要録



日 時：2024年7月27日(土)
場 所：ホテルベルクラシック北見
北見市北6条西1-8-1
TEL 0157-31-1200



2024-2025 ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

北見キャビネット

国際会長 L. ファブリシオ・オリベイラ

国際テーマ

【We Serve (われわれは奉仕する)】

国際会長メッセージ

【足跡をしるす】

地区ガバナー L. 伊東 隆志

地区ガバナースローガン

【明るく、楽しい、ライオンズ】

北見キャビネット シンボルマーク ◇ コンセプト



331-B地区から、小さなハーブが
芽生えました。
皆様にさわやかな風をお届けしたいと
思います。

第1回 キャビネット会議 プログラム

会場：ホテルベルクラシック北見

総合受付	11:00～	4F
地区ガバナーチーム会議	11:30～12:45	4F レインボー
地区名誉顧問会議	12:00～13:00	4F ロイヤル
長期計画リサーチ委員会会議	13:00～13:40	4F ロイヤル
コーディネーター会議	13:50～14:30	4F 401
地区委員会会議	13:50～14:30	4F ロイヤル
ゾーン・チェアパーソン会議	13:50～14:30	3F
事前会議	14:40～16:20	3F
* キャビネット会議 *	16:30～17:50	3F
* 懇親会 *	18:00～20:00	3F

第1回キャビネット会議次第

司会：運営副委員長 L. 松田佳明

1 開会宣言並びに開会ゴング	地区ガバナー L.	伊東隆志	
2 出席者の紹介	運営副委員長 L.	松田佳明	
3 物故会員への黙祷	運営委員長 L.	田尾忠正	4頁
4 地区ガバナー挨拶	地区ガバナー L.	伊東隆志	
5 副地区ガバナー挨拶	第一副地区ガバナー L.	大島尚久	
	第二副地区ガバナー L.	広瀬寛人	
6 キャビネット報告			
報告第1号	： 地区内運営の基本方針	CAB幹事 L.	二宮雄一
報告第2号	： 国際会長メッセージ	CAB幹事 L.	二宮雄一
報告第3号	： 複合地区各種会議	CAB幹事 L.	二宮雄一
報告第4号	： 会員並びにクラブ活動状況報告集計表	CAB幹事 L.	二宮雄一
報告第5号	： 331-B地区引継報告	CAB幹事 L.	二宮雄一
7 審議事項			
議長就任	地区ガバナー L.	伊東隆志	
議案第1号・2号	： 前年度会計決算報告並びに承認を求める件		
(1) 前年度会計報告	前CAB会計 L.	梅村俊範	101頁
(2) 前年度監査報告	前CAB監査委員 L.	伊東隆志	
議案第3号	： 331-B地区キャビネット会則	CAB幹事 L.	二宮雄一
議案第4号	： キャビネット旅費支給規定	CAB会計 L.	山田兼士
議案第5号	： リジョン・ゾーン経費算定基準	CAB会計 L.	山田兼士
議案第6号	： 地区キャビネット慶弔規程	CAB会計 L.	山田兼士
議案第7号	： 本年度会計予算承認	CAB会計 L.	山田兼士
議案第8号	： 本年度取引金融機関の承認	CAB会計 L.	山田兼士
議案第9号	： 地区会計監査委員の委嘱	地区ガバナー L.	伊東隆志
議案第10号	： CAB幹事・会計に対する職務執行の保障と担保		
	地区ガバナー L.	伊東隆志	
議案第11号	： 2023-2024年度 会報評価について	CAB幹事 L.	二宮雄一

議案第 13号	： 331-B地区緊急援助資金規則	CAB幹事 L.	にのみや 二宮	ゆういち 雄一	107頁
議案第 14号	： 331-B地区献眼運動推進費積立金運用規定	CAB幹事 L.	にのみや 二宮	ゆういち 雄一	108頁
議案第 15号	： LCIF地区シェアリング交付金の活用について	CAB幹事 L.	にのみや 二宮	ゆういち 雄一	109頁
提出議案	： 地区内クラブからの提出議案	CAB幹事 L.	にのみや 二宮	ゆういち 雄一	110頁
8	地区LCIFコーディネーター報告	L.	いとう 伊東	たかし 隆志	112頁
9	地区GLTコーディネーター報告	L.	ひろせ 広瀬	ひろと 寛人	112頁
10	地区GMTコーディネーター報告	L.	やぶき 矢吹	さだお 定夫	113頁
11	地区GSTコーディネーター報告	L.	きよた 喜多	たけひこ 武彦	114頁
12	地区スペシャルティクラブFWTコーディネーター報告	L.	おおつ 大津	こうぞう 幸三	114頁
13	地区GETコーディネーター報告	L.	むらやま 村山	あきら 聡	115頁
14	各委員会報告				
	長期計画リサーチ委員会	委員長 L.	ふじわら 藤原	えこう 回向	115頁
	地区大会委員会	委員長 L.	いわさき 岩崎	まさひと 雅人	116頁
	会則委員会 コンプライアンス委員会	委員長 L.	しらかわ 白川	としゆき 利幸	116頁
	国際大会・国際協調委員会	委員長 L.	おかむら 岡村	きよあき 廉明	116頁
	薬物乱用防止・献血献眼委員会	委員長 L.	やまなか 山中	だいすけ 大輔	117頁
	レオ・青少年育成委員会 アラート委員会 YCE委員会	委員長 L.	あきの 浅野	けいいち 敬一	117頁
	マーケティング・IT委員会	委員長 L.	いとう 伊藤	しんじ 慎司	118頁
	平和ポスターコンテスト委員会	委員長 L.	おりかさ 折笠	みつる 充	118頁
15	質疑及びその他				
	参考資料： クラブ優秀賞 要件 〈2023～2024年度〉				120頁
	クラブ優秀賞 要件 〈2024～2025年度〉				121頁
	クラブ優秀賞申請書 〈2024～2025年度〉				122頁
	地区優秀賞申請書 〈2024～2025年度〉				124頁
	各種式典等出席の申し合わせ事項				127頁
	ブラザークラブ周年行事予定				128頁
	公式行事予定表				129頁
	ガバナー公式訪問予定表				130頁
	各複合地区ガバナー協議会及び地区キャビネット事務局				131頁
	2024-2025 331複合地区及び準地区情報				132頁
	2024-2025年度 331-B地区キャビネット組織表				
15	閉会宣言並びに閉会ゴング	地区ガバナー	L.	いとう 伊東	たかし 隆志

第1回キャビネット会議出席者名簿

役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠
地区ガバナー 地区LCIFコーディネーター	L. 伊東 隆志	○	第1R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. 佐々木 良吉	○	長期計画リサーチ委員	L. 中野 修吾	○
			第1R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. 足立 計昌	○	長期計画リサーチ委員	L. 佐藤 健治	○
第一副地区ガバナー 地区LCIF副コーディネーター 長期計画リサーチ副委員長 OSEALフォーラム運営 特別委員会委員長	L. 大島 尚久	○	第2R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. 高橋 昭典	○	長期計画リサーチ委員	L. 木村 宏幸	○
			第2R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. 菅野 道	○	運営委員長(副幹事)	L. 田尾 忠正	○
第二副地区ガバナー 地区GLTコーディネーター 長期計画リサーチ副委員長 公益財団法人日本ライオンズ 特別委員会委員長	L. 広瀬 寛人	○	第3R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. 豊田 典正	○	運営副委員長(副幹事)	L. 辻 太郎	○
			第3R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. 太田 好啓	○	運営副委員長(副幹事)	L. 笈田 壽一	○
前地区ガバナー 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員長	L. 藤原 回向	○	第4R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. 柳澤 豊	○	運営副委員長(副幹事)	L. 松田 佳陽	○
地区名誉顧問会議長 長期計画リサーチ委員	L. 中谷 宣巨	○	第4R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. 明石 欽弥	○	運営委員(副幹事)	L. 鳥越 孝枝	×
地区名誉顧問	L. 阿部 昭	○	第4R第3Z ゾーン・チェアパーソン	L. 藤田 隆明	○	運営委員(副幹事)	L. 寺中 賢武	×
地区名誉顧問	L. 香川 俊雄	×	第5R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. 脇坂 敏夫	○	運営委員(副幹事)	L. 大原 崇義	○
地区名誉顧問	L. 奥山 壽雄	○	第5R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. 松平 範慶	○			
地区名誉顧問	L. 山田 正昭	×	第5R地区 マーケティング・YCE委員			第1R地区マーケティング・YCE委員 第1R第1Zゾーン委員	L. 綿貫 裕介	×
地区名誉顧問	L. 佐藤 信雄	○	地区大会委員長	L. 岩崎 雅人	○	第2R地区 マーケティング・YCE委員	L. 貝谷 義直	○
地区名誉顧問	L. 井ノ浦 義明	○	地区大会副委員長	L. 永田 裕一	○	第3R地区 マーケティング・YCE委員	L. 磯部 正博	○
キャビネット幹事(全般) 長期計画リサーチ委員	L. 二宮 雄一	○	会則 コンプライアンス 委員長	L. 白川 利幸	○	第4R地区マーケティング・YCE委員 第4R第3Zゾーン委員	L. 山本 秀一	○
キャビネット会計(広報)	L. 山田 兼士	○	会則 コンプライアンス 副委員長	L. 山本 一男	○			
キャビネット副会計(財務) マーケティング・IT委員長	L. 伊藤 慎司	○	会則 コンプライアンス 副委員長	L. 高橋 哲也	○			
地区GMT コーディネーター	L. 矢吹 定夫	○	国際大会・国際協調 委員長	L. 岡村 廉明	○	第1R第2Z ゾーン委員	L. 川目 撰	○
地区GST コーディネーター	L. 喜多 武彦	○	国際大会・国際協調 副委員長	L. 小田 大典	○	第2R第2Z ゾーン委員	L. 西脇 つとむ	○
地区SCP・FWT コーディネーター	L. 大津 幸三	○	薬物乱用防止・献血献血 委員長	L. 山中 大輔	○	第3R第1Z ゾーン委員	L. 石邑 義幸	○
地区GET コーディネーター	L. 村山 聡	○	薬物乱用防止・献血献血 副委員長	L. 小滝 愛子	○	第4R第1Z ゾーン委員	L. 小路 泰孝	○
地区GLT 副コーディネーター	L. 坂本 斉	○	レオ・青少年育成 アラート YCE委員長	L. 浅野 敬一	○	第4R第2Z ゾーン委員	L. 阿部 潤司	×
地区GMT 副コーディネーター	L. 大和田 収	○	レオ・青少年育成 アラート YCE副委員長	L. 佐藤 豪一	○	第5R第1Z ゾーン委員	L. 寺田 忠弘	○
地区GST 副コーディネーター	L. 佐藤 正明	○	レオ・青少年育成 アラート YCE副委員長 第3R第2Zゾーン委員	L. 清野 芳明	○	第5R第2Z ゾーン委員	L. 野口 智史	○
地区SCP・FWT 副コーディネーター	L. 木下 裕幸	○	レオ・青少年育成 アラート YCE副委員長	L. 小野寺 一史	○	前キャビネット会計	L. 梅村 俊範	○
地区GET 副コーディネーター	L. 松下 賢二	×	マーケティング・IT 副委員長	L. 板垣 浩	○	前キャビネット会計監査	L. 澤田 礼二	×
			平和ポスターコンテスト 委員長	L. 折笠 浩	○	オブザーバー(白滝)	L. 奥山久美子	○
			平和ポスターコンテスト 副委員長	L. 上野 恭広	○			
						事務局長	遠藤めぐみ	○
						事務局員	工藤かずみ	○

20

27

21

出席者

68

名

物 故 会 員

(2024年3月21日～2024年6月30日迄の物故者名)

獅子の魂は永遠に

獅子の肉体は滅びても培われた魂は滅びず、永く世に貢献する。北の大地で志を半ばにしてご逝去された、我が同士の雄姿を忘れることは決してなく、獅子の栄誉は永遠に銘記されていく。故人に寄せる想いは去りがたく331-B地区会員一同謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

2024年3月25日	L. ^{たつみ} 巽 ^{あきら} 昭	71歳	(猿払LC)
2024年3月26日	L. ^{ふるかわ} 古川 ^{きみはる} 公晴	72歳	(北見中央LC)
2024年4月1日	L. ^{ひろせ} 広瀬 ^{たけし} 豪	79歳	(帯広かしわLC)
2024年4月8日	L. ^{やました} 山下 ^{りくお} 陸夫	78歳	(白糖LC)

報 告 事 項

(報告第1号)

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区
北見キャビネット ガバナー基本方針

地区ガバナー L.伊東 隆志

2024-2025 年度 地区ガバナースローガン
『 明るく、楽しい、ライオンズ 』

我々はライオンズが、明るく素晴らしい人達の集まりであることを知っています。メンバーが共に行動すれば、楽しく元気な地域社会をつくりだすことができます。私たちが明るく、楽しく奉仕していることを発信し世界に希望を生み出しましょう。

【 基本方針 】

1. クラブ活動の活性化と、仲間作りで会員増強

会員が年々減り続けています。

SWOT分析により、各クラブの進む方向を探ってみましょう。

その結果を活かして何かを変えていきましょう。少しずつで構いません。

- ・マンネリからワクワクへ、おもしろいし、ためになる、そんな例会を試してみませんか？
- ・近所のクラブと一緒に、合同例会や合同アクティビティ、合同入会式や研修会はいかがですか？

刺激があると楽しくなり、人が集まってきます。

変革が必要な今、GAT一丸となり、クラブ活動の活性化と新しい仲間作りを支援します。

2. 指導力育成でクラブ活性化

クラブ役員、ゾーン・チェアパーソンの研修や新入会員セミナーなど、学習センターを開いてみてください。ここにあるプログラムで学習することを推奨します。知識を深めることでクラブ活動の活性化に結び付けていきましょう。

3. LCIF寄付の推進

必要なところへ直接届けることができるLCIFは、世界中の多くの方に救いの手を差し伸べています。

一人ができることは小さくても、皆が集まれば大きな喜びに変わります。

すべてのクラブから、LCIFへのドネーションをお願いします。

複合での目標は一人100ドルですが、無理は申しません。

まずはドネーション0ドルのクラブをなくしたいと思います。

また、クラブシェアリングも活用し、自クラブの発展並びに地域への奉仕に活かしましょう。

4. 環境への取り組みの推進

国際重点分野は「小児がん」「糖尿病」「災害援助」「環境保全」「人道支援」「食糧支援」「視力保護」「青少年支援」です。

この中で、誰でも、すぐにできるSDGsの取組に注目します。

海を汚すのは、山や川も含めその多くは人間が出すゴミによるものです。

あなたのクラブができる河川や海岸、地域清掃など、地球全体の美しさを取り戻すため、各クラブで持続可能な環境奉仕に力を入れ、美しい地球を後世へ残していきましょう。

活動はTVや新聞など様々なメディアを通じて発信していきましょう。

「奉仕報告」もお忘れなく。（奉仕報告率100%を目指します。）

(報告第2号)

2024-2025年度国際会長 テーマ
「We Serve (われわれは奉仕する)」



ライオンズクラブ国際協会 会長
L.ファブリシオ・オリベイラ



国際会長メッセージ
「足跡をしるす」

足跡をしるす

私たちは、奉仕するたびに、持っているものを与えるたびに、優しさと思いやり、変化と希望をもたらしています。そして私たちはふれあう人の心に、奉仕する地域社会に、共に分かち合う世界に、足跡をしるしています。

(報告第3号)

複合地区各種会議

- 一般社団法人日本ライオンズ
 - ◆ 定時社員総会（全国ガバナー会）議事録
 - (2024. 3. 19) 第3回定時社員総会（全国ガバナー会）議事録 12
 - ◆ 理事会 議事録
 - (2024. 3. 19) 第9回理事会議事録 20
 - ◆ 国際大会委員会（Web） 議事要録
 - (2024. 2. 21) (社)日本ライオンズ「第6回国際大会委員会（Web）」議事要録 25
 - (2024. 4. 24) (社)日本ライオンズ「第7回国際大会委員会（Web）」議事録 34
 - ◆ 会則委員会WEB会議議事録
 - (2024. 4. 24) (社)日本ライオンズ第9回会則委員会（WEB） 議事要録 39
 - ◆ YCE委員会 議事録
 - (2024. 4. 25) 第6回YCE委員会議事録 44
 - ◆ 2022-2023年度 一般社団法人日本ライオンズ会計報告書 51
- 2023-2024年度ライオン誌日本語版委員会
 - (2024. 4. 8) 2023-2024年度 第9回会議（ZOOM） 62
 - (2024. 5. 9) 2023-2024年度 第10回会議（ZOOM） 66
 - (2024. 6. 13) 2023-2024年度 第11回会議（ZOOM併用） 70

2024年3月19日(火) 13:30-16:00AP 日本橋 G ルーム

出席者リスト**2023-24 年度正社員【地区ガバナー】**

330-A 地区ガバナー 阿部 かな子
 330-B 地区ガバナー 石田 真一
 330-C 地区ガバナー 田中 雄一 ※
 331-A 地区ガバナー 設楽 幸子
 331-B 地区ガバナー 藤原 回向 【欠席】
 331-C 地区ガバナー 渡部 義男
 332-A 地区ガバナー 大矢 進
 332-B 地区ガバナー 高橋 寛 【欠席】
 332-C 地区ガバナー 渡邊 俊弥
 332-D 地区ガバナー 門馬 弘
 332-E 地区ガバナー 西村 公夫
 332-F 地区ガバナー 石垣 勝康
 333-A 地区ガバナー 鈴木 壽男
 333-B 地区ガバナー 後藤 一男 【欠席】
 333-C 地区ガバナー 北野 淳子
 333-D 地区ガバナー 福田 勝巳
 333-E 地区ガバナー 齊藤 正行 【欠席】
 334-A 地区ガバナー 木野村 好己 【欠席】
 334-B 地区ガバナー 川嶋 富士雄
 334-C 地区ガバナー 前田 磨
 334-D 地区ガバナー 小出 進
 334-E 地区ガバナー 喜多 友一
 335-A 地区ガバナー 山中 健 【欠席】
 335-B 地区ガバナー 西尾 良典 【欠席】
 335-C 地区ガバナー 山本 忍
 335-D 地区ガバナー 廣田 晃一
 336-A 地区ガバナー 山崎 勝彦 【欠席】
 336-B 地区ガバナー 藤井 信英
 336-C 地区ガバナー 三口 巖
 336-D 地区ガバナー 山崎 もとみ
 337-A 地区ガバナー 中村 巧
 337-B 地区ガバナー 下堂 蘭 一将
 337-C 地区ガバナー 古賀 義行 【欠席】
 337-D 地区ガバナー 新里 正雄 ※ 【WEB】
 337-E 地区ガバナー 伊藤 竜彦
 ※DG、CC 兼任

2023-24 年度正社員【理事会理事】

公益財団法人日本ライオンズ理事長 不老 安正
 2022-23 一般社団法人日本ライオンズ理事長 村木 秀之

【2023-24 年度 協議会議長】

MD330 議長 田中 雄一
 MD331 議長 松浦 淳一
 MD332 議長 栗村 安弘
 MD333 議長 星野 勝美
 MD334 議長 戸祭 宏樹
 MD335 議長 中谷 豊重
 MD336 議長 澤 辰水
 MD337 議長 新里 正雄 【WEB】

【2022-23 年度 協議会議長】

MD330 議長 吉本 晴夫
 MD331 議長 須藤 敏幸
 MD332 議長 田名部 智之
 MD333 議長 松本 宰史
 MD334 議長 増澤 義治
 MD335 議長 吉村 弘吉
 MD336 議長 池原 堅
 MD337 議長 玉川 孝

【2022-24 年度監事】 2年任期の2年目

MD330 元議長 今井 文彦
 MD331 元議長 佐々木 忠康 【WEB】
 MD334 元議長 橋本 勝策
 MD336 元議長 岡村 聖爾 【欠席】

正社員総数 55 名 (出席 45 (うち WEB2) 名・欠席 10 名)

【オブザーバー】

法律顧問 池田 和司
 会計顧問 吉田 宗一郎
 事務局補佐 菅原 孝明

(午後 1 時 30 分開始)

・ **定足数の確認**

増澤専務理事から、本日出席者人数の確認。

正社員 55 名中 45 名の出席。定款 17 条 社員総会は、総正社員の過半数の出席がなければ開催することができない により過半数の参加を頂いているため社員総会の成立の確認。

今回は審議事項なしのため議決権行使書での参加は無。

・ **出席者紹介およびご挨拶**

一般社団法人日本ライオンズ 田名部理事長からご挨拶。

・ **議事録署名人選出、議事録作成人選出**

議事録作成人として MD332 栗村常務理事・MD333 星野常務理事。補助として菅原事務局補佐。

議事録署名人として 334-B 川嶋 DG・336-D 山崎 DG を指名。

・ **議長の指名と議事運営ルールの説明**

定款第 16 条 社員総会の議長は、理事長がこれに当たる により、田名部理事長が議長に指名される。続いて議事運営ルールの説明。

・ **審議事項**

本総会においては無し。異議なしのため報告事項へ移る。

・ **各種報告内容**

① **第 62 回 OSEAL フォーラム（札幌）協力金の件**

331 議長・松浦副理事長から説明。

札幌での OSEAL フォーラム開催概要と、すでに配信されている文書に基づき会員一人につき 2,000 円 拠出のお願いと下記の通り説明があった。訂正文は再度配信予定。

対象者 : 正会員（特典会員を除く）

会員数算出日 : 2024 年 7 月 1 日

納入締め切り日 : 2024 年 12 月末

・ **質疑応答**

334-E 喜多 DG・335-D 平田 DG から納入締め切り日について質問。

地区ごとに事情があり、来期 1 回目のキャビネット会議での引き継事項になる場合も問題ないと回答、また 12 月末日という表記については、12 月 31 日で間違いないと確認がなされた。

② 一般社団法人日本ライオンズ 2023-24 年度補正予算案の報告

財務担当責任者である須藤理事から資料に沿って報告があった。

・受取賛助会費について

当初は MD330 の年次大会決議を尊重し、留保となっている MD330 内会員 1 万名分の賛助会費収入を組み込んでいなかった。日本ライオンズのサービスは 330 へも通常通り継続しており、賛助会費留保問題については田中議長を筆頭に解決に取り組んでいただいている。解決への期待を込めて、例年通り計上することとした。

・国際大会・アジアフォーラム関係費

今年度は皆様ご存知の通り日本に国際理事の枠がなく、メルボルン大会での国際理事候補者がいない。例年国際理事候補者に一部費用のご負担を頂いていた代議員会等の費用について日本ライオンズから一部を負担するべく、予算を 130 万から 250 万とした。

・減価償却費

購入 (PC)・寄贈された備品 (棚) を足し、45 万から 100 万へ修正。

・前年度繰越金取崩収入

留保分賛助会費を補正予算として組み込んだことなどから、当初の 600 万から 0 とした。

・貸借対照表 積立金の記載について

貸借対照表 正味財産の部に「積立金」の項目を追加。2 億 2 千万を計上している。

日本ライオンズの前身である連絡事務所と、ライオン誌日本語版事務所が合併したときからの課題であったお金であるが、田名部理事長が解決に尽力し、ライオン誌日本語版委員会とも協議を重ねた結果、積立金という名称とすることで了承を頂いた。用途については今後の理事会決議をもって有意義に使用していく。

田名部理事長から補正予算案・貸借対照表の積立金の記載について 2 月 14 日に行われた上半期監査の結果であることが報告され、橋本監事より 2 月 14 日に開催された、上半期会計監査報告があり。

(上半期：2023 年 7 月 1 日から 12 月 31 日まで)

・数字的にも事業内容も問題なく、理事の業務についても定款に即し適正に行われている。

・組織運営については、前期からの引き継ぎ事項および田名部理事長の主導によりかなりの改善がみられ、下半期にも期待する。

・事務所運営についても菅原前事務総長の退職後、責任者が空欄であったが今期より増澤専務理事が事務長として着任され円滑な業務遂行がなされている。業務適性分掌など課題についても田名部理事長の主導の下改善が進むと思われる。

・但し、理事の理事会出席率については課題がある。お忙しいとは思いますが改善をお願いしたい。

335-C 山本 DG から 2 点質問。

- ・ MD330 賛助会費問題について、解決はいつか。
- ・ 積立金である 2 億 2 千万について各複合・地区への分配は可能か。

田名部理事長から積立金について説明。

ライオン誌側から現委員長・現編集長・前委員長、
社団側から現理事長・現専務・会計合併時の専務理事、
中立の立場として国際理事 3 名が参加し、計 9 名で「第 2 回ライオン誌検討委員会」を 2023 年 12 月 13 日に開催した。

積立金について元々は金額や貸借対照表への記載も不明瞭であったが検討委員会の中で、
金額を 2 億 2 千万と定めることとし、理事会でも承認された。

監査を受けた際に貸借対照表に記載するべきとの指摘を受け、会計顧問にも相談しライオン誌側にも
納得を頂いた上で、「積立金」として記載をすることになった。

使い道についてはまずは会計合併後にライオン誌発行にかかった金額を控除してほしいとライオン誌
側より要望があり、現在精査中である。下半期にて控除の後、次期以降に議長の皆さんとも相談し、
分配の可能性も含め、残った残金をどうするか協議していくことになる。勝手に使用する、などとい
うことはないのご安心いただきたい。

MD330 田中議長から賛助会費留保についての説明

経緯と現状について説明。現在解決へ向けて複合内地区においても良い方向に進んでいる。

5 月 20 日に行われる 330 複合年次大会において議案として上程予定。

本件は挙手ではなく投票による決議を行う。

335-C 山本 DG から、MD330 から国際理事が出ていることも踏まえ確実な解決をお願いする旨の発言。

③ 賛助会費免除について（学生会員（※特典会員）及び能登半島沖地震被災地区）

松本理事（会則委員長）・田名部理事長から説明。学生会員は賛助会費（80 円）については、
次年度が始まる 2024 年 7 月 1 日より免除とし、能登半島沖地震被災地区（334-D 地区 3R3Z 約 170 名）
については即時免除（復興の状況を見て、免除期間は都度判断していく）とする報告。

333-A 鈴木 DG から同じく地震で被害を受けた 333-A 地区（新潟）内のリジョン・ゾーンについて問い
合わせがあり。増澤専務理事から、333-A 地区はアラート委員会や緊急支援は辞退されたと聞いているが、被災状況が判明したら地区内で相談の上、問い合わせをいただくよう回答。

田名部理事長から、今後の災害でもクラブからガバナー、ガバナーから議長へご報告いただき、議長から執理事会へ上程いただいた上で協議する、ガバナーの思いをしっかりと反映していくと回答。

335-C 山本 DG・331-A 設楽 DG からの特典会員の賛助会費についての質問を受け、特典会員についても賛助会費を免除する、学生会員の表記は適切でなく、特典会員と表記すると田名部理事長から回答があった。

④ 日本ライオンズ・アラート委員会緊急支援金口座及び一般社団法人日本ライオンズ・アラート委員会運営規則改訂の件

・アラート委員会緊急支援金口座（日本ライオンズ・アラート委員会緊急支援金口座）

池原副理事長から説明。資料の通りに、緊急支援金口座の残金と資金を能登の地震の支援への使用について説明。

今後被災地・アラート委員会とも用途について協議していく。

・一般社団法人日本ライオンズ・アラート委員会運営規則改訂・今年度アラート委員会新組織図について

資料に基づき説明。緊急時の迅速な対応を行えるように一部内容の改定を行った。

緊急支援金については、台風 19 号緊急支援金の残金である事、当該緊急支援金の速やかな使用計画についてスムーズに対応できるよう理事会にて協議した旨の説明があった。

・334-D 小出 DG から被災地の現状などについて報告。

地震発生直後は人命救助を優先し、県からの指示があった通り、1月26日までボランティアの受け入れを待っていただいていた。現在支援物資のニーズの見極めなど、支援活動を継続中。

LCIF からの災害緊急援助金 10 万ドルについては複合に能登半島地震救済委員会が設置され、毎週会議を開いて使い道を精査している。

今後支援が復旧・復興と次のステップへ進むにつれ支援者が利用するベースキャンプの設置も必要になってくるのではないかと。皆様には引き続き温かいご支援とご協力をお願いしたい。

皆様に頂いた 334-D 地区口座への支援金についても使い道を精査し、能登の皆様と、被災クラブの火が消えないように使用させていただきたい。

332-C 渡邊 DG から

支援金の原資についての質問と、これから長い時間をかけて復興が進んでいくことを考え、災害時国内にて有効かつ緊急に使いやすい財源の確保について検討いただきたいと要望があった。

田名部理事長から、今回の支援金は台風19号支援金の残金であり、使えばなくなるお金である。現在約680万が緊急時にすぐ使えるお金の上限である。新たに災害が発生したときの対応について今後議論し、今期で解決もしくは来期への申し送り事項になると思われるが良く議論していきたい。その後LCIFへの指定献金についての質問があり、田名部理事長・増澤事務長から補足説明。指定献金の場合すべて該当の地区へ行くと回答あり。その後も質問と意見交換が続き、田名部理事長からLCIFのルールを理解した上で今後議長・ガバナー・社団で一緒にルールを構築してゆくことが大切であると呼びかけ。

その他活動報告

・各委員会報告

☆国際大会委員会

吉村委員長からパレード頒布品（ベスト・ピン・缶バッジ）についての説明、現時点での大会登録人数約800名。その他代議員会等詳細について、決まり次第報告する旨の説明があった。

☆YCE委員会

吉村委員長から新ユニフォームであるベストの仕様の報告、23-24春・夏期交換における現時点での来日人数66名、派遣人数99名である事の報告。

☆ライオン誌委員会

増澤専務理事からライオン誌発行状況やWEB版についての説明報告。

☆スペシャルオリンピック委員会

増澤専務理事から冬季ナショナルゲーム開催状況の報告。

報告の後、公益財団法人スペシャルオリンピックス日本 平岡拓晃理事長（柔道家・ロンドン五輪銀メダリスト）が登壇され田名部理事長・村木前理事長へメダルと感謝状が贈られ、ご挨拶とお礼を頂く。

☆会則委員会

松本会則委員長から、ライオンズ必携61版改定内容と、発行後の訂正箇所も併せて複合地区年次大会での事後承認をお願いすると報告。役員必携については5月に行われる次期クラブ3役研修に役立ててほしいことと、第1副地区ガバナーと相談の上注文を頂きたいこと、会則改正について周知するためのビデオを作成中であることが伝えられた。

前回の総会で質問があった地区ガバナーが退会後復活した場合の経歴の復活についてはOSEALへ問い合わせたところ元々の会員NOを含め復帰の申請が必要であると回答を頂いたと報告。復帰についてさらに細かい内容について質問があったが後日OSEALへ問い合わせると回答。

その他、会則委員会にて協議中であるコンプライアンス委員会の現状について報告。

☆国際理事候補者資格審査委員会

松本会則委員長から名称変更の報告。複合・地区にてエンドースを取られた方は日本の代表として皆さんの応援を受けることができるよう、ぜひとも日本ライオンズにて資格審査を受けてほしいと呼びかけ。

☆アラート委員会

池原副理事長から報告。岡山で2月3日に開催された岡山フォーラムの参加者数および内容の報告。次年度は333-E地区（茨城）で開催。

☆ライオンズクエスト・薬物乱用

玉川委員長から報告。ご協力をお願いしていたアンケート結果で地区の状況や考えを知ることができた。皆様にもご覧いただきたい。

・その他活動報告

☆公益財団法人日本ライオンズ

不老理事長から財団の活動へのご協力のお礼と報告。

財団の事業であるフットサル大会について去年開催された第2回の決算報告と、今年開催される地区大会・全国大会の予定が発表されぜひ応援にきていただきたいと呼びかけ。

・報告への質疑応答

332-D 門馬 DG から社団と財団が両輪として長く活動いただけるように LCIF との兼ね合いや、会員の意見が反映される仕組み作りに取り組んでほしいと提案と要望。

不老・田名部両理事長から皆様に理解いただけるような仕組み作りへ取り組んでいくと回答。

・監事講評

佐々木監事から講評。

大変実りの多い会議であったと思う。北海道出身の修道女・渡辺和子氏の著書「置かれた場所で咲きなさい」にあるように皆さんにも出会い・喜びを共有し、互いに知見を頂き、残り3カ月となった今年度において掉尾を飾ってほしい。

以上

2024年3月19日

議事録作成人：

常務理事 栗村 安弘

常務理事 星野 勝美

事務局補佐 菅原 孝明

議事録署名人：

一般社団法人日本ライオンズ

理事長 田名部 智之【押印省略】

334-B 地区ガバナー 川嶋 富士雄【押印省略】

336-D 地区ガバナー 山崎 もとみ【押印省略】

(2023-2024 年度)

一般社団法人日本ライオンズ 23-24 年度

第 9 回理事会 議事録

開催日時：2024 年 3 月 19 日(火) 11:00-12:00

場 所：一般社団法人日本ライオンズ

出席者：

理事長 田名部 智之 (八戸)
副理事長 池原 堅 (福山久松)
副理事長 松浦 淳一 (岩見沢はまなす)
専務理事 増澤 義治 (諏訪湖)

常務理事 田中 雄一 (狭山)
常務理事 栗村 安弘 (大船渡)
常務理事 星野 勝美 (太田)
常務理事 戸祭 宏樹 (鯖江玉山)
常務理事 中谷 豊重 (岸和田)
常務理事 澤 辰水 (下関)
常務理事 新里 正雄 (沖縄) 【Web】

オブザーバー：

法律顧問 池田 和司 (東京桜門)
会計顧問 吉田 宗一郎 (東京武蔵野)
事務局補佐 菅原 孝明 (八戸)

理事 吉本 晴夫 (藤沢中央)
理事 須藤 敏幸 (伊達)
理事 松本 宰史 (南房総)
理事 吉村 弘吉 (和歌山)
理事 玉川 孝 (熊本葵)

理事 (公益財団法人日本ライオンズ理事長)

不老 安正 (大宰府)

理事 (一般社団法人日本ライオンズ前理事長)

村木 秀之 (東京数寄屋橋)

監事 今井 文彦 (東京巢鴨) 【欠席】
監事 佐々木 忠康 (小樽) 【Web】
監事 橋本 勝策 (焼津)
監事 岡村 聖爾 (下関北) 【Web】

議題：

1. 議事録作成人の指名

- ・菅原事務局補佐が指名される。

2. 協議及び確認事項：

① 年次大会 上程議案の確認 (1-4号)

※資料を元に上程議案について確認。

【年次大会 第1号議案】 ライオンズ必携第61版 複合地区会則改正の件 (訂正を含む)

- ・松本会則委員長から複合地区年次大会への上程と、61版での変更部分、発行後の訂正箇所について説明。

複合地区年次大会にて承認を頂く。

【年次大会 第2号議案】 ライオンズ必携61版 国際理事候補者資格審査委員会規則改正の件

- ・松本会則委員長から説明。

複合地区年次大会にて承認・可決を頂く。

ライオンズ必携61版に掲載された会則内容変更についての年次大会への議案上程は、複合地区のみとすることを第8回会則委員会にて協議したことが報告され了承される。

文書を後日配信する。

【年次大会 第3号議案】 第62回 OSEAL フォーラム(札幌)協力金の件

※(3/7)配信「資料1-b」の下記項目を改めた上で

議案の通り承認

*対象者 :正会員

*会員数算出日 :2024年7月1日現在

*納入締め切り日 :2024年12月末

- ・対象者について松本会則委員長から、「特典会員（割引を受ける全ての会員）は除く」の表記とすることが提案され了承。

※正しく明記した文書は、日本ライオンズから 8 複合 35 地区に(3/22)再配信済み

【年次大会 第 4 号議案】 一般社団法人日本ライオンズ 賛助会費の件

- ・集め方については地区で違いがあり地区内のルールへは干渉しないが、今年度 8 複合地区で足並みをそろえていくという目的があり、賛助会費 80 円の意味合いのみご理解を頂く。
議長報告事項としたい申し出があり決議は必要ないとして了承を頂く。

【年次大会 第 5 号議案】 賛助会費納入についての MD330 への議案上程について

- ・田中常務理事から、賛助会費の支払いについて地区年次大会にて投票で決議する旨の説明があり。
330 複合地区内ですでに十分なご理解・ご尽力をいただいていることから、上程議案はお願いしないこととする。

② 第 3 回定時社員総会（3 月 19 日（火）13:30-16:00） 進行の確認

- ・増澤専務理事から、全体スケジュールの説明があり全員承諾した

●松本会則委員長から、ガバナーに向けて以下を案内したいと要望があった

- ・次期「クラブ三役研修会」開催時において、会則委員から次の説明をする時間（20～30 分程度）を設けてほしい。

- 1) 新役員配布用に「役員必携増刷分」の注文をとる
- 2) 加えて、改定・修正箇所の内容説明

社員総会にて、委員長報告の中で案内することを全員承諾した。

③ アラート委員会 池原委員長から能登への拠点設置案について報告

・能登にある斉和コミュニティーセンターに仮設シャワーを設置（寄贈）した。費用については後日報告。社員総会出席の334-D小出ガバナーには、被災地現状報告をしていただくことになっている。

また戸祭常務理事からは、LCIFでは計20万ドルの振込と、334-D支援金口座には皆様からの多くの温かい支援のもと現在7,000万円を超えた額が集まっている、支援物資については現場では水が最重要。多品目を時間をかけて届けるよりも、何か一品目に注目して、その安定供給をはかった方が被災地にとっては良きサポートになるのではとの報告・意見があった。

3.その他

・今後の行事予定の確認

増澤専務理事から、資料3をもとに今後の予定の確認があった。

・【訂正】7/22（予定）AM 旧年度理事会（23-24事業報告と決算の承認）PM 新旧理事会
→（正）7/11（木）

◆その他

●戸祭常務理事から質問

「学生会員」は日本ライオンズ賛助会費免除となるが、国際会費はどうか

→ 松本会則委員長から回答：特典会員にあたるため、半額免除

●新里常務理事から質問

「家族会員」を正会員にしたが、複合会費免除の希望がクラブから上がってきたがどのように対応するか（正会員のため代議員算出数の分母とはなる）。

アラート地区班長の任命についてはどこが任命権を持つか。

→複合地区会費については増澤専務理事から回答：複合会費については複合内での協議をお願いする。

→アラート班長については来年度の人事になるため、次年度委員長となる新里議長も含め協議を行いたいと池原副理事長から回答。

◆村木前理事長からあいさつ

◆監事講評（参加監事から）

- ・社員総会にて講評を頂く。

以上

2024年3月19日

議事録作成人：

事務局補佐 菅原 孝明

議事録署名人：

一般社団法人日本ライオンズ

理事長 田名部 智之 【押印省略】

監事 佐々木 忠康 【押印省略】

監事 橋本 勝策 【押印省略】

監事 岡村 聖爾 【押印省略】

2023-2024
一般社団法人 日本ライオンズ
第6回国際大会委員会(WEB) 議事要録

作成人 MD333-E 国際大会委員長 車田 一恵
開催日時 2024年2月21日(水)13:30~16:00
開催場所 WEB・Zoom

出席者

国際理事

2022-24 国際理事/LCI 大会委員会	鶴嶋 浩二 (札幌中島 LC)	【欠席】
2023-25 国際理事	城阪 勝喜 (大阪港 LC)	【欠席】
2023-25 国際理事	濱野 雅司 (岩槻 LC)	

一般社団法人日本ライオンズ

理事長	田名部 智之(八戸 LC)	【欠席】
専務理事/国際大会委員会(補)	増澤 義治 (諏訪湖 LC)	

国際大会委員会

委員長	吉村 弘吉 (和歌山 LC)	
副委員長	松浦 淳一 (岩見沢はまなす LC)	

各複合地区国際大会委員

MD330	中島 文夫 (東京文化 LC)	【代理出席】
MD331	本所 光男 (室蘭東 LC)	
MD332	村上 孝 (水沢中央 LC)	
MD333	車田 一恵 (霞ヶ浦 LC)	【代理出席】
MD334	大山 泰範 (一宮 LC)	
MD335	江草 長史 (和田山 LC)	
MD336	徳永 修 (尾道 LC)	
MD337	曾山 純廣 (霧島みらい LC)	

オブザーバー/公認 TC 代表

MD333-E 国際大会副委員長	藤野 将寛 (霞ヶ浦 LC)	【第2部より参加】
MD335 公認 TC JTB 大阪第二事業部	沼間 章作 (幹事エージェント)	【第2部より参加】
MD334 公認 TC JTB 名古屋事業部	丹羽 祐太	【第2部より参加】

第1部 (13:30～14:15)

1. 開会宣言

吉村弘吉委員長が開会の宣言をされ、本日の協議内容、特にパレード頒布品のコンペについて説明がなされた。

2. 挨拶

濱野雅司国際理事より以下の挨拶があった。

皆様、ご多忙の中、ご参加くださいましてありがとうございます。メルボルン国際大会まであと4ヵ月となりました。協議しなければことが多々あると思いますので、本日はよろしく願い申し上げます。

増澤義治一般社団法人日本ライオンズ専務理事より以下の挨拶があった。

本日、田名部理事長が所用で欠席とのことで、代わりに挨拶をさせていただきます。先ほど濱野国際理事よりメルボルン国際大会まであと4ヵ月とお話がありました通り、非常に迫ってきております。決めていかなければいけない事、また過去に決めたことについて問題が発生した時には、それを解決していかなければならないということがありますので、皆様から色々なご意見をいただきながら、多くの方がメルボルン国際大会に行けるようにお力添えいただけますようお願い申し上げます。本日はよろしく申し上げます。

3. 出席者確認

吉村弘吉委員長より出席者リストに基づき、濱野雅司国際理事、増澤義治一般社団法人日本ライオンズ専務理事、吉村弘吉国際大会委員長と松浦淳一国際大会副委員長、各複合地区の委員とオブザーバー、MD335とMD334の公認TCの紹介があった。MD330とMD333は都合がつかず、国際大会委員が欠席となった為、MD330は副委員長が代理出席、MD333はMD333-E国際大会委員長が代理出席することを確認した。

4. 議事録作成人の氏名、および提出締切日の確認

車田一恵 MD333-E国際大会委員長(岡野良男 MD333国際大会委員の代理)が指名された。提出期限は、2024年2月29日とされた。

5. 議題 メルボルン国際大会パレード頒布品「コンペ」実施

吉村弘吉委員長より以下の発言があった。

これからコンペ前のルールについて説明をさせていただきます。濱野国際理事のご意見は聞かせていただきますが、投票については差し控えていただければと思います。国際大会委員会で決めなければなりませんので、ご理解の程をお願い致します。投票権をもつ対象者は11名です。11名の内訳は、国際大会委員会のL吉村、L松浦、一般社団法人日本ライオンズのL増澤、各複合地区国際大会委員のL中島、L本所、L村上、L車田、L大山、L江草、L徳永、L曾山になります。本日のコンペの内容ですが、ユニフォームが3点、交換ピンが2点、缶バッジが3点になります。私も本日、初見になります。日本ライオンズの鬼塚さんより各社から提出された案の説明をお願いします。

日本ライオンズ鬼塚さんより各社から提案された案の説明がされた。

ユニフォームについてはA～C社から3点の提案があった

A社についての意見

- デザインが良い
- 迫力があって良い
- 文字と年数が入っているので、今年限りで使えない

B社についての意見

- 値段が高い

C社についての意見

- 色々詰め込みすぎている感じがする、サイズが多い方が良い
- 値段が良い(L松浦、L大山)、絵柄が目立つ
- ポケットと旗がついていて良い
- 文字と年数が入っているので、今年限りで使えない
- 海外で絵柄について話題になったら色々な観光名所を説明できる

増澤義治一般社団法人日本ライオンズ専務理事から以下の発言があった。

コンペは条件が違う中で金額競争すると不利になるので、サイズやポケットの有無等を各社に再度、確認をお願いします。

日本ライオンズ鬼塚さんからの補足情報があった。

A社の案のサイズは、本来はフリーサイズのみでの見積り金額だが、あえて3サイズでも変わらない単価で提供する考えである。価格を抑えるためにポケットがついていない。

C社も3サイズで、800着前後の発注があれば、見積りの通り提供ができる。

交換ピンについてはA社とB社から2点の提案があった

A 社についての意見

- デザインが良い
- 海外の方と交換することを考える良い
- もらったら嬉しいと思うが、桜の形だけでも良い、2 種類の必要があるのか
- ありふれている
- 桜型はメルボルンで交換、オーストラリア型はお土産にもできる

B 社についての意見

- デザインがシンプルで良い
- 値段が良い

C 社についての意見

特になし

缶バッチについては A～C 社から 3 点の提案があった

A 社についての意見

特になし

B 社についての意見

- サイズが小さいので、インパクトに欠ける

C 社についての意見

- 躍動感があって良い
- 富士山と波のインパクトが良い
- 値段が良い
- 北斎を思わせてくれて、日本らしくて良い

上記の意見に基づき、吉村弘吉委員長により採決が行われた。

尚、吉村弘吉委員長は票数が同じになった場合のみに投票に参加する旨を明言された。

◎ユニフォームの投票結果

A 社に賛成 4 票

B 社に賛成 0 票

C 社に賛成 6 票

◎交換ピンの投票結果

A 社に賛成 8 票

B 社に賛成 2 票

◎缶バッチの投票結果

A 社に賛成 1 票

B 社に賛成 0 票

C 社に賛成 9 票

採決の結果、ユニフォームは C 社、交換ピンは A 社、缶バッチは C 社に依頼することに決定した。この結果を踏まえて、各社に連絡をすることとする。4 月の上旬までに希望者が申込みをできるように段取りを確認した。

第2部 (14:30～16:00)

1. 開会宣言

吉村弘吉委員長より会議の再開宣言がされ、第 2 部の協議内容について説明がなされた。

2. 出席者確認

吉村弘吉委員長より出席者リストに基づき、第 1 部に引き続いての参加者紹介があり、第 2 部より MD335 公認 TC、JTB 大阪第二事業部の沼間章作氏と MD334 の公認 TC、JTB 名古屋事業部の丹羽祐太氏が参加する旨が確認された。

3. 議題 メルボルン国際大会の確認

① 株式会社 JTB 大阪支店(幹事エージェント) 報告

(1) ホテル予約状況.....A
MD335 公認 TC、JTB 大阪第二事業部の沼間章作氏から以下の報告があった。

国際本部から日本に正式に割り当てられたホテルについて、各 MD の公認 TC 間で協議が行われ、8 複合の中で割り当てが完了し、すでに各旅行会社で募集が始まっている。

ホテル(Ridges Melbourne)については、もともと割り当てられていたホテル(Four Points By Sheraton Melbourne Docklands)が他のホテルに比べて、外れの方に位置している為、利便性を考え新たに候補としたホテルであり現在調整中である。この 50 室は、MD334、335 で受け持っているが、他の MD で足りない場合は、各 MD の公認 TC 間で協議しあって進めていく予定である。8つ目のホテルとするか、他の7つのホテルに部屋を追加するかについてはオセアル調整局に確認中で、次回の会議までには報告できる予定である。

吉村弘吉委員長より以下の発言があった。

通常 10%の上乗せで複合公認 TC より他の旅行会社へ譲っていただいているのに対し、法外な上乗せをしている業者があり、クレームが出ている。ローカルな話から日本全体の問題に発展する可能性がある。

MD335 公認 TC、JTB 大阪第二事業部の沼間章作氏から以下の発言があった。

今までは各 MD にて手数料をお任せしていたが、今後は 8 複合の公認 TC、日本全体の旅行会社で、上乗せは 10%、それ以上では売ってはいけないというルール決めが必要にな

ってくると思う。MD335 ではそういうことはありませんし、現在幹事 TC として押さえているホテルについて、他 MD の公認 TC へ譲る際も手数料はいただきません。

増澤義治一般社団法人日本ライオンズ専務理事から以下の発言があった。

ビジネスで仕事をしている為、10%の上乗せや出発する空港が違う為に料金が多少異なることについては仕方ないと思う。旅行会社間でやり取りをする際に、ホテルの料金が明確になっていないので、元々の値段、手数料等を記載した明細書を発行した方が良い。そうしないと指定のホテルではなく、安いホテルをとって参加する方が出てくる。公認 TC で押さえたホテルを無駄にしない為にも、値段をオープンにしないといけないと思う。

吉村弘吉委員長より以下の発言があった。

各 MD の公認 TC 間で、旅行会社に譲る際の上乗せ(手数料)は 10%と決めていただき、ホテル代金の明示のルール化についても、協議をお願いします。各 MD の国際大会委員の皆様にも公認 TC への働きかけをお願いします。

(2) 各 MD 登録状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・B

吉村弘吉委員長より以下の発言があった。

2024 年 1 月 29 日時点での日本全体の参加予定者は 786 名になっている。それ以降に増えた数、準地区毎の参加人数、早期登録者の内訳がはっきりしていない。2 月 29 日までに再度報告をお願いします。

各複合地区の国際大会委員は、2024 年 2 月 29 日までに、総参加者数、準地区毎の参加人数、早期登録者の内訳を報告することを確認した。

② パレード進捗・・C

吉村弘吉委員長より以下の発言があった。

鶴嶋国際理事より、今年の国際大会のパレードは、日本で一本化するのかという質問があった。前回の会議で確認しましたが、再度確認させてください。

会議参加者全員で、今年の国際大会のパレードは、日本で一本化することを確認した。

吉村弘吉委員長より以下の発言があった。

今年のパレードは、コンペで決まったベストを着用することになるが、日本全体で統一感を出す為、どのような防寒着、ズボン、靴等を着用するのか、ご意見をお聞かせください。

参加者の意見

例年は白の服、靴で参加をしているが、今年は冬季ということで、防寒着が必要になる。統

一感を出す為には、色ぐらいは2、3色で統一した良い(L江草)

上の防寒着については、気候によって、調節する方がいることが予想されるので、ある程度の色の指定は必要と感じる。ズボン、スカート、靴については例年通り、白に統一が望ましいと思う(L中嶋、L車田)

パレードの時間は長時間になると予想されるので、ベストの下に着る防寒着はかなり温かいものを着用する必要があると思う。色の指定も必要だと思うが、日本は北から南まで広いので、それを考慮した服装の指定が必要だと感じる(L松浦)

帽子についても着用可否を決めていただきたい(L曾山)

吉村弘吉委員長より以下の発言があった。

パレードの委員長を各複合地区の国際大会委員から選出し、パレードの服装等も併せてご提案していただくようにしていただきたいと考えております。皆様のご賛同があれば、MD335のL江草長史を指名させていただきます。いかがでしょうか。

会議参加者全員の賛成で、今年の国際大会のパレード委員長をMD335のL江草長史にやっていただくことを確認した。またL江草長史の指名により、パレード委員として、MD331のL本所光男とMD336のL徳永修が任命された。

江草長史 MD335 国際大会委員より以下の発言があった。

荷が重いですが、やらせていただきます。引き受ける際に必要になるのですが、前回の会議で、今回のパレードは希望者を募ってはどうでしょうかという意見がありましたが、希望者と募る場合と全参加では伝え方を変えなくてはなりません。それについてはいかがでしょうか。

吉村弘吉委員長より以下の発言があった。

極力全員参加でお願いしますという方向にしたいです。多くの方にパレードに参加して楽しんでいただきたいと考えておりますが、全員参加を義務化はやめたいと思っております。次回の会議まで草案をお願いします。次回の会議から詳細な協議に入ります。

江草長史 MD335 国際大会委員より以下の発言があった。

例年、パレードについては国際理事候補者の支援委員会と国際大会委員会で協議し、国際理事候補者に費用負担をいただいていたのですが、マーチングバンド等を考慮した場合、今期はどのような費用負担の分担、予算になるのでしょうか。

増澤義治一般社団法人日本ライオンズ専務理事から以下の発言があった。

今期は日本から国際理事が出ないので、国際理事候補者の費用負担は見込めない状況です。日本ライオンズからの国際大会費用を例年よりプラスしておりますが、どのようにする

か、執行理事会で検討する必要がありますので、この場では返答できません。提案を出していただければ、審議事項として協議させていただきます。国旗や横断幕、物品の輸送にかかる費用等は出せる可能性がありますので、また後で相談させてください。

③ 代議委員会進捗・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・D
吉村弘吉委員長より以下の発言があった。

会場の件で、LCIの方にオセアル調整局のマーズ事務局長から打診してもらっているが、まだ返答がない、会場がとれていない状況です。話を進められず、内容も未定で、今日は決めることができません。非常に困っております。濱野国際理事、何か情報はありませんでしょうか。

濱野雅司国際理事より以下の発言があった。

今のところ、情報は入ってきておりません。ジャパンレセプションについては、行く理由がきちんと伝わってないと参加してもらえません。今回は国際理事候補者がいませんので、代議員の方に投票の手順等をお伝えするだけの短い時間になることが予想されます。内容や本当に代議員会を行う必要があるのかを考える必要があります。前回は私と城阪国際理事で費用負担しましたが、今回はそれもありますし、そこも問題になると思います。参加費用も含めて、それに見合う内容なのかを考えていく必要があると考えます。

吉村弘吉委員長より以下の発言があった。

私はジャパンレセプションについては、鶴嶋国際理事に近いところで、色々な話を聞きながら、交渉していく必要があると思っております。そこで松浦淳一国際大会副委員長にジャパンレセプションの委員会の委員長になっていただきたいと考えております。もちろん私も協力いたしますが、窓口等も含めて提案、国際理事との相談をお願いしたいです。

吉村弘吉委員長の提案について松浦淳一国際大会副委員長が了承した。

濱野雅司国際理事より以下の発言があった。

今度3月14日にバンクーバーで国際理事会が行われます。鶴嶋国際理事は国際大会委員ですので、メルボルン国際大会の話が出ると思います。その時には国際本部のスタッフも出席していますので、鶴嶋国際理事と松浦淳一国際大会副委員長が打ち合わせした内容を持ち込んでいただければ、向こうで決定できるのではないかと思います。

増澤義治一般社団法人日本ライオンズ専務理事から以下の発言があった。

大会期間中は、8つのホテルに分かれて宿泊されていますので、どこかで集合してジャパンレセプションを行うとして、シャトルバスを設定しなければいけないことも考えられます。予算

ができましたら、一度日本ライオンズの執行理事会にかけて、その補助を出すのかどうかをご相談させていただきます。3月末までにある程度の案をいただきたいと思います。

吉村委員長より、鶴嶋国際理事には3月10日ごろまでにお話をする予定であると発言。

松浦副委員長より現在仮決定しているスケジュールについて確認あり。

吉村委員長より前回議事録より変更のない件と、会場はコンベンションセンターを希望している件の回答あり。

吉村委員長よりレセプションについて意見が諮られた。

開催時間を朝もしくは夕方どちらにするか、について意見が出、濱野国際理事からは朝食会の場合は費用が比較的高くなることも考慮し内容を相談いただきたい、海外の方のご来賓も念頭にいられていただきたいとご発言あり。

4. 次回、開催日時

第7回国際大会委員会は、2024年4月24日(水)14:30～17:00に開催する予定とする。

今回はWEB会議ではなく、東京の日本ライオンズの事務局で会議を行う。

会議後は懇親会を行う。

5. 閉会宣言

松浦淳一国際大会副委員長より会議の閉会宣言がされた。

以上

2024年2月21日

議事録作成人

MD333-E 国際大会委員長 車田一恵

2023-2024

2023-2024 一般社団法人日本ライオンズ

第7回国際大会委員会 議事録

日時： 2024年4月24日（水）14：30－17：00

場所： 一般社団法人日本ライオンズ事務局+Zoom

◎出席者：

国際理事

2022-24 国際理事/LCI 大会委員会

鶴嶋 浩二（札幌中島 LC）【欠席】

2023-25 国際理事

城阪 勝喜（大阪港 LC）【欠席】

2023-25 国際理

濱野 雅司（岩槻 LC）

一般社団法人日本ライオンズ

理事長

田名部 智之（八戸 LC）【Web】

専務理事 / 国際大会委員会(補)

増澤 義治（諏訪湖 LC）

国際大会委員会

委員長

吉村 弘吉（和歌山 LC）

副委員長/副理事長

松浦 淳一（岩見沢はまなす LC）

各複合地区国際大会委員

330 複合地区

伊賀 則夫（東京葵 LC）

331 複合地区

本所 光男（室蘭東 LC）

332 複合地区

村上 孝（水沢中央 LC）【Web】

333 複合地区

岡野 良男（土浦環 LC）

334 複合地区

大山 恭範（一宮 LC）

335 複合地区

江草 長史（和田山 LC）

336 複合地区

徳 永 修（尾道 LC）

337 複合地区

曾山 純廣（霧島みらい LC）

オブザーバー

330 複合地区国際大会副委員長

齋藤 友希（戸田 LC）【Web】

MD335 公認 TC JTB 大阪第二事業部

沼間 章作（幹事エージェント）

MD330 公認 TC ウィントラベル東京営業支店

大西 智久【欠席】

MD331 公認 TC JTB 北海道事業部

中牟田 憲一【Web】

MD332 公認 TC 名鉄観光サービス盛岡支店

川村 勲【Web】

MD333 公認 TC ウィントラベル本社

加藤 勉【Web】

MD334 公認 TC JTB 名古屋事業部

丹羽 祐太【Web】

MD336 公認 TC 近畿日本ツリスト広島支店

金子 愛梨佳【Web】

MD337 公認 TC JTB 福岡支店

藪田 花奈【Web】

◎開会宣言

- ・国際大会委員長 吉村 弘吉

◎ご挨拶

- ・国際理事 濱野 雅司：

国際大会は、全世界のメンバーが集まり、大会ならではの目標がある。開会式、閉会式、投票、セミナーなどへの参加は、多くのメンバーに会えるとても刺激的なことであります。大会委員、準地区・地区からもメンバーに向け発信していただき、多くの参加を訴求していただきたい。

- ・一般社団法人日本ライオンズ 理事長 田名部 智之：

これまでになく吉村委員長には現地下見していただいたことで、充実した会議内容になると推察される。残り2か月の任期、しっかり務めさせていただくのでよろしくお願いします。

- ・一般社団法人日本ライオンズ 専務理事 増澤 義治：

現地下見で詳細を調べていただいたので、本日はある程度の形に煮詰めていただければありがたい。またパレード等の費用は社団から理事会に提出済みなので、その辺りも明確にして、有意義な内容にしていただきたい。

◎本日の出席者確認及び進行について

出席者確認は会議資料にて確認して進行役は吉村委員長が務める。

◎議事録作成人の指名、および提出べ切の確認

吉村委員長から MD332 村上委員が指名された。

主要議題：第106回メルボルン国際大会確認 【2024年6月21日（金）-25日（火）】

A. 委員長現地下見報告について

吉村委員長が視察者を代表し説明、本日の会議で追加議題としたい事項を述べた。

【本日決定したい事項】

- パレードのパフォーマンスとしての「和太鼓りんどう」、よさこい「燃-ZEN-」の参加の有無。
- 日本代議員会の会場選定。

【追記情報】

- パレードルートは心地良い環境のため、水の配布が予定されておらず、各自持参を検討。
- 今回の代議員会は朝食会ではなく、「ジャパンレセプション（日本代議員会）」とする。

B. 現在の各種情報について

●登録者数（大会・代議員）

- ・複合の報告体制にもよるが、個人大会登録までは厳密的に追えないため、大会参加予定者数は

現時点での 786 名を最終とする。

- ・代議員登録者数は現在調査中。
- ・MD336 から「大会参加予定者数 72 名」「早期登録者数 55 名」と訂正があった。

●頒布品注文数について

- ・4/23 現在、ベスト購入合計 800 枚強。800 人がパレード参加人数として予想される。

●ホテル室数について

- ・沼間氏から現状報告：

ホテルの部屋数が前回室数 460 室から約 150 室減の合計 313 室に変更された。その理由としては今回は予約サイト(MCI)ではグループ登録でなく個人登録を先行したため公認 TC 通さず個人で予約が行われたことや、非公認 TC を通しての予約等が考えられる。

- ・増澤専務理事から：

公認 TC の仕組みを改めて調整する必要あり、次年度への課題・検討事項としたい。

- ・吉村委員長から：

諸問題はあったものの 8 つの公認 TC が一つになって協力しあい、まとめ、対応、処理してくれたことは確かであり評価する点、今年度の成果であると発言。

●国際協会からの通達について

- ・現時点ではメルボルン大会での会則変更などの公式通達は無いことの確認。
- ・パレード、レセプション関連は、本日公式に決定したら、LCI に報告の上、プログラムに掲載していただけるよう進めていく。

A. 委員長現地見報告について（補足）

吉村委員長が沼間氏へ、現地下見の補足説明をするよう指名する。

- ・沼間氏から補足報告：

MD335 向け沼間氏作成資料を元に、一般的な渡航までの準備、現地交通情報、各施設の立地などの情報が共有された。

- ・吉村委員長から：

今回、大会会場まではトラムやシャトルバスを併用して移動できるため、バスはチャータしないと考えている。

C. パレード進捗について

●MD335 江草委員（パレード委員長）から：

隊列について

- ・「和太鼓・よさこい」、「JAPAN 横断幕担当」、「DG,DGE 整列箇所」等、隊列について各委員から意見交換して下記の通り決定した。

- ・和太鼓とよさこいは先頭と隊列後半部分に配置する。

隊列整備担当について

- ・各準地区から1名ずつ（全35名）選任してもらう。
- ・「JAPAN 横断幕」は国際大会委員（全8名）が担当する。
- ・先頭の国旗旗手担当は田名部理事長に務めていただき、その区間は審査員席近くとする。それ以外の区間には交代要員を配する。他の2本の国旗旗手の手配は江草パレード委員長が指名する事に決定。

ユニフォームについて

- ・ズボンと靴は白又はベージュとしますが通知書類には「望ましい」と記載すること。
- ・ベスト下に着用する服装について各委員から意見が出たが、黒・紺とするが強制するものではないので江草パレード委員長が取りまとめることとした。

パレード前日打合せについて

- ・前日の20時頃から行うことで検討中。

その他報告

- ・MD330ではパレード沿道のギャラリーに向け、お土産として「たけとんぼと紙風船」セットを配布することが決まっていると報告あり。隊列を乱さない範囲で、パレード中に配布することは問題がない事を確認する。

●コンテスト参加申請内容の確認（〆切：5/3(金・祝)）について

- ・国際大会インターナショナル・パレード申請フォームの人数記載は800名とし、その他記載については委員長確認のもと日本ライオンズで申請を行う。

D. ジャパンレセプション（日本代議員会）進捗について

* 【会場選定】

- ・クラウンプロムナートホテルとクラウンプラザホテルの2候補会場から費用・交通アクセス・開始時間を考慮し、クラウンプラザホテル併設の「パールリバーフロント」に決定した。

* 【パールリバーフロント（クラウンプラザホテル）開催概要（予定）

- ・カクテルレセプション形式。メイン(VIP)用に、テーブル&椅子を設置し、ほかサイドに少し椅子を配置する。
- ・16:30受付スタート、17:00-18:00（コアタイム）
- ・参加人数は300人とし、現時点で報告を頂いている登録者数から算出の上、各複合間で調整を行い、複合ごとの参加割り当て人数を決定。

【各複合割当数】（合計：300名）

MD330	MD331	MD332	MD333	MD334	MD335	MD336	MD337
45名	20名	30名	45名	50名	65名	25名	20名

- ・チケットはナンバーを入れて作成し、複合地区ガバナー協議会議長宛て文書は、理事長および委員長名で追って配信する。
- ・カクテルレセプション（アルコール、ソフトドリンク 1h フリー、カナッペ程度の軽食つき）、登録料はお 1 人 8,000 円とする。
- ・内容として今年度は I D C が不在の為、国際理事による代議員投票の手順のほか、各国からの国際役員、ホスト委員会 PID にもご挨拶をいただきたい。

E. パレード、ジャパンレセプション（日本代議員会）予算案について

- ・吉村大会委員長から説明。現時点での案で進め、追って理事会で承認を得る。

F. その他

- ・吉村委員長から、現地サポート要員として社団事務局員 2 名の派遣を要請して良いか確認があり、同意を得、追って理事会で承認を得ることになった。

次回、（第 8 回国際大会委員会）開催日程

- ・5 月 2 8 日（火）1 0 : 0 0 - 1 1 : 3 0（Web 開催）

◎閉会宣言

- ・国際大会副委員長 松浦 淳一：

4 月 1 日から 3 日間、2030 年国際大会札幌開催に向け、フランク・ムーア PIP が現地視察で来日。開催地はメルボルン国際大会の投票で決まる。秋元札幌市長も現地で挨拶を行なうため渡豪する予定。またメルボルン国際大会においては世界的に見ても、ホテルの件等、私たちが与えられた課題についてかけ離れているところがあるのではとも思うが、ぜひとも皆さんで参加し、価値のあるメルボルン国際大会にすべく進めましょう。

以上

2024 年 5 月 2 日

議事録作成人

332 複合地区国際大会委員長 村上 孝

(2023-2024年度)
第9回会則委員会 (WEB) 議事要録

◎日時：2024年4月24日 (水) 10:00～12:00

◎会場：Web会議

◎出席者：

一般社団法人日本ライオンズ：

○各複合地区会則委員長：

理事長 田名部智之 (八戸LC)

330 複合地区

細川孝雄 (東京赤坂LC)

委員長 (MD333協議会議長)

331 複合地区

松本宰史 (南房総LC)

馬場哲也 (函館東LC)

副委員長 (MD335協議会議長)

332 複合地区

中谷豊重 (岸和田LC)

荒川友成 (郡山西LC)

専務理事

333 複合地区

増澤義治 (諏訪湖LC)

岩沼忠伺 (千葉ネオLC)

334 複合地区

野村善弘 (岡崎竜城LC)

335 複合地区

小林 寛 (姫路中央LC)

336 複合地区

松岡 諒 (福山久松LC)

337 複合地区

高野正勝 (佐賀葉がくれLC)

1. 開会宣言 招集権者 一般社団法人日本ライオンズ会則委員長 松本幸史
2. 一般社団法人日本ライオンズ理事長 ご挨拶
今年度の会則委員会においては、ライオンズ必携・役員必携等の改訂発行等ライオンズのクラブ運営に非常に貢献し、ライオンズクラブの発展に会則委員会が良い流れを作り次年度につながるご活躍をされており感謝しております。またコンプライアンス規定作成に一步近づき会則を守り楽しく仲良くライオンズ活動ができるように本年の流れを来年度にもつなげてほしい。
3. 出席者確認
全員出席を確認
4. 議事録作成人の指名
MD332 荒川委員 MD334 野村委員
5. 議案
 - ① 前回議事録の確認
松本委員長より前回議事録確認事項の説明
◎上程議案修正説明あり。
◎キャビネット構成員の表記の仕方の件について説明。
◎コンプライアンス委員会について各複合地区において議論をしていただきたい。
 - ② 年次大会への共通提案事項について最終確認
◎複合地区年次大会の上程議案の説明方法について、資料に沿って松本委員長より対応説明。
異議等のあった場合の対処として「ご意見をお伺いし、後日会則委員会にて協議の上対処する」とする。
◎各複合地区の年次大会上程状況の報告
 - 3 3 0 複合地区 複合地区会則委員会として上程を行ったが、ガバナー協議会において事後承諾は認められないという理由から年次大会への上程を拒否。引き続きライオンズ必携第60版を採用。会則関係特別委員会を設置することとなった。会則委員長としては大変無念である。
 - 3 3 1 複合地区 ガバナー協議会に参加し説明を行い、解っていただいた上で上程する。
 - 3 3 2 複合地区 会則変更については国際大会における決定事項であり、上程する。
 - 3 3 3 複合地区 上程議案として提案する。ガバナー協議会では未定だがおそらく問題はないと思われる。
 - 3 3 4 複合地区 問題なく上程議案とする。ガバナー協議会にて決定している。
 - 3 3 5 複合地区 問題なく上程議案とする。国際協会の決定事項であり当然。
 - 3 3 6 複合地区 複合地区大会での承認後に効力を発揮と明記されており、内容も先に知らされているため事後承諾ではないと考えている。複合地区を決めるのはあくまで複合地区の判断であるが、国際会則が優先され

る箇所も当然あり矛盾が生じる箇所は330内で協議が必要になると考えられる、

3 3 7 複合地区 年次大会において資料を元に説明をすれば問題はないと考えている。

◎田名部理事長

国際大会において改正された会則の複合地区に於いて上程する年次大会は1年後であるが、国際大会での決定事項に関しては速やかに施行される。会員に改正について速やかに認識していただくため、ライオンズ必携の複合地区会則第30条に施行期日が記載されている。国際大会決定事項に関して、意見は社団として重く受け止めるが、複合地区が年次大会への上程を拒否することは国際協会に対するルール違反となる。

◎増澤専務理事

国際大会での決議事項は実行されており拒否できない。今後は会則改正について、年次大会においては確認事項とするなど、新たなルールの制定も必要になるのではないかと考える。申し送り事項としていただきたい。

◎松本委員長

国際理事候補者資格審査委員会については日本独自の規則であり必携への記載は事後承諾ではあるが、すでに昨年度より名称変更を含めルールとしては採用されており、社員総会にて決議の上実行されている。ボストン国際大会での決定事項については国際理事会においてもすでに採用されている。

③ 23-24年度役員必携 増刷について

松本委員長より役員必携、増刷に当たっての説明。特に初めて会長をされる方にとって非常に役に立つ、必ず必要となるものである。5月連休後印刷ができる予定。新三役研修会に役立ててほしい。

◎各複合地区役員必携についての状況

3 3 1 複合地区 周知を徹底していきたい

3 3 2 複合地区 クラブ三役はもちろん地区役員にも必要であり、ライオンズクラブ組織運営が理解することができる。クラブ七役まで見てほしい。利用・配布を徹底してほしい。

3 3 3 複合地区 クラブ三役研修会で配られおり重宝している。クラブ三役・キャビネット構成員には配布をいただき、活用していただきたい。

3 3 4 複合地区 役員必携が発行されない年度があり、独自の資料を作成している地区もある。しかし役員必携は必要であり理解を求めていく。

3 3 5 複合地区 クラブの質が落ちると会員数も少なくなる傾向がある。役員必携は必要である。

3 3 6 複合地区 必要であり三役セミナーにて使用する。

3 3 7 複合地区 研修に視察へ行き活用状況を確認する予定である。

◎中谷副委員長

各地区委員の皆様方の発言通り、クラブ運営に役立つ、活用するよう案内をしていただきたい。

◎松本委員長

クラブ会長にとって組織改正等がありわからない部分が多々あり役員必携は必要、会長

以外にも特にクラブ会計担当の方の助けになり、今後の活動理解に役立つ。

◎田名部理事長

社団の方からも役員必携の必要性を複合・準地区に会則委員長名にて、年度末・年度初めに案内を出してもよいかと思う。社団としても周知への取り組みが必要と感じる。

◎増澤専務理事

役員必携を最低でもクラブ三役・五役にも時間が掛かっても購入していただき、活用し、正しい組織運営を勉強していただきたい。

④ コンプライアンス委員会について

松本委員長より日本ライオンズ理事会に於いてコンプライアンス規定・委員会についてほぼ承認される事が固まってきている。複合地区に於いてはさらに複合会則委員会にて規定及び委員会の活用を考えていただき、複合・準地区にて議論検討していただきたい。来期一年間をパイロット期間とし、よりよいものを作るために実際に規約を試用しつつ様子を見、委員会の設置運営を含め、次年度の本格導入を検討いただきたい。

◎各複合地区コンプライアンス委員会についての状況

- 3 3 0 複合地区 検討はする。必要のない地区であるよう努力することが一番である。
- 3 3 1 複合地区 複合地区年次大会にて説明する。
- 3 3 2 複合地区 ガバナー協議会にて直接説明を行う予定である。
- 3 3 3 複合地区 必要な地区があるがそこは拒否する可能性が高い。他の地区では進めたい。
- 3 3 4 複合地区 複合会則委員会では説明し検討。複合協議会では未、複合報告会では内容を説明済み。審議途中である。
- 3 3 5 複合地区 資料は配布済。明後日委員会を行い検討する。人選が大切である。慎重に行うべき問題である。
- 3 3 6 複合地区 ガバナー協議会には頭出しをした。会則委員会に於いて議論検討をした。人選などかなり詰めていくべき問題があるという意見が出、周知徹底が必要であるとの意見がありコンプライアンス委員会でのその役目を担っていくこととした。今回は会則委員がコンプライアンス委員を務めることにした。ガバナー協議会に於いて協議していただき大まかな流れを作ってください予定。
- 3 3 7 複合地区 ライオンたるものがどうあるべきか、は必携を見ればわかるという意見はあったが、問題発生時の解決方法は必要であると思っており、再度協議するようにする。

◎松本委員長

人選はたしかに難しい、一名二名ではなく、六、七名程度の委員会構成が中立性を保つためには良いと考えている。

◎中谷副委員長

委員会を作るならば準備も必要であり、周知は早いほうが良い。

◎田名部理事長

ようやく形になり、パイロット期間としてお願いするところまで来ることができた。本来は必要ないと思っているが、社団には毎日のようにライオンズの内外からを問わずメールが来ている。ライオンズメンバーの襟を正すことが必要になり、コンプライアンス規定を作成する必要性が生まれた。設置した上で一年間動きがないというのが理想ではあるが、設置をしないということはできない時代である。

問題が起こる前の抑止力としても期待でき、皆が安心して奉仕に邁進できるようになっている。

本年度当初より会則委員会にて討議、検討し体制が整った来年度の年次大会には承認されるようにしたい。

◎増澤専務理事

コンプライアンス委員会が常設とされるライオンズでは困るが、いろいろな問題が起こっているのは事実である。

対処するところがクラブ・リジョン・キャビネット等多々あることから、何処で誰が判断するかなど温度差はあると思うが皆様と相談しつつ規約をどう活用するか検討いただき、一年間のパイロット期間の中で一番よい活用について検討をいただきたい。

⑤その他

330 複合地区について、335 小林委員よりいくつか質疑あり。

337 複合地区高野委員より、大久保元国際理事の訃報が伝えられた。

336 複合地区松岡委員より報告

キャビネット会議においてキャビネット構成員から質問。ライオンズ必携61版複合会則 P165の16条3項に依ると地区GAT (FWT/GLT/GMT/GST/GET) メンバーおよび LCIFコーディネーターに投票権が与えられているが、P177の第17条—10にはキャビネット構成員としてFWTは入っていない。(インドおよび日本のみの制度のため) FWTのコーディネーターの投票権の有無についての指摘あり。

松岡委員としては事実上GATメンバーであり当然投票権はあると考えているが、会則上にないというため、あいまいな回答であるが地区ごとに決めていただいたほうがよいと回答した。

松本会則委員長より、松岡委員長と同じくGATメンバーとして扱うべきだと考えている。プロトコルには国際本部に合わせ、FWCとして記載されている。投票権はあるという考えで周知いただきたい。次回の必携改定時に何等かの記載が必要であると考えている。

⑥ 次回開催日程について

・6/17 (月) 対面にて開催。

⑦ 閉会あいさつ 会則委員会副委員長 中谷 豊重

6月に最終の委員会があります。よろしく願いいたします。

以上

2024年5月4日

議事録作成人

MD332会則委員 荒川 友成

MD334会則委員 野村 善弘

議事録署名人

会則委員長 松本宰史

(2023-2024)一般社団法人日本ライオンズ

第6回 YCE 委員会 議事録

開催日時: 2024年4月25日(金) 14:00~17:00

開催場所: 対面 (一社)日本ライオンズ事務所

参加者: 一般社団法人日本ライオンズ

理事長 田名部 智之 (八戸 LC)※Web 参加

専務理事 増澤 義治 (諏訪湖 LC)

YCE 委員会

委員長 吉村 弘吉 (和歌山 LC)

副委員長 田中 雄一 (狭山 LC)

各複合地区 YCE 委員

330 複合地区委員長 ベイリー 久美子 (加須 LC)※欠席

331 複合地区委員長 鈴木 善一 (千歳 LC)

332 複合地区委員長 菊池 徳男 (北上国見 LC)

333 複合地区委員長 藤川 清幸 (前橋中央 LC)

334 複合地区委員長 石本 雅之 (鯖江 LC)

335 複合地区委員長 正岡 章 (吹田江坂 LC)

336 複合地区委員長 蔵本 守雄 (高松源平 LC)

337 複合地区委員長 岡 秀昭 (大川 LC)

次第による出席者確認と進行を一般社団法人日本ライオンズ YCE 吉村委員長が行った。

挨拶

(一社)日本ライオンズ田名部理事長より

今期も残すところ2か月となり、日本ライオンズが抱えていた大きな問題はほとんど解決に向かって進んでおります。

各委員会も動きが活発で様々なものが決まり、新年度は更に奉仕に集中できるよう、進んでおります。YCE 委員会におきましても、コロナ後本格的に動き出してきている元年と感じ、新しいユニフォームや手引きなど準備いただき感謝しています。来年度以降も活発に YCE 事業が進んで行くよう期待します、と挨拶した。

議事録作成人の指名

MD331 委員長の鈴木善一を指名した。

議 題（確認事項及び協議事項）

1. 第5回議事録確認

・ベルギーからの来日生が MD330 と MD334 へ申込を行っており、ダブルブッキングとなっていた件については MD334 で受け入れることで解決したと MD334 石本委員長より報告。

- ・YE 手引きのマニュアル改定について各複合からの意見を元に本日協議すると説明。
- ・MD333/335 からの交渉通信窓口の見直しについて本日協議すると説明した。

2. 春期交換報告

一覧表にて確認。

MD330 派遣タイ3名・グアム5名

田中副委員長より報告。グアムでは何らかのトラブルがあったが詳細は不明である。タイではホストファミリーの決定が直前となったことや、当初予定していなかったホスト家庭のもとへ滞在するなどトラブルがあったものの、派遣生もホスト家庭も満足のもと無事終了した。

※春期 YCE 事業完了報告を受け意見交換が行われた。

①YCE 委員会としてホストファミリーの急な変更など MD 内 YCE 委員会にて把握するよう務めたいと意見あり。YCE はクラブのアクティビティであることから、クラブの別の会員の元への滞在などが発生した場合も、先方へ速やかに伝えることができるようにすると先方も安心できるのではないかと。

②ホストファミリーはホストクラブにてローテーションにて受入れ、ホストファミリークラブが責任を持つように取り組む。

③ホストファミリー情報としてクラブ会長やクラブの集合写真、アクティビティ等の活動写真、ホストファミリーの家族写真を添付すると相手も安心するし、来日してからのトラブル防止になる。

④ホストファミリーが集まり研修会を行った方が良いと思う。

➤上記意見をふまえ、次の内容を申し送りとする。

ホストファミリー、ホストクラブの研修会で（クラブ会長も参加）「YCE 事業は単一クラブのアクティビティであって、すべての責任はクラブが持つ（ホストファミリーの選定や受入（来日）先への情報提供など）ことが前提である」と通達し、各 MD ともに再確認するようになった。

3. 夏期交換の最終情報共有

・一覧表にて確認（派遣）

- MD330 MD4で4名・フランス1名（合計5名）
MD331 0名
MD332 テキサス1名・コロラド2名・MD4へ1名（合計4名）
MD333 スロベニア1名・ポーランド1名・リトアニア1名・チェコスロバキア1名（合計4名）
MD334 スイス1名・エストニア2名・ベルギー3名・イタリア5名・ドイツ5名・マレーシア9名（合計25名）
MD335 リトアニア1名・ルーマニア2名・アルバータ2名・ミシガン2名・オーストラリア2名・ニュージーランド3名・マレーシア11名（合計23名）
MD336 0名
MD337 カンザス4名(+1名検討)・マレーシア3名・シンガポール12名(計19名)

・一覧表にて確認（来日）

- MD330 オランダ1名・フランス3名・サウスカロライナ1名・メキシコ1名（合計6名）
MD331 スイス2名・スペイン2名・フィンランド4名（合計8名）
MD332 ノルウェー3名（合計3名）
MD333 スロベニア1名・ポーランド1名・リトアニア1名・チェコスロバキア2名・ハンガリー2名・メキシコ2名（合計9名）
MD334 スイス1名・フィンランド2名・イタリア7名・ドイツ5名・メキシコ1名（合計16名）
MD335 スイス1名・スペイン2名・フィンランド1名・スロベニア1名・リトアニア1名・チェコスロバキア2名・ルーマニア2名・オランダ1名・フランス1名・ハンガリー1名・イギリス1名・アルバータ1名・メキシコ1名・インドネシア1名・マレーシア7名・インドが1名（合計25名）
MD336 0名
MD337 0名 ※冬にシンガポール約9名を予定中

※その他、共有事項

- (一社)日本ライオンズ吉村委員長、MD336 蔵本委員長の3/17台湾 YCE 事務局長訪問の報告

①台湾は、日本への派遣生を25名くらいと希望している。ぜひ受け入れてほしい。

日本から台湾への派遣生は、国際情勢のこともあり、来年にならないと分から

ないが10名くらいと想定している。

②台湾 YCE 事務局長の話で残念に感じたのは、日本とは断定はされていないものの、「ノンライオンの交換生の方は、台湾からの帰国後、没交渉となってしまう友好継続が出来ていない、継続することが望ましいと考えている」とのご指摘があったこと。

→解決策としての意見に、台湾のみならず、春節やクリスマスカードなどその国の節目などにご挨拶を行った方が良く とオリエンテーションにて説明を行うという案があがった。

友好継続は派遣生本人にとっても有益な機会である。

➤②の件は、次の内容を申し送りとする。

→派遣生帰国後開催の報告会で、ホストファミリーには年に1回程度の挨拶など、帰国後も儀礼は欠かさないことを奨励する。派遣生である子供たちに大人が指導することが必要である。また各複合・準地区の委員長にもあわせて申し送りすること。

4. 前回からの協議事項の件

①YCE マニュアル改訂について

・協議が交わされ、日本の親善大使としての自覚を持ってもらいつつも、多様性・ジェンダー平等に配慮し、現代の価値観にふさわしい表記とすることが申し合わされた。また、ユニフォームという表記は用いず、「YCEベスト」へ、名札・胸章などを差す言葉については、「胸章（吊り下げ名札）」へ表記を統一する。

改訂箇所は以下の通り。

●P7 :

①「1. 服装」全文差替

・服装については問いません。

但し、YCE ベストを団体行動、例会訪問、移動、出発・帰国の空港集合時は着用してください。

空港での本人確認は、胸章（吊り下げ名札）の ID No.で行われますので、必ず首から下げ、前から見えるように着用してください。

※派遣先から服装指定があった場合にはそれに準ずる

●P12 :

②「2. 出発直前」□1 ツ目全文差替

□YCE ベスト、胸章（吊り下げ名札）を着用していますか。

③「2. 出発直前」□2 ツ目、3 ツ目 全文削除

●P13 :

④「YCE ユニフォーム着用図」: 全文差替

日本の親善大使らしい清潔感のある身だしなみを心がける

YCE ベストを着用

胸章（吊り下げ名札）は首から下げる

⑤イラスト：

- ・下着衣（ズボン）は色を指定しないこととするため、イラストも白へ変更する。
- ・女子のスカートをズボンに変更
- ・胸章（吊り下げ名札）を首から掛けた図に変更
- ・参考として胸章（吊り下げ名札）のデザイン例を追加（ID No. ホストクラブ、名前（アルファベット表記含む等）

②窓口についての提案事項について

MD333 藤川委員長より：

MD ごとに決まっている担当窓口国について、付き合いの長い国や連絡を取り合っている国以外は共通国として全 MD 対応にし、必要に応じて個別対応とする提案。

窓口がない国への派遣希望でも国際協会のディレクターより直接問い合わせることが可能になるため、各 MD 内のみで完結でき、シンプルになり解りやすくなる。

MD333 地区に関しては、MD5 地区及び 15 カ国窓口を 4 カ国（メキシコ、ブラジル、ポーランド、ハンガリー）だけ残して、それ以外は共通国としたい。

MD335 正岡委員長より

コロナ期間に YCE の交友はなく、一般ユースの担当者にその間に連絡が取れなくなる、などの事態が発生している。今回 MD335 への来日生もキャンプ参加が多く、国際協会のディレクターからのキャンプエントリーが多く今後もその傾向が続くと考えられる。

ディレクターからの参加申込があった際、窓口を固定して担当 MD を経由すると二度手間になることから改善が必要。

MD335 の場合は交換実績があり一般ユースの窓口として現在も機能しているニュージーランドとマレーシア（東マレーシア含む）以外（36 カ国）はオープン（共通窓口国）として良いと思っている。

もう一つの理由として、例えば MD330 ではイギリス、MD332 ではスウェーデン、MD336 ではマサチューセッツなど、派遣希望者が多いと想定される国もある。

派遣生の希望に応えやすくするためにもオープン窓口として直接交渉で対応できるほうが良いと思われる。

現在はほぼ交渉がない国でも希望があった場合担当窓口によるやりとりが必要となり、負担になっている。国担当通信窓口と交渉通信共通窓口による直接対応とした方がお互いに仕事の効率が上がるのではと考え、提案に至りました。

※現在キャンプ情報をアップしている複合地区は MD333 と MD335 である。

(一社)日本ライオンズ田中副委員長より：

330 複合地区 YCE 委員会にて、国際ディレクトリのキャンプ情報などを元に直接申し込むオープン窓口の形をとった場合、来日希望が MD330 に集中することが予想され対応が難しくなる為、国別交渉通信窓口は従前の通りの国対応にしたいと決定した。田中副委員長が複合地区 Y C E 委員長を務めていた

2021-2022 年度の日本ライオンズ Y C E 委員会でも窓口制度の見直しがあったが、来日希望が東京や大阪に偏り対応困難となることが予想されるので交渉通信窓口は現在のまま対応すると決定した経緯がある。

また、キャンプの対応だけなら可能かもしれないが、YCE という交換留学事業なので一方的ではなく、こちらから派遣希望がある場合は相手国にも来日してもらうなど交渉が必要。それぞれの地区より募集を募り派遣希望を先方へお知らせする際、とりまとめる窓口がないと相手国の仕事量が増えることになり、対応困難となるという意見があった。

その後各複合委員長より窓口制度について、活発な意見交換・各MDより事例の報告があった。

(一社) 日本ライオンズ吉村委員長より：

各 MD の立場より、いろいろなご意見があると思う。

事務局サイドの労力を減らして行くということは急務になります。

交渉通信窓口を減らす、残すなど、まずは複合地区 YCE 委員会にて準地区委員長を含めて議論していただいた上、毎年日本ライオンズ YCE 委員会で協議して行き、来期に関しては次回委員会にて最終決定とする。

(一社) 日本ライオンズ吉村委員長より総括：

次回日本ライオンズ YCE 委員会までに複合の YCE 委員会を開き各準地区の意向を確認、窓口担当する国を複合で選定をいただく。

それ以外のところは共通枠として一旦取りまとめる。共通枠で問合せ等入った場合には受けた MD に対応する。さらにそれ以外で問題点、困り事などが発生した場合には日本ライオンズのこの委員会の場に持ち寄り話し合い解決していく。

また窓口については選定しても固定化される訳ではなく毎年毎年メンテナンスを

していくこととしたい。

また、「複合地区 YCE 委員長の任期」について各複合の意見が出たが、『複合地区会則第7条4項』より「複合地区 YCE 委員長および IT 委員は、必要があれば、翌年度の8月31日まで、翌年度のガバナー協議会によって委嘱され、実務に当たる。」とあり、新旧を交えた交え引き継ぎを兼ねた会議を行いたい。

総括挨拶

(一社)日本ライオンズ増澤専務理事より

本日の会議は慎重審議の中、各複合委員長のお話の中に皆さんのやる気が感じられておりました。これから更に改善され進行して行くことと思われませんが皆さんがやりやすい方向にしていただければ良いと思いますので、色々のご意見をいただきながら、如何に子どもたちが充実した日々を送りながら笑顔で帰って来るかを頭に描きながら進めて参りましょうと話し総括とした。

閉会の挨拶

(一社)日本ライオンズ田中副委員長より

この YCE 事業は国際協会のプログラムの一つなので、皆さんの力を合わせて継続する方向で盛り立てるようにしていきたいと思っておりますので宜しくお願い致しますと挨拶され閉会した。

次回委員会開催日時

第7回 YCE 委員会 2024年6月12日(水) 10:30~12:00 web 開催

以上

2024年4月26日

議事録作成人

MD331YCE 委員長 鈴木善一

2022－2023年度
一般社団法人日本ライオンズ会計報告書

2023/7/18 会計監査

一般社団法人日本ライオンズ会計報告書

2022年7月1日～2023年6月30日の財政状況を下記のとおりご報告します。

2023年7月18日

一般社団法人日本ライオンズ 理事長

村木 秀之



下記の会計報告は、監査の結果適正に表示されているものと認めます。

2023年7月18日

2022－2023年度日本ライオンズ会計監査委員

330複合地区監査委員

今井 文彦



331複合地区監査委員

佐々木 忠康



332複合地区監査委員

伊藤 明彦



333複合地区監査委員

高橋 克文



334複合地区監査委員

橋本 勝策



335複合地区監査委員

福田 恵太



336複合地区監査委員

岡村 聖爾



337複合地区監査委員

田中 雅美



I 貸借対照表

一般社団法人日本ライオンズ

2023年6月30日現在

(2022.6.30)

(単位：円)

科 目	当年度末A	前年度末B	差異 (A-B)
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	0	0	0
銀行預金	343,884,787	304,466,579	39,418,208
郵便振替	9,357,143	8,364,108	993,035
未収入金	10,693,127	9,719,097	974,030
前払費用	0	314,550	
頒布品	37,227	188,243	△ 151,016
流動資産合計	363,972,284	323,052,577	40,919,707
2. 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
(2) 特定資産	0	0	0
(3) その他の固定資産			
敷金	13,442,880	11,976,840	1,466,040
什器備品	4,036,576	108,639	3,927,937
その他固定資産合計	17,479,456	12,085,479	5,393,977
固定資産合計	17,479,456	12,085,479	5,393,977
資産合計	381,451,740	335,138,056	46,313,684
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	8,683,694	100,900	8,582,794
アラート委員会預り金	6,848,404	7,306,718	△ 458,314
未払消費税	386,500	33,400	353,100
未払金	3,420,641	3,634,861	△ 214,220
流動負債合計	19,339,239	11,075,879	8,263,360
2. 固定負債	0	0	0
負債合計	19,339,239	11,075,879	8,263,360
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	362,112,501	324,062,177	38,050,324
正味財産合計	362,112,501	324,062,177	38,050,324
負債及び正味財産合計	381,451,740	335,138,056	46,313,684

Ⅱ 正味財産増減計算書

一般社団法人日本ライオンズ
2022年7月1日～2023年6月30日

(単位：円)

科 目	当年度予算	当年度(A)	前年度(B)	差異(A-B)	予算消化率
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
①受取賛助会費	72,000,000	77,104,800	78,471,840	△1,367,040	107.1%
②寄付金	0	79,093	112,338	△33,245	—
③国際協会補助金	20,414,654	21,849,035	18,760,451	3,088,584	107.0%
④国際協会翻訳料	120,000	238,000	129,500	108,500	198.3%
⑤ライオン誌送料収入(注1)	23,400,000	15,913,162	24,371,601	△8,458,439	68.0%
⑥広告料	180,000	174,240	174,240	0	96.8%
⑦受取利息	0	0	12	△12	—
⑧雑収益	350,000	284,886	378,851	△93,965	81.4%
⑨各種会議旅費分担金収入	3,600,000	990,000	1,183,000	△193,000	27.5%
⑩頒布品収入(注2)	17,000,000	13,716,934	705,536	13,011,398	80.7%
経常収益合計	137,064,654	130,350,150	124,287,369	6,062,781	95.1%
(2) 経常費用					
①ライオン誌直接出版費(注1)					
印刷費	10,200,000	7,043,300	10,425,800	△3,382,500	69.1%
ライオン誌送料	23,400,000	16,335,719	24,986,524	△8,650,805	69.8%
発送事務費	5,460,000	4,198,418	5,356,267	△1,157,849	76.9%
旅費交通費	0	0	792	△792	—
編集関係諸費	80,000	59,000	80,700	△20,800	74.9%
原稿料・編集費	4,860,000	3,393,950	4,849,820	△1,455,870	69.8%
広告関係諸費	0	0	0	0	—
②デジタル版関連費(ウェブマガジン)(注3)					
旅費交通費	2,740,000	2,146,919	1,943,889	203,030	78.4%
原稿料・編集費	3,780,000	2,912,800	2,061,950	850,850	77.1%
サーバー管理費	970,000	971,520	971,520	0	100.2%
その他	1,600,000	2,282,550	85,089	2,197,461	142.7%
③各種委員会会議(注1)					
旅費交通費	3,500,000	1,341,000	1,938,300	△597,300	38.3%
会議費	50,000	0	143,825	△143,825	0.0%
雑費	50,000	1,489	0	1,489	3.0%
④PR広告費					
	0	685,850	0	685,850	—
⑤頒布品原価(注2)					
	13,450,000	8,802,420	359,467	8,442,953	65.4%
⑥事務費					
理事会会議費	2,000,000	2,584,779	3,989,660	△1,404,881	129.2%
会計監査旅費	600,000	280,000	375,648	△95,648	46.7%
国際大会・アジアフォーラム関係費(注4)	1,300,000	2,034,010	0	2,034,010	156.5%
NLLI次世代セミナー会場費補助	1,500,000	693,000	0	693,000	46.2%
人件費(注5)	35,990,000	28,958,885	34,345,338	△5,386,453	80.5%
福利厚生費(注5)	5,370,000	3,680,935	4,649,979	△969,044	68.5%
旅費交通費(注5)	1,600,000	1,228,811	1,462,445	△233,634	76.8%
印刷費	400,000	386,031	459,918	△73,887	96.5%
通信費	1,420,000	1,249,622	1,238,986	10,636	88.0%
備品・消耗品費	350,000	178,600	199,748	△21,148	51.0%
事務用品費	600,000	612,556	554,933	57,623	102.1%
図書費	50,000	58,800	58,800	0	117.6%
リース・レンタル料	700,000	671,880	671,880	0	96.0%
IT関連費	1,870,000	1,532,520	1,659,020	△126,500	82.0%
支払手数料	260,000	297,252	291,691	5,561	114.3%
顧問料	1,160,000	1,188,000	1,199,000	△11,000	102.4%
地代家賃(注6)	14,000,000	14,288,348	14,054,712	233,636	102.1%
水道光熱費	800,000	948,214	762,935	185,279	118.5%
雑費	720,000	1,000,951	922,917	78,034	139.0%
減価償却費(注7)	550,000	1,409,604	478,344	931,260	256.3%
租税公課(注2)	550,000	481,632	115,800	365,832	87.6%
経常費用合計	141,930,000	113,940,265	120,695,697	△6,755,432	80.3%
当期経常増減額	△4,865,346	16,409,885	3,591,672	12,818,213	
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
事務所移転関連		28,800,000			—
開所式御祝金		590,000	0	590,000	—
経常外収益合計	0	29,390,000	0	29,390,000	—
(2) 経常外費用					
事務所移転関連(注7)	0	7,541,876		7,541,876	—
開所式費用	0	207,685		207,685	—
雑損失			15,979		—
経常外費用合計	0	7,749,561	15,979	7,733,582	—
当期経常外増減額	0	21,640,439	△15,979	21,656,418	—
3. 財務活動収支の部					
(1) 財務活動収益					
前年度繰越金取崩収入	5,000,000				
(2) 財務活動支出					
財務活動収支差額	5,000,000				
当期一般正味財産増減額	134,654	38,050,324	3,575,693	34,474,631	
一般正味財産期首残高		324,062,177	320,486,484	3,575,693	
一般正味財産期末残高		362,112,501	324,062,177	38,050,324	
Ⅱ 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額		0	0	0	
指定正味財産期首残高		0	0	0	
指定正味財産期末残高		0	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高					
		362,112,501	324,062,177	38,050,324	

注：1. ライオン誌送料収入及び直接出版費の減少要因は、印刷版の発行回数が年間6回から4回になったためです。
 2. 頒布品収益、頒布品原価、及び租税公課の増加要因は、2022-23年度にライオンズ必携を発行したためです。
 3. ライオン誌印刷版の発行回数減少の補完などのため、ウェブマガジンの充実を図るを改修を行いました。
 4. 国際大会・アジアフォーラム関係費には職員出張費の他に、ボストン国際大会・代議員会の移動用バス2台のチャーター代70万円(概算)を含みます。
 5. 人件費、福利厚生費、旅費交通費(定期代)の減少には、職員の異動が反映しています。
 2022年7月退職1名、10月再雇用契約者退職1名、2023年2月退職1名、4月、5月派遣入職各1名。
 6. 2023年1月16日に事務所移転、家賃及び共益費は旧事務所①、271,226×6カ月、新事務所①、426,832×6カ月です。
 また2021年1月から、地代家賃は一般社団法人日本ライオンズからの分担金を減額して表示しています。
 2022-23年度の前分金は、190万円(2022年7～12月＝月額10万円、2023年1月＝30万円、2～6月＝20万円)でした。
 7. 減価償却費には、1月の事務所移転に伴い購入した什器備品のうち、資産となるもの6点、計4,537,841円の償却(6カ月分)を含みます。
 事務所移転関連費用には、この4,537,841円を含みません。

Ⅲ 財産目録
一般社団法人日本ライオンズ

2023年6月30日現在

(単価：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金及び預金			
現金	手許保管		0
銀行預金	三菱東京UFJ銀行京橋支店 (普) 0548024	アラート委員会緊急支援金の預り金	7,306,783
	三菱東京UFJ銀行京橋支店 (普) 0548320	運転資金として保管している	336,578,004
	三菱東京UFJ銀行京橋支店 (普) 0604392	オリンピック・パラリンピック支援金	0
郵便振替	ゆうちょ銀行〇一丸支店 (当座) 00170-8-514451	運転資金として保管している	9,357,143
		(現金及び預金合計)	353,241,930
未収入金	国際協会PR補助金	下半期 (1月～6月) 分\$79, 228. 00×134. 549995 円	10,660,127
	頒布品売上代金	ライオンズ文庫代	33,000
		(未収入金合計)	10,693,127
頒布品	事務所内/ライオンズ必携第60版79冊@131円	2022年9月30日発行2022-23年度 (会議資料・頒布単価200円)	10,349
	事務所内/ライオンズクラブ役員必携 0冊@293円	2020年11月20日発行2020-21年度 (会議資料・頒布単価500円)	
	事務所内		
	ライオンズ・スクール初級編302冊@89円	2022年4月8日発行第4版第3刷 (ライオン誌頒布単価400円)	26,878
	(ライオンズクラブ入門)		
		(頒布品合計)	37,227
流動資産合計			363,972,284
(固定資産)			
敷金	(貸主) 竹村紀夫 (管理会社) 榊グランドワーク	八重洲ノリオビル5階 (58.96坪/194.93㎡)	13,442,880
		(敷金合計)	13,442,880
什器備品	事務所内設置の備品等	会議用テーブル・イス・書類ロッカー (連絡事務所)	1
		職員用事務机・椅子6セット (ライオン誌)	1
		富士ゼロックス・A3カラーレーザープリンター (ラ誌)	1
		移動式キャビネット一式	658,452
		パーティション・金属	744,205
		パーティション・ガラス	721,875
		床・塩ビタイル	1,453,650
		袖看板	458,391
		(什器備品合計)	4,036,576
固定資産合計			17,479,456
資産合計			381,451,740
(流動負債)			
預り金	職員給与預かり住民税等	職員給与預かり住民税等	88,800
	SON残金	広島大会残金	6,466,344
	国際大会代議員会	ボストン国際大会代議員会登録料	280,000
	村木理事長	ゴリサーアワード・トロフィーのレプリカ、会議室棚代	1,848,550
		(預り金合計)	8,683,694
アラート委員会預り金		アラート委員会緊急支援金を法人口座で預かっている	6,848,404
		(アラート委員預り金合計)	6,848,404
未払消費税	京橋税務署	2022-23年度消費税	386,500
		(未払消費税合計)	386,500
未払金	日本年金機構中央年金事務所	社会保険料6月事業主負担分	252,064
	各種会議旅費	2022-23年度社団会計監査旅費 (7月18日開催)	181,000
	富士ビジネス	パソコン2台	330,000
	出張・取材交通費	ボストン国際大会職員2名出張費	946,198
	次世代リーダーシップ	次世代リーダーシップセミナーNEO	553,000
	アラート預り金	334-E地区へ2019年台風19号被災家庭子どもの心のケア	458,379
	その他	ボストン国際大会代議員会バス2台チャーター代	700,000
		(流動負債合計)	3,420,641
流動負債合計			19,339,239
固定負債合計			0
負債合計			19,339,239
正味財産			362,112,501

日本ライオンズ・アラート委員会緊急支援金口座 特別会計

(1) 貸借対照表

2023年6月30日現在

(単位:円)

借方	金額	貸方	金額
<流動資産計>	7,306,783	<流動負債計>	458,379
普通預金/三菱UFJ銀行・京橋支店 No. 023-0847891 口座名義「一般社団法人日本ライオンズ・ アラート委員会 委員長 小林 聡」 ↓ (2021.10.8 口座移動) 普通預金/三菱UFJ銀行・京橋支店 No. 023-0548024 口座名義「一般社団法人日本ライオンズ」	7,306,783	預り金	0
		未払金	458,379
<固定資産計>	0	<固定負債計>	0
		次期繰越金	6,848,404
合計	7,306,783	合計	7,306,783

(2) 収支計算書

自 2022年7月1日
至 2023年6月30日

(単位:円)

支出の部	金額	収入の部	金額
<支出計>	458,379	<収入計>	7,306,783
2019年台風19号被災者支援保留分 334-E地区へ子どもの心のケア(未払金)	458,379	前期繰越金	7,306,718
		受取利息	65
次期繰越金	6,848,404		
合計	7,306,783	合計	7,306,783

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 公益法人会計基準について（平成20年4月11日付け内閣府公益認定等委員会）に基づく会計処理を行っています。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法について
該当事項はありません。
- (3) 頒布品の評価基準及び評価方法について
頒布品の評価方法は、個別原価法を採用しています。
- (4) 固定資産の減価償却について
減価償却は定額法によっています。
- (5) 引当金の計上基準について
該当事項はありません。
- (6) 消費税の会計処理について
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 基本財産の増減額及びその残高 該当事項はありません。

3. 固定資産の取得額、減価償却累計額および当期末残高

（単位：円）

内 容	取得年月	数量	取得価額	期首簿価	耐用年数	償却法	償却率	増加資産	今期償却額	減価償却累計額	期末残高	除却
会議机・イス・ロッカー	2016.07	5	1	1							1	
ラ誌職員事務机・イス	2016.07	6	760,441	108,637	7	定額	0.143		108,636	760,440	1	
ラ誌ビデックス複合機	2016.07	1	540,000	1	4	定額	0.250			539,999	1	
パソコン	2022.04	2	369,710			一括				369,710		
パソコン	2022.11	3	469,700			一括		469,700	469,700	469,700		
移動式キャビネット一式*	2023.01	1	681,274		15	定額	0.067	681,274	22,822	22,822	658,452	
木製本棚*	2023.01	1	277,057			一括		277,057	277,057	277,057		
パーティション・金属*	2023.01	1	770,000		15	定額	0.067	770,000	25,795	25,795	744,205	
パーティション・ガラス*	2023.01	1	770,000		8	定額	0.125	770,000	48,125	48,125	721,875	
床・塩ビタイル*	2023.01	1	1,550,560		8	定額	0.125	1,550,560	96,910	96,910	1,453,650	
袖看板*	2023.01	1	488,950		8	定額	0.125	488,950	30,559	30,559	458,391	
パソコン	2023.06	2	330,000			一括		330,000	330,000	330,000		
			7,007,693					5,337,541	1,409,604	2,971,117	4,036,576	

*2023年1月事務所移転に伴う購入。2023年度償却は2023年1月～6月分

日本ライオンズ・アラート委員会緊急支援金口座 特別会計

(1) 貸借対照表

2023年6月30日現在

(単位：円)

借方	金額	貸方	金額
<流動資産計>	7,306,783	<流動負債計>	458,379
普通預金/三菱UFJ銀行・京橋支店 No. 023-0847891 口座名義「一般社団法人日本ライオンズ・アラート委員会 委員長 小林 聡」 ↓ (2021.10.8 口座移動) 普通預金/三菱UFJ銀行・京橋支店 No. 023-0548024 口座名義「一般社団法人日本ライオンズ」	7,306,783	預り金	0
		未払金	458,379
<固定資産計>	0	<固定負債計>	0
		次期繰越金	6,848,404
合計	7,306,783	合計	7,306,783

(2) 収支計算書

自 2019年10月28日

至 2023年6月30日

(単位：円)

支出の部	金額	収入の部	金額
<支出計>	34,404,426	<収入計>	41,252,830
2019年台風19号水害支援		緊急支援金拠出(2019年台風19号水害支援)	
MD330	223,790	MD330内拠出金	730,974
指定寄付	722,030	MD331内拠出金	500,000
お見舞金	270,000	MD332内拠出金	510,500
返戻金	(768,240)	MD333内拠出金	1,143,000
MD332	6,223,971	MD334内拠出金	1,398,367
指定寄付	1,548,471	MD335内拠出金	7,581,599
お見舞金	1,440,000	MD336内拠出金	5,058,446
丸森町商工会(電子レンジ)	2,000,000	MD337内拠出金	5,172,526
本宮市立町地区(米/醤油/味噌)	1,235,500	緊急支援金合計	22,095,412
MD333	1,842,203	拠出内訳:	
指定寄付	1,002,203	支援先指定	4,955,968
お見舞金	840,000	無指定	17,139,444
MD334	2,712,414		
指定寄付	2,262,414	緊急支援金拠出(2020年7月水害支援)	19,157,096
お見舞金	450,000	MD330内拠出金	660,786
2020年7月豪雨災害支援		MD331内拠出金	
337-E地区(熊本県)		MD332内拠出金	4,006,165
7月支援分	8,802,390	MD333内拠出金	2,263,500
8月支援分	2,211,649	MD334内拠出金	
アラート活動費	369,190	MD335内拠出金	11,559,145
7月熊本豪雨災害視察交通費2人	93,340	MD336内拠出金	
2020/11/27アラート全体会議会場費	104,020	MD337内拠出金	667,500
2020/11/27全体会議旅費補助6人	166,000	その他/振込人不明	0
振込手数料	5,830	緊急支援金合計	19,157,096
2021年2月福島県沖地震災害支援	407,220	受取利息	322
332-D地区(相馬LC、新地LC)			
ブルーシート、ロープ、土のう袋			
2020年12月～2021年1月	9,934,778		
新型コロナウイルス感染対策支援			
旭川への支援物資	3,000,470		
グアムへの支援物資	6,934,308		
2021年8月 残高証明書発行手数料	770		
2022年3月福島県沖地震災害支援	1,217,672		
332-D地区(福島県)			
ブルーシート、ロープ、土嚢袋	1,217,012		
支払手数料	660		
2019年台風19号被災者支援保留分	458,379		
334-E地区へ子どもの心のケア			
(2023年7月支払)			
次期繰越金	6,848,404		
合計	41,252,830	合計	41,252,830

振替口座残高証明書

口座番号	00170-8- 514451
------	-----------------

加入者名	一般社団法人 日本ライオンズ
------	----------------

令和 5年 6月30日現在の口座残高

*****9, 357, 143円

上記のとおり証明します。

令和 5年 7月 1日
ゆうちょ銀行 銀行之印

このご案内につきまして、ご不明な点などがございましたら、
お手数ですが、貯金事務センター（電話番号は表面に記載）まで
お問い合わせください。

〒103-0002
東京都中央区日本橋馬喰町 2-3-3
秋葉原ファーストスクエア
株式会社 グランドワーク 御中
担当 菅野様

残高確認御依頼の件

拝 啓 ますますご隆盛のことと存じます。
今般当法人の会計監査に関し監査人は貴社との貸借関係につき確認を望んでおります。
令和5年6月30日現在、当法人帳簿上の貴方残高は下記の通りです。
つきましてはお手数をおかけし恐縮ですが、下記金額等に相違ない場合は末尾にご署名の上、
またもし相違がある場合は差額の明細を備考欄・余白または別紙にご記入の上、一般
社団法人日本ライオンズあてに直接ご返送くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

〒104-0031 東京都中央区京橋 1-2-4
八重洲ノリオビル5階
一般社団法人日本ライオンズ

取引年月日	貴社に対する	摘 要	金 額	備 考
令和4年10月24日	債権・債務	敷金	13,442,880	
	債権 (債務) 残高		13,442,880	

勘定残高確認書

〒104-0031 東京都中央区京橋 1-2-4 八重洲ノリオビル5階
一般社団法人日本ライオンズ 御中

令和5年6月30日現在、当方の 預かり保証金
に対する債務(債権)は¥ 13,442,880- であることを確認いたします。

(日付) 令和5年7月3日

(会社名) _____

(代表者名または担当責任者名)

竹村紀夫



2023-24年度ライオン誌日本語版委員会 第9回会議 報告書

日 時：2024年4月8日（月）14:00～16:00

場 所：一般社団法人日本ライオンズ ウェブ会議システム・Zoom

出席者：国際理事	城 阪 勝 喜（大阪港ライオンズ [㊟] ）
委員長	藤 谷 文 雄（332複合地区／秋田県・大曲ライオンズ [㊟] ）
編集長	団 英 男（335複合地区／兵庫県・神戸みなとライオンズ [㊟] ）
委員	田 中 明（330複合地区／埼玉県・和光ライオンズ [㊟] ）
委員	馬 場 哲 也（331複合地区／北海道・函館東ライオンズ [㊟] ）
委員 一般社団法人専務理事／PRマーケティング委員長／事務長	増 澤 義 治（334複合地区／長野県・諏訪湖ライオンズ [㊟] ）
委員	瀧 野 二 三 世（337複合地区／大分ライオンズ [㊟] ）
一般社団法人理事長	田 名 部 智 之（青森県・八戸ライオンズ [㊟] ）
一般社団法人常務理事 PRマーケティング副委員長	星 野 勝 美（群馬県・太田ライオンズ [㊟] ）
欠席者：国際理事	鶴 嶋 浩 二（北海道・札幌中島ライオンズ [㊟] ）
国際理事	濱 野 雅 司（埼玉県・岩槻ライオンズ [㊟] ）
委員	三 枝 久 夫（333複合地区／栃木県・佐野西ライオンズ [㊟] ）
委員	上 田 隆 政（336複合地区／広島県・三原ライオンズ [㊟] ）
ITアドバイザー	荘 英 隆（東京恵比寿ライオンズ [㊟] ）



藤谷委員長からの開会あいさつで、台湾地震、能登半島地震の被災者に対する見舞いの言葉が述べられ、またライオン誌印刷版春号から社団事務長である増澤委員の制作協力を得ていることに感謝の意が表された。次に城阪国際理事からあいさつがあり、「ライオン誌に関する問題について国内だけでなく国際本部とも協議をし、国際本部からの回答文書を田名部理事長に提出した。田名部理事長と藤谷委員長の下、次回のライオン誌検討委員会で解決が諮られるものと考えている。委員会には充実したライオン誌を作るという使命を果たしていただくことを期待している」と述べられた。続く田名部理事長のあいさつでは「今期また来期の委員会がライオン誌編集に集中出来る環境を構築したい。5月中に第3回ライオン誌検討委員会を開催し合意にこぎ着けたい」との発言があった。

あいさつの後、出席者を確認し、藤谷委員長と団編集長の進行で議事に入った。

【議事】

1. ライオン誌日本語版の運営

●2023年7月～2024年2月ライオン誌関係会計報告

社団の2023-24年度正味財産増減計算書を資料とし、ライオン誌関連科目を確認した。2月は印刷版ライオン誌の発行がなかったため直接出版費は前月からほぼ変わらず24,423,698円（予算執行率76.8%）。毎月発行のデジタル版関連費は8回発行完了し3,564,182円（同51.2%）。予算に沿って運営されていることを確認した。

●2024-25年度ライオン誌予算案

ライオン誌委員会で作成する次年度予算案について、団編集長から社団事務長である増澤委員に提出期限を確認し、5月14日の第11回理事会までの提出が望ましいとの回答があった。前回委員会で次年度予算案作成に当たり直接出版費（印刷・発送・取材）の相見積を取ることにになり、それぞれ3社以上に見積を依頼。各社から提出された見積を一覧にした比較表を資料として団編集長から説明があった。

印刷と発送については、いずれも現在外注している業者の提示額が最も安価であることを確認。印刷は共同印刷、個人発送は宛名商会、クラブ発送は障害者支援情報センター（梱包）及び佐川急便（発送）の見積額をもって、次年度予算案を作成することを承認した。

取材については、現在の外注先であるCUBEから7月以降の受託辞退の申し出があり、他の2社から提示された見積額は現行より3～7割増しとなっている。これについて団編集長から「ウェブマガジン7月号と印刷版夏号までの取材記事は従来通りに掲載出来る。それ以降の取材等については次期委員会の担当だが、次期になってからの対応では間に合わないため今期中に考えておく必要がある。取材方法については今期委員会でもさまざまな意見が出されており議論が必要だが、期限までに予算案を提出するために見積額を基に予算立てし、必要に応じて修正するようにしたい」との考えが示された。また、ライオン誌の質を維持するためには専門家による取材が必要なのか、あるいは必要なスキルを持つ会員で取材を行えるように出来るのかなど、今後の取材方法や記事・表紙などの編集に関して、建設的な意見を出してもらえよう各委員に求めた。

2. ウェブマガジン編集関係

●2024年4月号（4月1日公開）出来

公開済みの4月号出来を確認した。4月の「国際会長メッセージ」は4月2日に国際本部から配信されて編集作業を進めており、近日中に公開する。

●2024年5～7月号更新予定（案）

5～7月号の主要コンテンツの内容を確認した。4月10日にライオン誌委員5人

で能登半島地震の被災地での取材を行い、5、6月号に取材記事を掲載する。前回委員会で取材候補に決定した「取材レポート」3件のうち、日程が確定している1件を6月号掲載とした。実施日未定の残る2件は7月号掲載とするが、うち1件は中止の可能性もあるため、代替案も用意しながら準備を進める。

3. 印刷版編集関係

●2024年春号(4月25日発行)台割

44ページ建ての台割に沿って編集中の春号の記事を確認した。「特集①能登半島地震」「ミッション1.5」(国際協会配信)「特集②小児がん」「国際理事だより：城阪国際理事」「編集室：団編集長、増澤委員」。

この号から社団事務長の増澤委員がレイアウトを担当し、従来のA4判変型からA4版フルサイズに変更している。団編集長から増澤委員の協力に謝意が伝えられた。また、春号の記事について出席者に発言を求め、以下のような感想、意見が出された。

「すばらしい内容で構成されており、特に問題点はない」(330・田中委員、331・馬場委員)

「判型の変更で比率が変わったことや、時間的な難しさもあったが、委員会に間に合わせることが出来てよかった」(334・増澤委員)

「読みごたえある記事の集合体で読者にも喜ばれると思う。サイズ変更でどのような仕上がりになるか楽しみにしている」(337・渕野委員)

「新たな取り組みもあり、今後編集長を先頭に新しい態勢を作って発展していくものと感じた」(田名部理事長)

「取材記事は投稿に比べて質が高く、全てを会員で行うのは心配な面もある。専門家による記事が一つは必要と感じる」(星野常務理事)

「良いライオン誌が出来ており来期以降にも期待している。来期は配布の範囲が重要な課題になると考える。経費節減ばかりではなく、ライオン誌をより良くするためであれば、委員会として責任を持って社団に必要な予算を求めればよいと思う」(城阪国際理事)

この他に藤谷委員長から、一部に文字が小さく読みにくい箇所があるとの指摘があり、サイズを大きくする修正を行うこととした。

4 主要記事予定

●2023-24年度主要記事予定

今年度の印刷版及びウェブマガジンの主要記事予定を確認した。

5. その他

●ウェブマガジンの改修

ウェブマガジン構築を担当した共同印刷から提出されたサイト改修の概算見積を確認し、検討した。修正が必要な箇所は、ライオン誌出版物をPDF配布にしたことに伴う注文関係のページの削除、分野別記事収集用タグの変更・グローバル奉仕分野の追加など。団編集長から修正箇所について説明があり、そのうちウェブマガジンのバックナンバーを現在の過去12カ月分表示から全号にする修正は費用対効果を考慮して不要とし、総額約50万円の費用で改修を行うことが提案された。また、改修費用については今年度のデジタル版関連費の予算内で賄えるとの見込みが示された。この提案に対する委員の判断が分かれたことから、団編集長の発案で各委員の意見を聴き取るアンケートを行うことにした。

●ServannA（サバンナ）関係

欠席した荘ITアドバイザーからの報告として、次の2点が伝えられた。

- OSEAL調整事務局を通じて本部へ問い合わせしていたLion Portal移行によるeMMRへの影響について、技術担当者から「eMMRはこれまで通り稼働する」と回答があった。
- サバンナへの特典会員（学生会員、レオライオン、若年成人会員）の項目追加は現在進行中で、近々完成予定である。

●ライオン誌公式SNS

ライオン誌が運用している公式SNSの登録者数のデータから、徐々に増加していることを確認した。

これに関連して社団の星野常務理事から、来日中の国際本部・サンジープ・アフジャ事務総長と面会した際、濱野国際理事と共にLion Portalに登録された日本の会員のEメールアドレスをライオン誌普及に利用することが可能か尋ねたところ、許可される可能性が高いという返答があったとの情報が伝えられ、実現すればLINEだけでなくEメールを使った普及活動も出来るようになる、とのコメントがあった。

閉会あいさつ 藤谷委員長

【次回以降開催予定】

5月9日(木) 14:00～16:00 第10回会議 (Zoom)

6月13日(木) 14:00～16:30 第11回会議 (集合/日本ライオンズ事務所)

2023-24年度ライオン誌日本語版委員会 第10回会議 報告書

日 時：2024年5月9日（木）14:00～16:00

場 所：一般社団法人日本ライオンズ ウェブ会議システム・Zoom

出席者：委員長	藤谷 文雄（332複合地区／秋田県・大曲ライオンズクラブ）
編集長	団 英男（335複合地区／兵庫県・神戸みなとライオンズクラブ）
委員	田中 明（330複合地区／埼玉県・和光ライオンズクラブ）
委員	三枝 久夫（333複合地区／栃木県・佐野西ライオンズクラブ）
委員 一般社団法人専務理事／PRマーケティング委員長／事務長	増澤 義治（334複合地区／長野県・諏訪湖ライオンズクラブ）
委員	上田 隆政（336複合地区／広島県・三原ライオンズクラブ）
委員 一般社団法人常務理事 PRマーケティング副委員長	星野 勝美（群馬県・太田ライオンズクラブ）
ITアドバイザー	荘 英隆（東京恵比寿ライオンズクラブ）
欠席者：国際理事	鶴嶋 浩二（北海道・札幌中島ライオンズクラブ）
国際理事	濱野 雅司（埼玉県・岩槻ライオンズクラブ）
国際理事	城阪 勝喜（大阪港ライオンズクラブ）
委員	馬場 哲也（331複合地区／北海道・函館東ライオンズクラブ）



藤谷委員長からの開会あいさつ、社団の増澤専務理事、星野常務理事のあいさつの後、出席者を確認し、藤谷委員長と団編集長の進行で議事に入った。

【議事】

1. ライオン誌日本語版の運営

●2023年7月～24年3月ライオン誌関係会計報告

社団の2023-24年度正味財産増減計算書を資料とし、ライオン誌関連科目を確認した。3月は印刷版ライオン誌の発行がなかったので直接出版費は前月からほぼ変わらず24,423,940円（予算執行率76.8%）。毎月発行のデジタル版関連費は9回発行完了し3,864,956円（同55.5%）。予算に沿って運営されていることを確認した。

●2024-25年度ライオン誌予算案

前回委員会で採用した業者の見積を基に作成した2024-25年度ライオン誌

予算案が提出され、印刷版及びウェブマガジンの編集にかかる費用などについて団編集長から説明があり内容を確認。委員会の予算案として社団へ提出することを決定した。

2. ウェブマガジン編集関係

●2024年5月号(5月1日公開)出来

公開済みの5月号出来を確認した。1日の公開後、国際本部からの配信を待っていた「国際会長メッセージ」と、国際大会関係の指定記事(開催通知、公式通達、国際第三副会長候補者)」も追加掲載した。

●2024年6～7月号更新予定(案)

6～7月号の主要コンテンツの内容を確認した。7月号「取材レポート」の取材対象としていた奉仕活動2件のうち1件が中止となったため、代替の取材対象を決定した。

●「取材レポート」取材対象候補

8月号「取材レポート」で取り上げる奉仕活動を検討し、候補2件を選んだ。

3. 印刷版編集関係

●2024年春号(4月25日発行/81,600部)出来

4月25日に発行した春号の出来を確認。この号から社団事務長の増澤委員がレイアウトを担当した。A4フルサイズに変更したことにより誌面に余裕が出来て見やすくなった点など、評価する意見が出された。

●2024年夏号(7月25日発行)台割(案)

新年度関係の記事を掲載するため、基本の36ページに8ページを増やした44ページ建ての台割を確認した。新年度関係の記事として指定記事の「表紙・国際会長ポートレート」「2024-25年度国際会長テーマ」の他、「メルボルン国際大会」「2024-25年度地区ガバナー紹介」を掲載し、「国際理事だより」「GAT情報」「LCIF情報」「日本ライオンズ情報」は休載する。「編集室」は次年度も留任する委員の担当とする。

「地区ガバナー紹介」の内容について検討した。昨年度と同じく年齢の記載は任意とし、各地区ガバナーエレクトに原稿を依頼する。また、各地区ガバナーが掲げるスローガンやテーマなどを分かりやすく載せれば参考になるとの意見が出され、掲載方法などについて話し合った。スペースが限られることから一律に記載するのは難しいところもあり、原稿と併せて情報を収集した上で更に検討することにした。

4. 主要記事予定

●2023-24年度主要記事予定

今年度の印刷版及びウェブマガジンの主要記事予定を確認した。

5. その他

●第9回委員会の検討事項に関するアンケート

前回委員会で結論が出なかった案件2件について、委員会出席者を対象に行ったアンケート結果が参考資料として提出され、確認した。

今後のライオン誌の記事編集に関する質問への回答では「専門家による取材を継続した方がよい」が「委員やメンバーが出来る範囲で取材を行えばよい」を上回った。これについて団編集長から、現在取材を委託している業者との契約が6月末で終了することから、他の業者の選定を進めると共に委員の協力が必要になるとの見解が示され、出席者からは以下のような意見が出された。

「プロによる記事の方が読み手にとって良い」

「全てをメンバーに任せるのは難しいが、その方向で努力すべき」

「写真などスキルを持つメンバーを活用すべき」

「誌面の充実には専門家の力は必要で、専門家とメンバーの両方をうまく使っていけばよい」

「良いものを作るかどうかを念頭に置き、必要以上に経費を切り詰めるのは適切ではない」

意見交換の後に団編集長から、今年度委員会が編集に当たるウェブマガジン8月号、印刷版夏号まではしっかりと任務を果たせるように取り組んでいきたいとの発言があった。

●ウェブマガジンの改修

上記アンケートで「提案通りに改修すべき」という意見が多数だったことから、必要な修正を行うこととした。修正項目については共同印刷の担当者と詳しい打ち合わせを行った上で決定する。

●ServannA（サバンナ）関係

4月に国際本部のデジタルツールがMyLCIからLion Portalに移行したが、移行後も問題なく以前と同様の入退会情報がサバンナに反映されていることが、荘ITアドバイザーから報告された。

●ライオン誌公式SNS

ライオン誌が運用している公式SNSの登録者数のデータを確認した。

●ライオン誌広告料金

印刷版春号から判型をA4版に変更したことに伴い、広告のサイズを変更して料金は据え置くことを決定。社団の発行となって以降、広告出稿が会員に限定されている理由について質問があり、会計処理上の問題による措置であるとの説明を受けた。会員以外の広告掲載の可否に関して検討してもらえよう、社団の専務理事である増澤事務長に依頼した。

●印刷版有料誌

今年度、クラブ事務局保管用や公共施設等への配布用としてライオン誌

の定期購読を申し込んでいるクラブが約200クラブある。これらのクラブに2024-25年度購読継続の有無を確認し、継続するクラブには7月以降に年間4回発行分の請求書を発送する。

閉会あいさつ 藤谷委員長

【次回以降開催予定】

6月13日(木) 14:00～16:30 第11回会議(集合/日本ライオンズ事務所) * Zoom併用
7月 8日(月) 14:00～16:00 第12回会議(Zoom) * 新旧合同

2023-24年度ライオン誌日本語版委員会 第11回会議 報告書

日 時：2024年6月13日(木) 14:00～16:00

場 所：一般社団法人日本ライオンズ 事務局・Zoom併用

出席者：国際理事 城阪 勝喜 (大阪港ライオンズクラブ) *Zoom

委員長 藤谷 文雄 (332複合地区/秋田県・大曲ライオンズクラブ)

編集長 団 英男 (335複合地区/兵庫県・神戸みなとライオンズクラブ)

委員 田中 明 (330複合地区/埼玉県・和光ライオンズクラブ) *Zoom

委員 馬場 哲也 (331複合地区/北海道・函館東ライオンズクラブ) *Zoom

委員 渕野二三世 (337複合地区/大分ライオンズクラブ) *Zoom

一般社団法人理事長 田名部智之 (青森県・八戸ライオンズクラブ) *Zoom

一般社団法人常務理事
PRマーケティング副委員長 星野 勝美 (群馬県・太田ライオンズクラブ)

欠席者：国際理事 鶴嶋 浩二 (北海道・札幌中島ライオンズクラブ)

国際理事 濱野 雅司 (埼玉県・岩槻ライオンズクラブ)

委員 増澤 義治 (334複合地区/長野県・諏訪湖ライオンズクラブ)
一般社団法人専務理事/PRマーケティング委員長/事務長

委員 三枝 久夫 (333複合地区/栃木県・佐野西ライオンズクラブ)

委員 上田 隆政 (336複合地区/広島県・三原ライオンズクラブ)

ITアドバイザー 荘 英隆 (東京恵比寿ライオンズクラブ)



藤谷委員長から開会あいさつがあり、5月17日に開催された第3回ライオン誌検討委員会において、国際会則及び付則、理事会方針書第16条 ライオン誌、複合地区会則にのっとり問題を解決し、社団の田名部理事長と共に確認書に署名したことが報告された。続いて城阪国際理事からあいさつがあり、「ライオン誌の問題が皆が納得した上で解決を見た。これを機にこれまで以上に良い記事を作っていってほしい」との発言があった。田名部理事長のあいさつでは「時代の変わり目に当たり、検討委員会において問題解決に向かったのと並行して、どのようにより良いライオン誌を編集していくかを皆さんと共に考えてこられたことをうれしく思う」との発言があった。その後、出席者を確認し、藤谷委員長と団編集長の進行で議事に入った。

【議事】

1. ライオン誌日本語版の運営

●2023年7月～24年4月ライオン誌関係会計報告

社団の2023-24年度正味財産増減計算書を資料とし、ライオン誌関連科目を確認した。4月には印刷版春号が発行され、今年度全4回の発行が完了し、直接出版費は32,138,588円で、予算執行率101.1%となった。印刷版は36ページ3回、44ページ1回の予算としていたが、国際協会の指定記事掲載のために44ページが2回になったことによる。毎月発行のデジタル版関連費は10回発行した時点で、4,286,046円（同61.6%）。当初予定より取材回数が減った分、支出が抑えられている。予算に沿って運営されていることを確認した。

直接出版費の原稿料・編集費の中には、これまで印刷版レイアウトの外注費が含まれていたが、春号からは社団の増澤事務長が担当して内製化した。これについて田名部理事長から、増澤事務長の本業が印刷業であるために可能なもので、事務長としての本来の職務に追加で行う仕事に対しては、外注よりも安価な金額で支払いをすべきとの見解が示された。本日は増澤事務長が欠席のため、次回委員会で確認する。

●第3回ライオン誌検討委員会（5月17日）報告

第3回ライオン誌検討委員会について、田名部理事長から概要として以下の報告があった。

- 事務所合併当時からの見解の相違や認識のズレなどにより生じていた諸問題について、相互に歩み寄って解決し、再び問題がぶり返すことのないよう、署名入りの確認書を作成した。
- 昨年度、当時の国際理事連名のライオン誌に関する是正要望書が社団に提出されたが、今回の確認書に対して異議がないことを元国際理事2名に確認した。
- ライオン誌は理事会方針書にのっとり運営されることが大前提であるため、国際協会のサンジープ・アブジャ事務総長、ダン・ハービーマーケティング部長、デイビッド・キングスバリー法務部長兼幹事による回答文書に基づいて解決を図った。
- 合併前のライオン誌余剰金は2億2,000万円と確定して社団の積立金としたこと、80円は全て社団の賛助会費であること、ライオン誌発行に必要な経費は社団が負担することなどを確認した。
- 確認書は日本ライオンズ事務所に原本1冊を保管しており、閲覧希望があれば事務所内で閲覧出来る。

報告の後に渕野委員から、ライオン誌委員には報告の内容をまとめた文

書を配布してほしいとの要望が出され、田名部理事長から取りまとめたペーパーを作成し提出するとの回答があった。また団編集長から、積立金2億2,000万円の使途について質問があり、田名部理事長から「ライオン誌発行に不足が生じた場合の費用の他、社団で必要が生じた時には、その時点の理事や地区ガバナーと協議して支出していく性質のものである」と回答があった。

2. ウェブマガジン編集関係

- 2024年6月号(6月1日公開)出来

公開済みの6月号出来を確認した。

- 2024年7、8月号更新予定(案)

7、8月号の主要コンテンツの内容と取材経費(概算及び精算額)を確認した。7月号「取材レポート」で取材を予定していた奉仕活動2件のうち1件が延期になり、代替の手配が間に合わないためこの号の取材は1本のみとする。前回委員会で8月号の取材対象候補に挙げた奉仕活動の実施時期が変更になったため、7月中の実施が予定されている別の奉仕活動取材することを決定した。

- 「取材レポート」取材対象候補

7月及び8月中の実施が見込まれる奉仕活動の情報を確認。取材対象候補の選択は団編集長に一任する。

3. 印刷版編集関係

- 2024年夏号(7月25日発行)台割(案)

44ページ建ての台割を確認した。「表紙・国際会長ポートレート」「2024-25年度国際会長テーマ」の指定記事の他、「メルボルン国際大会」「2024-25年度地区ガバナー紹介」を掲載する。この号までは今年度委員会編集に当たり、「編集室」は上田委員(336複合)と渕野委員(337複合)が担当する。「地区ガバナー紹介」には、就任予定者が未定の330-A地区は掲載出来ないため、その旨の説明書きを添える。原稿と共に収集した各地区ガバナーのスローガン及びテーマの一覧を確認した。

4. 主要記事予定

- 2023-24年度主要記事予定

今年度の印刷版及びウェブマガジンの主要記事予定を確認した。

5. その他

- ウェブマガジンの改修

前回委員会後、共同印刷の担当者との打ち合わせでバックナンバーの表示方法について新たな提案があり、それを反映させた見積2点を確認し検討した。より使い勝手が良く、管理がしやすい方法を採用して、改修作業を

進めることとした。

●ServannA（サバンナ）関係

国際協会の新しい会員種別「特典会員」の施行に伴う、サバンナでの特典会員の項目追加は最終チェック段階で、近日公開の予定であるとの報告を受けた

閉会あいさつ 藤谷委員長

【次回開催予定】

7月 8日(月) 14:00～16:00 第12回会議 (Zoom)

*新旧合同とし、次期委員会メンバーにはオブザーバーとして出席を要請する

(報告第4号) 会員並びにクラブ活動状況報告 集計表

LCIF献金実施状況一覧 2023年6月度

R	Z	クラブ名	MJF一括		MJF分割		その他個人		その他クラブ		LCIF合計		期首からの累計	
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	1	釧路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	650
		白糠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		標茶	0	0	0	0	28	840	0	0	28	840	28	840
		釧路みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	2,780
		釧路温原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	根室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	660
		羅臼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	450
		釧路めさまい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3,000
		中標津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		釧路ゆうやけ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	760
R合計			0	0	0	0	28	840	0	0	28	840	88	9,140
2	1	旭川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	5,600
		旭川大雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42	840
		旭川平和	0	0	33	660	0	0	0	0	33	660	34	1,660
		当麻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	300
		愛別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	240
		東川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		比布	0	0	18	900	0	0	0	0	18	900	36	1,800
	2	旭川なでしこ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	1,240
		旭川中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	1,260
		富良野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	7,150
		旭川東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	360
		上富良野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		鷹栖	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		旭川ナナカマド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	600
		旭川クリスタル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	280
旭川バーチャル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R合計			0	0	51	1,560	0	0	0	0	51	1,560	271	21,330
3	1	帯広	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1,980
		本別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	560
		十勝池田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	360
		音更	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
		浦幌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	320
		豊頃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	440
		幕別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	340
	2	帯広かしわ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	15,300
		帯広中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	1,360
		新得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		帯広平原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5,000
		鹿追	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		上士幌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		芽室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		十勝清水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	360
帯広鈴蘭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	280		
帯広さくら	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000		
R合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	190	28,300	
4	1	留萌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	3,320
		羽幌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	1,240
		留萌みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	3,760
		遠別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,100
		増毛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	129
	2	名寄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2,826
		士別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46	7,500
		美深	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
		名寄中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	400
		剣淵	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1,180
	3	稚内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
		枝幸オホーツク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		幌延	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		歌登	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	7	1,120
		猿払	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稚内北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6,000		
R合計			1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	192	30,575
5	1	北見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	2,700
		置戸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		遠軽	0	0	13	232	0	0	0	0	13	232	13	232
		北見白糠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49	2,659
		湧別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		紋別オホーツク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	1,560
		白滝	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	1,340
	2	佐呂間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	500
		網走	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	900
		美幌	0	0	1	100	0	0	0	0	1	100	60	3,040
		津別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		北見中央	0	0	1	102	0	0	0	0	1	102	16	4,539
		訓子府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		網走桂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	300
		端野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計			0	0	15	434	0	0	0	0	15	434	293	17,770
地区合計			1	1,000	66	1,994	28	840	0	0	95	3,834	1,034	107,115

サバンナ基本集計表 2023年6月度 (331B地区)

331-B			アクティビティ		労力奉仕		会員異動					家族会員		例会					
地区	R	Z	クラブ名	件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	出席率			
331-B	1	1	釧路	0	0	0	0	25	30	0	0	30	7	3	7	100			
			白糠	0	0	0	0	8	8	0	0	8	0	0	0	100			
			標茶	31	197,672	0	0	32	32	0	0	32	4	4	4	78.5			
			釧路みなと	0	0	0	0	59	59	0	5	54	17	10	15	93.9			
			釧路湿原	0	0	0	0	17	17	0	0	17	1	0	0	100			
		2	根室	1	3,300	0	0	41	39	0	3	36	9	5	6	69.6			
			羅臼	0	0	3	5	15	15	0	0	15	6	6	6	100			
			釧路めざまい	3	174,828	0	0	72	72	0	2	70	25	20	32	67.9			
			中標津	0	0	0	0	19	18	0	2	16	2	0	0	100			
			釧路ゆうやけ	0	0	0	0	54	54	0	0	54	5	3	3	55.4			
			リジョン小計	35	375,800	3	5	342	344	0	12	332	76	51	73				
331-B			アクティビティ		労力奉仕		会員異動					家族会員		例会					
地区	R	Z	クラブ名	件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	出席率			
331-B	2	1	旭川	0	0	0	0	47	38	0	5	33	13	10	11	71.1			
			旭川大雪	1	31,600	0	0	41	41	0	0	41	0	0	0	77.5			
			旭川平和	33	92,466	0	0	31	33	0	1	32	0	0	0	77.4			
			当麻	0	0	2	30	12	15	0	1	14	0	0	0	70			
			愛別	0	0	0	0	27	24	0	0	24	0	0	0	87.5			
			東川	0	0	1	9	24	26	0	2	24	2	0	0	69.2			
			比布	18	126,077	0	0	20	18	0	0	18	0	0	0	33.3			
			旭川なでしこ	2	1,300,000	0	0	19	19	0	19	0	0	0	0	100			
		2	旭川中央	1	0	0	0	16	16	0	1	15	3	2	2	85.7			
			富良野	11	274,508	1	5	69	66	0	2	64	13	6	6	85.9			
			旭川東	1	22,896	0	0	17	20	0	1	19	2	1	1	77.7			
			上富良野	4	36,000	3	12	29	30	0	0	30	6	0	0	90.7			
			鷹栖	2	900,000	0	0	15	16	0	16	0	0	0	0	100			
			旭川ナナカマド	1	30,000	1	12	29	30	1	1	30	1	0	0	100			
			旭川クリスタル	0	0	0	0	14	14	0	0	14	1	0	0	75			
旭川バーチャル	12	0	0	0	0	0	21	0	21	3	0	0	78.5						
			リジョン小計	86	2,813,547	8	68	410	406	22	49	379	44	19	20				
331-B			アクティビティ		労力奉仕		会員異動					家族会員		例会					
地区	R	Z	クラブ名	件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	出席率			
331-B	3	1	帯広	0	0	0	0	37	30	0	2	28	5	5	6	73.9			
			本別	1	99,990	1	3	29	29	0	2	27	4	1	1	71.4			
			十勝池田	0	0	0	0	17	18	0	0	18	0	0	0	66.6			
			音更	1	50,000	2	22.5	49	44	0	0	44	2	0	0	65.9			
			浦幌	1	50,000	0	0	16	15	0	0	15	0	0	0	73.3			
			豊頃	1	70,000	0	0	22	22	0	1	21	0	0	0	93.1			
			嘉別	0	0	0	0	17	17	0	0	17	1	0	0	100			
		2	帯広かしわ	0	0	0	0	35	32	0	7	25	3	0	0	100			
			帯広中央	0	0	1	6	33	32	0	2	30	7	5	7	76.4			
			新得	0	0	1	5	19	18	1	0	19	0	0	0	72.2			
			帯広平原	1	183,260	0	0	26	27	2	2	27	2	2	2	73.2			
			鹿追	2	0	0	0	18	16	0	0	16	0	0	0	90.6			
			上士幌	0	0	0	0	17	16	0	0	16	0	0	0	84.3			
			芽室	0	0	0	0	24	25	0	0	25	5	5	5	80			
			十勝清水	1	60,000	0	0	26	28	0	0	28	8	8	8	95			
			帯広鈴蘭	1	62,610	1	12	15	19	0	0	19	5	5	5	100			
			帯広さくら	2	10,000	1	31	16	14	0	1	13	13	3	4	75			
						リジョン小計	11	585,860	7	79.5	416	402	3	17	388	55	34	38	
331-B			アクティビティ		労力奉仕		会員異動					家族会員		例会					
地区	R	Z	クラブ名	件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	出席率			
331-B	4	1	留萌	0	0	1	12	22	23	0	0	23	7	5	5	78.2			
			羽幌	1	100,000	1	10	44	45	0	1	44	13	13	13	100			
			留萌みなと	2	4,368	1	72	58	58	0	2	56	23	18	20	93.2			
			遠別	2	100,000	0	0	22	20	0	0	20	2	0	0	82.5			
			増毛	1	36,360	3	3	20	24	0	1	23	2	1	1	84.7			
		2	名寄	1	9,700	2	7	45	47	0	0	47	5	4	4	85.2			
			士別	1	11,000	1	10	45	46	0	3	43	2	1	1	70.3			
			美深	0	0	0	0	12	12	0	0	12	0	0	0	70.8			
			名寄中央	0	0	0	0	25	29	0	2	27	7	5	6	63.6			
			剣淵	1	20,000	0	0	19	18	0	0	18	0	0	0	77.7			
			稚内	1	18,053	2	31	28	30	1	1	30	11	6	6	66.6			
			枝幸オホーツク	0	0	0	0	24	18	0	0	18	5	3	3	41.6			
		3	幌延	0	0	1	1	19	18	0	0	18	3	0	0	69.4			
			歌登	1	140,086	0	0	18	18	0	0	18	8	7	7	54.5			
			猿払	0	0	0	0	26	24	0	0	24	1	0	0	100			
			稚内北斗	1	8,700	3	204	73	74	0	6	68	19	11	20	73.5			
						リジョン小計	12	448,267	15	350	500	504	1	16	489	108	74	86	
			331-B			アクティビティ		労力奉仕		会員異動					家族会員		例会		
地区	R	Z	クラブ名	件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	出席率			
331-B	5	1	北見	0	0	0	0	36	34	0	1	33	3	0	0	100			
			置戸	0	0	1	6	19	16	0	4	12	1	0	0	62.5			
			遠軽	13	32,508	1	15	24	26	0	2	24	1	0	0	88.4			
			北見白樺	3	44,000	3	11.5	71	84	0	0	84	31	22	24	70.8			
			湧別	1	40,000	2	31.5	17	18	0	0	18	0	0	0	72.2			
			紋別オホーツク	0	0	0	0	24	28	0	2	26	2	0	0	100			
			白滝	0	0	1	6	26	27	0	0	27	14	11	12	100			
			佐呂間	0	0	0	0	20	20	0	0	20	3	3	3	72.5			
		2	網走	3	2,410,000	2	24	42	45	0	5	40	1	0	0	91.6			
			美幌	1	14,009	1	4	40	43	0	1	42	4	0	0	70.5			
			津別	1	25,000	0	0	22	21	0	2	19	0	0	0	100			
			北見中央	1	14,931	0	0	38	39	0	0	39	9	6	8	100			
			訓子府	1	10,000	0	0	20	19	1	1	19	0	0	0	55.2			
			網走桂	1	10,000	1	2	34	35	0	1	34	7	5	5	77.1			
			端野	0	0	0	0	16	16	0	0	16	1	0	0	100			
			リジョン小計	25	2,600,448	12	100	449	471	1	19	453	77	47	52				
331-B			アクティビティ		労力奉仕		会員異動					家族会員		例会					
地区	R	Z	クラブ名	件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	出席率			
			合計	169	6,823,922	45	602.5	2,117	2,127	27	113	2,041	360	225	269				

引 継 書

2024年 7月 3日

2024～2025年度 331-B地区キャビネット
地区ガバナー L. 伊 東 隆 志

次の通り引継ぎいたします。

- ① 2023～2024年度地区一般会計収支決算書は、別紙の通りです。
- ② 2023～2024年度地区特別会計収支決算書は、別紙の通りです。
- ③ 第70回地区年次大会収支決算書は、別紙の通りです。
- ④ 引継備品及び関係書類一覧表
- ⑤ 一般事業関連

2023～2024年度 331-B地区キャビネット
地区ガバナー L. 藤 原 回 向



2024年 7月 3日

2023～2024年度 331-B地区キャビネット
地区ガバナー L. 藤 原 回 向

上記の通り引き受け致しました。

2024～2025年度 331-B地区キャビネット
地区ガバナー L. 伊 東 隆 志



会計引継書

2024年 7月 3日

2024～2025年度 331-B地区キャビネット
キャビネット会計 L. 山田 兼 士

次の通り引継ぎ致します。

① 一般会計繰越金	9,375,326
② 第70回地区年次大会剰余金	389,426
③ 地区緊急援助資金繰越金	1,545,556
④ 献眼運動推進費繰越金	1,666,755
合 計	<u>12,977,063</u>

2023～2024年度 331-B地区キャビネット
キャビネット会計 L. 梅村 俊 範



2024年 7月 3日

2023～2024年度 331-B地区キャビネット
キャビネット会計 L. 梅村 俊 範

上記の通り引き受け致しました。

2024～2025年度 331-B地区キャビネット
キャビネット会計 L. 山田 兼 士



引継備品及び関係書類一覧表

2023～2024年度 稚内キャビネット ⇒ 北見キャビネット

1. キャビネット備品

① 印鑑・ゴム印	2箱
② 会議用卓上ネームプレート（大）	49個
③ 会議用卓上ネームプレート（中）	165個
④ 会議用卓上ネームプレート（小）	44個
⑤ 献眼推進運動旗	2つ
⑥ 献眼推進運動ポール	8本
⑦ 献眼推進運動注水台	8個
⑧ 献眼セミナー横断幕	1張
⑨ 投票箱	大3箱・小2箱
⑩ ライオン旗	1枚
⑪ 国旗	1セット
⑫ 来賓用バラリボン	28個
⑬ アラートボックス	1箱
⑭ 大会演台用ライオンマーク	大・小2セット
⑮ 三役スクール分科会横断幕（会長・幹事・会計）	3張
⑯ ライオネスクラブモットー垂れ幕	1張
⑰ 薬物乱用防止セミナー横断幕	1張
⑱ 代議員総会・各分科会横断幕	3張
⑲ 平和ポスターコンテスト垂れ幕	1張
⑳ 平和ポスターコンテスト作品ホルダー縦30*横110	計140枚
㉑ カッティングマット	1枚
㉒ ハイビジョン液晶ディスプレイ	1式
㉓ ネームランド	1式

2. 関係書類等

① 各種事務関係書類（USB）	1式
② エコー誌・クラブ会報誌	1式
③ 献血パンフレット	1式
④ キャビネット会議要録・議事録・大会記念誌	1式
⑤ 献血運動に関する資料	1式
⑥ 薬物乱用防止に関する資料	1式
⑦ LCIFに関する資料	1式
⑧ アイバンクDVD	1枚

地区記録受領書

2024年 7月 3日

2024～2025年度 331-B地区キャビネット
地区ガバナー L. 伊東隆志

次の通り引継ぎいたします。

- ① 地区会計、特別会計、年次大会会計決算書
- ② その他 地区会計記録及び書類

2023～2024年度 331-B地区キャビネット
地区ガバナー L. 藤原回向



2024年 7月 3日

2023～2024年度 331-B地区キャビネット
地区ガバナー L. 藤原回向

上記の通り引き受け致しました。

2024～2025年度 331-B地区キャビネット
地区ガバナー L. 伊東隆志



審 議 事 項

(議案第1号)

331 - B 地区
前年度会計決算報告並びに承認を求める件

別紙の通り331 - B 地区 一般会計・特別会計並びに年次大会会計
(2023年7月1日から2024年6月30日)の決算報告を致します。

2024年7月3日

ライオンズクラブ国際協会331-B地区

前地区ガバナー

L. 藤原 回向



前キャビネット幹事

L. 中野 修吾



前キャビネット会計

L. 梅村 俊範



331-B地区一般会計貸借対照表
2024年6月30日現在

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
預 金	9,375,326	剰 余 金	9,375,326
合 計	9,375,326	合 計	9,375,326

331-B地区一般会計収支決算書
2023年7月1日～2024年6月30日

【収入の部】

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
前年度繰越金	12,523,006	12,523,006	大会費315,786含む
前キャビネットより 運営準備前受金	5,000,000	5,000,000	0
地 区 費	23,100,000	23,580,700	480,700
地 区 大 会 費	4,200,000	4,287,400	87,400
オセアル負担金		1,772,000	
雑 収 入	0	235	235
合 計	44,823,006	47,163,341	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	本年度予算額 (ア)	決 算 額 (イ)	増 減 (イ-ア)	備 考
会 議 費 A	2,000,000	2,405,955	405,955	CAB会議他諸会議費
会 議 費 B	968,400	968,400	0	ゾーン会議
旅 費 A	1,700,000	2,113,605	413,605	ガバナー公式訪問他 諸会議出席旅費
旅 費 B	900,840	815,730	△ 85,110	ZCキャビネット会議旅費
通 信 費 A	800,000	1,144,548	344,548	電話回線、郵便料、ホームページ
通 信 費 B	115,200	115,200	0	ゾーン電話及び郵便料
印 刷 費 A	1,200,000	1,492,470	292,470	C A B事務局
印 刷 費 B	115,200	115,200	0	ゾーン諸印刷費
人 件 費	6,000,000	6,862,445	862,445	事務局員給与
事 務 所 費	1,320,000	1,322,640	2,640	事務所賃貸料
光 熱 費	400,000	460,462	60,462	燃料・電気・水道代他
消 耗 品 費	300,000	212,231	△ 87,769	一般事務用品費・用紙代他
備 品 費	1,300,000	1,056,513	△ 243,487	事務局備品等
贈 呈 費	700,000	762,490	62,490	記念品・贈呈品等
慶 弔 費	500,000	526,316	26,316	祝儀・香典・弔電等
交 際 費	100,000	77,360	△ 22,640	ガバナー渉外接待交際費
新入会員促進費	200,000	360,330	160,330	促進印刷物 新結成 旗
引 継 費	280,000	298,000	18,000	CAB事務局引継経費
雑 費 A	500,000	430,441	△ 69,559	CAB事務局運営諸費・事務費
雑 費 B	464,800	464,800	0	ゾーン運営諸費・事務費
広 報 費	1,600,000	1,612,090	12,090	エコ誌発行費・関連諸費
研 修 費	300,000	397,196	97,196	三役スクール 事務局員研修諸費
アワード費	250,000	151,230	△ 98,770	表彰状・バッジ等
青少年育成費	800,000	1,047,550	247,550	レオクラブ関連 支援金
地区大会費	4,200,000	4,603,286	403,286	地区年次大会 前期繰越金
各種委員会事業費	200,000	94,330	△ 105,670	平和ポスター景品 アラート他
次期C A B前渡金	5,000,000	5,000,000	0	
YCEキャンプ負担金	300,000	450,990	150,990	活動費 複合負担金
GATコーディネーター費	700,000	362,198	△ 337,802	関連会議費用
G M A 事業	500,000	292,009	△ 207,991	GMA会議 オリンピックス他
予 備 費	200,000	0	△ 200,000	
オセアルフォーラム負担金		1,772,000	1,772,000	
剰 余 金	10,908,566	9,375,326	△ 1,533,240	
合 計	44,823,006	47,163,341	2,340,335	

331-B地区第70回地区年次大会収支決算書
(2023年7月1日~2024年6月30日)

【収入の部】

(単位:円)

科 目	予算額 (A)	実行額 (B)	増減 (B-A)	備 考
前 年 度 繰 越		315,786	315,786	
地 区 大 会 費	4,200,000	4,287,400	87,400	上期2,149,200 下期2,138,200
大会式典登録料	4,000,000	3,305,000	△ 695,000	5,000円×661名
晩 餐 会 登 録 料	10,500,000	8,415,000	△ 2,085,000	15,000円×561名
出 店 料	20,000	25,000	5,000	5,000円×3団体 10,000円×1団体
雑 収 入	0	880,003	880,003	預金利息、パッチ収入(470,000)、助成金(300,000)、ご祝儀(110,000)
収 入 合 計	18,720,000	17,228,189	△ 1,491,811	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	予算額 (A)	実行額 (B)	増減 (B-A)	備 考
総 務 部 会	4,800,000	4,935,265	135,265	事務局給料 会議費 広告 記録 他
大会記念誌部会	1,000,000	944,152	△ 55,848	記念誌印刷他
式 典 部 会	2,000,000	2,519,214	519,214	会場使用料 企画演出料 看板他
晩 餐 会 部 会	10,500,000	8,440,132	△ 2,059,868	会場設営費 料理全般他
予 備 費	420,000	0	△ 420,000	
剰 余 金	0	389,426	389,426	
支 出 合 計	18,720,000	17,228,189	△ 1,491,811	

331-B地区特別会計（A:緊急援助資金）

収支報告書

2023年7月1日～2024年6月30日

(単位:円)

科 目	支 出	収 入	摘 要
(地区運用基金)			
前年度より繰越金		2,791,939	
会 員 収 入		2,303,600	1,300円×1,772名
緊 急 援 助 資 金	3,550,000		緊急援助資金 3,550,000円
支 払 手 数 料			
雑 収 入		17	預金利息
残 高	1,545,556		
合 計	5,095,556	5,095,556	

貸借対照表

2023年7月1日～2024年6月30日

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金		地区緊急援助資金	1,545,556
普 通 預 金	1,545,556		
合 計	1,545,556	合 計	1,545,556

331-B地区特別会計（B:献眼運動推進費）

収支報告書

2023年7月1日～2024年6月30日

(単位:円)

科 目	支 出	収 入	摘 要
前年度より繰越金		1,481,076	
会 員 収 入		886,000	500円×1,772名
献眼運動推進事業費	700,330		旭川医大アイバンク 運営資金 700,000円 振込手数料 330円
雑 収 入		9	預金利息
残 高	1,666,755		
合 計	2,367,085	2,367,085	

貸借対照表

2024年6月30日現在

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金		献眼運動推進事業費	1,666,755
普 通 預 金	1,666,755		
合 計	1,666,755	合 計	1,666,755

(議案第2号)

331-B地区会計収支監査報告書


会計報告について監査の結果を下記の通りに報告致します。

記

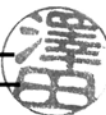
現金出納・預金出納・現金預金残高並びに諸帳簿・証拠書類等の
記帳は正確且つ適正に処理されている事を認めます。

2024年7月3日

地区会計監査委員

L.伊東 隆志 

地区会計監査委員

L.澤田 礼二 

331-B地区
第70回地区年次大会会計収支監査報告

会計報告について監査の結果を下記の通りに報告致します。

記

現金出納・預金出納・現金預金残高並びに諸帳簿・証拠書類等の
記帳は正確且つ適正に処理されている事を認めます。

2024年7月3日

大会会計監査委員

L.今村 光 壹



大会会計監査委員

L.秋元 正 智



大会会計監査委員

L.山本 秀 一



(議案第 3 号)

ライオンズクラブ国際協会
2024～2025 年度

331-B 地区キャビネット会則

第 1 条 名称

本組織を「ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区キャビネット」（以下本規則において「地区キャビネット」という）と称する。

第 2 条 目的

地区内のライオンズクラブの融和と協調を図るとともに、ライオニズムを高揚するためにライオンズクラブ国際協会の基本活動方針に従い、地区内の各ライオンズクラブの運営を円滑ならしめることを目的とする。

第 3 条 構成及び組織

1. 地区は、その管轄地区内において結成され国際協会の承認を受けたすべてのライオンズクラブで構成する。
2. 地区ガバナーは、地区ライオンズクラブの地理的位置により、10～16 のクラブからなるリジョンに、また、各リジョンは 4～8 のクラブからなるゾーンに分ける。
すべてのリジョン及びゾーンは、地区ガバナー独自の自由裁量により変更することが出来る。

第 4 条 キャビネット構成員・地区役員

1. 地区キャビネット構成員は、次のとおりとする。
 - (1) 地区ガバナー、前地区ガバナー、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、ゾーン・チェアパーソン
 - (2) 会則委員長、コンプライアンス委員長、国際大会・国際協調委員長、薬物乱用防止・献血献眼委員長、レオ・青少年育成委員長、アラート委員長、YCE 委員長、マーケティング・IT 委員長、平和ポスターコンテスト委員長、地区大会委員長
 - (3) 上記 (1) 及び (2) の他に、地区ガバナーが必要と認めて任命する地区委員長及び各コーディネーター。
2. 前地区ガバナー、第一及び第二副地区ガバナー以外のキャビネット構成員は、地区ガバナーによって任命される。
3. 前記キャビネット構成員のうち、委員長は他の委員長を兼任することを妨げない。
4. 地区委員及び第 4 条第 1 項に規定される以外の者は必要に応じ地区ガバナーによって任命される。
5. キャビネット構成員及び地区委員の任期は、地区ガバナーの任期と同じとする。
ただし、必要とあれば地区ガバナーの任命により再任もあり得る。

第5条 キャビネット構成員及び地区委員の任務

1. 前地区ガバナーは、地区の調和を図る。
2. 第一及び第二副地区ガバナーは、地区ガバナーの監督と指示のもとに地区ガバナーの首席補佐役を務める。
3. キャビネット幹事は、地区ガバナーの指揮のもとにキャビネットの運営事務を司る。
4. キャビネット会計は、地区ガバナーの指揮のもとにキャビネットの出納を司る。
5. 運営委員長は運営委員を統括し、キャビネット幹事・キャビネット会計を補佐する。
6. ゾーン・チェアパーソンは、地区ガバナーの指揮のもとに責任者としてゾーンの運営に当たる。
7. LCIF コーディネーターは、地区ガバナーの監督と指示のもとに LCIF の使命と重要性を宣伝、啓発し LCIF 献金の理解と拡大を図る。
8. GLT コーディネーターは、地区ガバナーの監督と指示のもとにリーダー発掘および指導力育成のあり方等をコーディネートする。
9. GMT コーディネーターは、新会員獲得を目的とするグローバル会員増強及び退会防止をコーディネートする。
10. GST コーディネーターは、地域のニーズにあった奉仕プログラムを推進し、LCIF との連携によるシュアリング交付金事業の活用をコーディネートする。
11. SCP・FWT コーディネーターは、地区ガバナーの監督と指示のもとに家族及び女性会員の増強及びスペシャルティークラブ・支部活動の充実をコーディネートする。
12. GET コーディネーターは、地区における新クラブ結成の取り組みを支援し、エクステンションへの熱意を共有するライオンズのチームの立ち上げをコーディネートする。
13. 地区会則およびコンプライアンス委員長は、地区ガバナーの指揮のもとに会員に対して諸規則の周知を図り、諸活動においてコンプライアンスの意識高揚に努める。
14. 地区国際大会・国際協調委員長は、地区ガバナーの指揮のもとに国際大会の意義を理解し、複合地区との連携を密にして参加を奨励するとともに国際間の相互理解と協力の推進に当たる。
15. 地区薬物乱用・献血献眼委員長は、地区ガバナーの指揮のもとに薬物乱用防止教室の開催に向け、資格認定講師育成のオンライン養成講座の実施の検討、輸血用血液不足の現状を広く告知 PR し、地区内メンバーはもちろん、市民町民村民に献血活動を PR し、その重要性に鑑み積極的な参加の呼び掛けを図る
16. 地区レオ・青少年育成委員長は、地区ガバナーの指揮のもとにレオクラブの指導及び諸活動を推進するとともに、年次大会の各クラブの記念事業の調整を行う。
17. 地区 YCE 委員長は、地区ガバナーの指導のもとに国際間の相互理解を深め、複合地区 YCE 委員会との連携を密にし、青少年の交換事業を推進する。
18. 地区マーケティング・IT 委員長は、地区ガバナーの指揮のもとにリジョン内の慶弔、各クラブの事業等に関わり、ゾーン・チェアパーソンとの連携のもとに取材 PR を積極的に行う。また、地区内クラブ間の情報の共有化及び、地域に対する周知宣伝活動を行い、又国際的ライオンズクラブの IT 化に対応すべく、クラブの IT スキル向上を複合地区との連携を図り推進する。
19. 地区国際平和ポスターコンテスト委員長は、地区ガバナーの指導のもとに国際平和ポスターコンテストへ応募する子どもたちに、平和への希求、地域広報活動及び国際理解の

機会を与える。

20. 地区アラート委員長は、地区内外の大規模自然災害発生時の支援体制の検討を行う。
21. 地区長期計画リサーチ委員長は、ガバナーの指揮のもとに地区内の複数年にわたる事項を検討し、地区ガバナーに報告する。
22. 地区大会委員長は、キャビネットの指示を受け、大会の設営その他に当たる。
23. 地区会計監査委員は、年度内の会計を監査し地区ガバナーに報告する。

第6条 地区ガバナー諮問委員会

1. 地区ガバナー諮問委員会（以下「諮問委員会」という）は、ゾーン・チェアパーソンを議長とし、ゾーン内のクラブ会長、第1副会長及び幹事で構成される地区ガバナーの諮問機関である。
2. 上記1以外にゾーン・チェアパーソンが必要と認めた場合はオブザーバーとして参加できる。
3. 諮問委員会議長は年4回定期会議を開催するものとする。（各Zの事情を考慮して招集する）
4. 諮問委員会の各構成員は、クラブ会則及び付則に従って、ゾーン内の各クラブが望ましい発展を遂げるようゾーン・チェアパーソンを補佐するものとする。

第7条 地区GAT（グローバルアクションチーム）

1. 地区ガバナーのもと、GLT、GMT、GST、SCP・FWT、GET各正副コーディネーターで構成される。
2. 人道奉仕・会員増強・指導力育成、スペシャルティクラブ・クラブ支部支援、女性・家族会員サポートを進めるための取り組みを行う。

第8条 地区会計

1. 地区内のライオンズクラブは、地区の運営に必要な費用を負担する。
2. 地区ガバナーは、会員の中から委嘱した2名以上の監査委員によって、年2回以上経常会計のほか、地区大会その他各種事業などの特別会計のすべてにわたって会計監査を受けるものとする。
3. 地区の会計年度は、2024年7月1日から2025年6月30日までとする。
4. その他、地区会計については複合地区会計会則を準拠する。

第9条 事務局の設置

1. 地区キャビネット事務局を【北見市北4条東4丁目3 伊東ビル3F】に置く。
2. 地区キャビネットの事務局設置は、2024年2月1日から2025年7月末までとする。
3. 事務局には、事務局長及び必要な職員を置き、キャビネット事務局を掌握させる。

第10条 その他

1. この会則に定めるものの他、必要な事項は別に定める。
2. この会則は、2024年7月1日から施行し、2025年6月末をもってその効力を失う。ただし、次期キャビネットの引継が前段の終期まで整わない場合は事務引継までとする。

(議案第 4 号)

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

2024-2025 年度

地区キャビネット旅費支給規程

- 第 1 条 キャビネット構成員、地区委員及び事務職員の旅費の支給は、この規定による。
- 第 2 条 旅費の支給を受ける者は、ライオンズクラブの用務のため、地区ガバナーの要請により出張した者、また地区ガバナーより会議あるいは公式行事の出席要請を受け、その会議あるいは行事に出席した者とする。
- 第 3 条 出張前に旅費計画書を地区ガバナーに提出し、順路によってキャビネット事務局に於いて諸手配をなし、帰局後別表の旅費支給計算書により精算支給する。但し、前受金として仮払いをすることがある。
- 第 4 条 地区ガバナーの旅費、その他の経費は国際協会の規定による。
- 第 5 条 キャビネット会議、その他の行事及び式典に出席する者は原則として次による。特に必要と認める場合は若干名の増員をすることができる。
- (1) キャビネット会議
キャビネット構成員、地区委員、その他地区ガバナーが出席要請した者
 - (2) クラブ訪問
地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、またはその代理人
 - (3) チャーターナイト
地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、会員・エクステンション委員長、またはその代理人
 - (4) 結成式及び記念式典
地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、会員・エクステンション委員長、地区マーケティング・IT 委員長、またはその代理人
 - (5) 複合地区年次大会
地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、またはその代理人
 - (6) ガバナー協議会
地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、またはその代理人、地区名誉顧問会議長
 - (7) 地区内に於ける公式行事
地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、またはその代理人

第6条 特別な事情で本規定によりがたい場合は、地区ガバナーの承認を得て、別に支給額を定めることができる。

第7条 他の機関より旅費その他の支給を受ける場合には、地区の旅費その他の支給をしないものとする。

第8条 この規定は、キャビネットの運営発足の日より適用する。但し、キャビネット運営準備期間中は、地区ガバナー・エレクトの指示による。

区分	交通費	食事費			宿泊費
ガバナー その他 代理 構成員	国際協会の規定による	朝	昼	夕	同 左
構成員 その他 地区 委員	道内 1km につき <u>20 円</u> (片道 10km 以上に限る)	同 左			道内一律 宿泊費 (食費込み) <u>8,000 円</u> を 上限とする
事務 職員	2024-2025 北見キャビネット内規による。				

(注)

1. 食事費は、必要により支給する。(自宅食事の場合は支給しない)
2. 第4条で規定されている地区ガバナーの旅費は、国際本部から支給される金額が僅少なので、実際には他の構成員と同様にキャビネットより支給する。

(議案第 5 号)

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

2024～2025 年度

リジョン・ゾーン経費の算定基準について

1. 会議費

ゾーン会議（諮問委員会）は年 4 回を予定し、参加者はゾーン・チェアパーソン、クラブ会長、クラブ幹事、クラブ第一副会長の出席とし、食事費を 1 回 1 名 800 円、会場費を 1 回 5,500 円計上。

2. 交通費・宿泊費

ゾーン・チェアパーソン、地区マーケティング・YCE 委員のキャビネット会議出席交通費および宿泊費 4 回分を旅費支給規定により計算し、事前打合せ会議を開催する場合は、ゾーン・チェアパーソンは、旅費支給規定のうち交通費を計算し計上。
尚、交通費の計算基礎は、1km20 円として計上。

3. 行動費

ゾーン・チェアパーソン、地区マーケティング・YCE 委員の行動費は、地区毎に若干の差異があると思われるが、平均値にて次の通りクラブ数に応じて算出。

(1) ゾーン・チェアパーソンの行動費年額

1 クラブ 3,200 円に、クラブ数を乗じて計上。

(2) 地区マーケティング・YCE 委員の行動費年額

1 クラブ 1,600 円に、クラブ数を乗じて計上。

4. 通信費

ゾーン年額 1,600 円にクラブ数を乗じて計上。

5. 印刷費

ゾーン年額 1,600 円にクラブ数を乗じて計上。

6. 事務費

ゾーンに年額 5,600 円を計上。

7. 雑費

ゾーン年額 5,600 円にクラブ数を乗じて計上。

8. ゾーン・チェアパーソン、経費内訳表

別紙の通り

2024-2025年度 ゾーンチェアパーソン/マーケティング・YCE委員/経費内訳表

2024-2025 稚内キャビネット

(単位：円)

R	Z	クラス数	ゾーン会議			会議費 ③+④	行動費 M・YCE (L C × 1,600) Z C (L C × 3,200)	通信費 L C × 1,600	印刷費 L C × 1,600	事務費 5,600	雑費 L C × 5,600	小計⑤	旅費⑥ C A B 会議3回	合計 ⑤+⑥
			回数①	参加人数② Z C + L C × 3	食事③ ①×②×800									
1	1 釧路みなど	(10)	4	16	51,200	22,000	16,000	8,000	8,000	5,600	28,000	16,000	16,920	32,920
			4	16	51,200	22,000	16,000	8,000	8,000	5,600	28,000	138,800	23,040	155,720
2	2 根室	(14)	4	22	70,400	22,400	22,400	11,200	11,200	5,600	39,200	22,400	19,080	41,480
			4	22	70,400	22,000	22,400	11,200	11,200	5,600	39,200	182,000	19,200	201,200
3	3 帯広	(17)	4	25	80,000	22,000	25,600	12,800	12,800	5,600	44,800	203,600	18,480	222,080
			4	25	80,000	22,000	25,600	12,800	12,800	5,600	44,800	203,600	18,480	222,080
4	4 帯広平原	(16)	4	16	51,200	22,000	16,000	8,000	8,000	5,600	28,000	138,800	29,280	168,080
			4	10	32,000	22,000	9,600	4,800	4,800	5,600	16,800	95,600	23,400	119,000
5	5 津別	(15)	4	19	60,800	22,000	19,200	9,600	9,600	5,600	33,600	160,400	36,000	196,400
			4	19	60,800	22,000	19,200	9,600	9,600	5,600	33,600	160,400	3,360	25,760
			68	合	計	930,000	326,400	108,800	108,800	61,600	380,800	309,120	2,225,520	
			331-B地区一般会計支出科目			会議費B	旅費B	通信費B	印刷費B	雑費B	雑費B	旅費B		

ガバナー諮問委員会 (年3回)

- ・ ゾーン・チェアパーソン
- ・ 地区マーケティング・YCE/ゾーン委員
- ・ LC (会長)
- ・ LC (幹事)
- ・ LC (第一副会長)

ゾーン・チェアパーソン

旅費の算定表

北見(往復)km	3回			3回			
	km × @20 × 3	北見(往復)km	北見(往復)km	km × @20 × 3	北見(往復)km	北見(往復)km	
釧路みなど	282 (141 × 2)	16,920	留萌みなど	488 (244 × 2)	29,280	282 (141 × 2)	16,920
根室	384 (192 × 2)	23,040	名寄	390 (195 × 2)	23,400	318 (159 × 2)	19,080
東川	320 (160 × 2)	19,200	稚内	600 (300 × 2)	36,000	308 (154 × 2)	18,480
旭川ナカマド	318 (159 × 2)	19,080	湧別	134 (67 × 2)	8,040	600 (300 × 2)	36,000
帯広	308 (154 × 2)	18,480	津別	56 (28 × 2)	3,360	56 (28 × 2)	3,360
帯広平原	308 (154 × 2)	18,480					
			115,200				
			100,080			93,840	

(議案第 6 号)

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

2024～2025 年度

地区キャビネット慶弔規程

地区ガバナーの慶弔基準

区 分	キャビネット構成員に対し	金 額
死 亡	1. 本人の場合 (弔辞・弔電)	10,000 円 (香典)
	2. 配偶者の場合 (弔電)	10,000 円 (香典)
	新聞の死亡広告にガバナー名を使用する場合は、ガバナーの了承を得る。 但し、掲載料は喪主の負担とする。	

区 分	地区内会員に対し	金 額
死 亡	1. 本人の場合 (弔辞・弔電)	10,000 円 (香典)
	2. 配偶者の場合 (弔電)	————
	新聞の死亡広告にガバナー名を使用する場合は、ガバナーの了承を得る。 但し、掲載料は喪主の負担とする。	

- 1) 上記以外の事項または特別な事情が生じた場合は、地区ガバナーの裁量により決定する。
- 2) キャビネット事務局員は上記キャビネット構成員の項を準用する。
- 3) 支部会員は対象となるが、子家族会員は対象とならない。

【付帯事項】

この規程は、所属ライオンズクラブ会長の連絡を受けて適用することを原則とする。

この規定は、第 1 回キャビネット会議の決議に従い 2024 年 7 月 1 日に遡り適用する。

ゾーン・チェアパーソンの慶弔基準

区 分	キャビネット構成員及び地区委員に対し	金 額
死 亡	1. 本人の場合（弔電）	5,000 円 （香典）
	2. 配偶者の場合（弔電）	5,000 円 （香典）

区 分	所属ゾーン内会員に対し	金 額
死 亡	3. 本人の場合（弔電）	5,000 円 （香典）
	4. 配偶者の場合（弔電）	5,000 円 （香典）

- 1) 上記以外の事項または、特別な事情が生じた場合は、ゾーン・チェアパーソンの裁量により決定する。
- 2) ゾーン・チェアパーソンの所属ゾーン内会員に対しての慶弔費は、キャビネット慶弔費より支出のこととする。
なお、立替えた慶弔費は、領収書をもって経費振込口座へ振り込み送金する。
- 3) 支部会員は対象となるが、子家族会員は対象とならない。

【付帯事項】

この規程は、所属ライオンズクラブ会長の連絡を受けて適用することを原則とする。

この規定は、第1回キャビネット会議の決議に従い2024年7月1日に遡り適用する。

会員死亡の弔意の扱いについて

2024年7月1日から2025年6月30日までの間、B地区内の会員が亡くなった際には、北見キャビネット・地区ガバナーから弔意を捧げさせていただきます。

よって、会員に不幸があった時には、まず当該クラブから次頁の『会員死亡報告書』にてご一報ください。

しかし、地区内は非常に広大でありかつ諸般の事情により葬儀に参列することが間に合わない場合が予想されます。その場合、キャビネット事務局から至急、当該ゾーン・チェアパーソンへ連絡を致しますので、地区ガバナーに代わって当該ゾーン・チェアパーソンに弔意(弔辞)を表して頂くとともに、ご焼香をお願いすることになります。

なお、ゾーン・チェアパーソン不在の時は、クラブ会長をお願いする場合がありますのでご配慮をお願い致します。弔辞はゾーン・チェアパーソン宛に送付させていただきます。

北見キャビネット事務局の連絡先

TEL (0157)33-4445 / FAX (0157)33-4446

E-mail kitami-cab@hyper.ocn.ne.jp

土・日・祝日、時間外の対応について

事務局員不在のため携帯電話にて対応させていただきます。

先ず、お電話を頂いたのち『会員死亡報告書』を FAX にて送信願います。

携帯電話番号 090-4873-5001 : 北見キャビネット 幹事 L.二宮 雄一

*マーケティング・IT委員会からのお願い(エコー誌への投稿)

「会員死亡報告書」の提出が終わりましたら後日「物故者の氏名、顔写真、クラブ名、死亡年月日、享年、クラブ入会年月日、クラブ略歴、300字程度の所属クラブからの追悼文」をつけて下記まで提出ください。

【提出先】(有)サンケイプリント社

マーケティング・IT委員長 L. 伊藤 慎司 宛

メールアドレス ito@sankeip.co.jp

住所 〒090-0817 北見市常盤町1丁目5番35号

電話 0157-23-3018 FAX 0157-24-5085

・物故会員の写真は地区大会でも使用しますので、できるだけ鮮明な写真をお送り下さい。

年 月 日

ゾーン・チェアパーソン 宛
キャビネット事務局 宛

所 属 第 R・第 Z

クラブ名 ライオンズクラブ

(先ず、ZCとキャビネット事務局にメールにて連絡のこと【FAXでも可】)

*写真添付は必要ありません。

会 員 死 亡 報 告 書

ふりがな			勤務先			
会員氏名			役 職			
生年月日	年	月	日生	年 齡	享年 歳	
死亡年月日	年	月	日 没	死亡原因		
喪主氏名			故人との 関係			
葬 儀 日 程	日	時	通 夜	月 日 ()	葬儀告別式	
				午後 時 分	午前 時 分	
	会 場	郵便番号				T E L ()
		住 所				
		会 場 名				
形 式	仏 式				そ の 他	
ライ オン 略 歴						

北見キャビネット事務局

E-mail : kitami-cab@hyper.ocn.ne.jp

F A X (0 1 5 7) 3 3 - 4 4 4 6

(議案第7号)

331-B地区一般会計収支予算(案)

2024年7月1日～2025年6月30日

【収入の部】

(単位:円)

科目	稚内CAB予算	備考	北見CAB予算	備考
前年度繰越金	12,523,006	一般会計 11,300,000 大会会計 480,000	9,764,752	一般会計 9,375,326 大会会計 389,426
運営準備前受金	5,000,000	前キャビネットより	5,000,000	前キャビネットより
地区費	23,100,000	1,100円×12ヵ月 ×1,750名	21,885,600	1,100円×12ヵ月 ×1,658名
地区大会費	4,200,000	200円×12ヵ月 ×1,750名	3,979,200	200円×12ヵ月 ×1,658名
3役スクール 事務局研修			462,000	3,000円×154名
地区広報費	0		0	
青少年育成費	0		0	
オセアル フォーラム負担金	0		1,658,000	1,000円×1,658名
その他	0		0	
合計	44,823,006		42,749,552	

※331-B地区 会員数を1,658名として試算計上しました。

【支出の部】

(単位:円)

科 目	稚内CAB予算額	北見CAB予算額	増 減	備 考
会 議 費 A	2,000,000	2,000,000	0	CAB会議他諸会議費
会 議 費 B	968,400	968,400	0	ゾーン会議
旅 費 A	1,700,000	1,700,000	0	ガバナー公式訪問他 諸会議出席旅費
旅 費 B	900,840	900,000	△ 840	ZC会議出席旅費及び行動費
通 信 費 A	800,000	800,000	0	CAB事務局電話及び郵便料
通 信 費 B	115,200	115,200	0	ゾーン電話及び郵便料
印 刷 費 A	1,200,000	1,400,000	200,000	C A B事務局
印 刷 費 B	115,200	115,200	0	ゾーン諸印刷費
人 件 費	6,000,000	6,000,000	0	事務局員給与
事 務 所 費	1,320,000	1,200,000	△ 120,000	事務所賃貸料及び書簡経費
光 熱 費	400,000	400,000	0	燃料・電気・水道代他
消 耗 品 費	300,000	250,000	△ 50,000	一般事務用品費・用紙代他
備 品 費	1,300,000	500,000	△ 800,000	事務局備品等
贈 呈 費	700,000	700,000	0	記念品・贈呈品等
慶 弔 費	500,000	500,000	0	祝儀・香典・弔電等
交 際 費	100,000	100,000	0	ガバナー渉外接待交際費
新入会員促進費	200,000	200,000	0	
引 継 費	280,000	280,000	0	CAB事務局引継経費
雑 費 A	500,000	450,000	△ 50,000	CAB事務局運営諸費・事務費
雑 費 B	464,800	464,800	0	ゾーン運営諸費・事務費
広 報 費	1,600,000	1,600,000	0	Eコー誌発行費・関連諸費
研 修 費	300,000	462,000	162,000	三役スクール 事務局員研修諸費
アワード費	250,000	200,000	△ 50,000	表彰状・バッジ等
青少年育成費	800,000	1,200,000	400,000	YCE関係費用
地区大会費	4,200,000	4,368,626	168,626	地区年次大会 前期繰越含
各種委員会事業費	200,000	200,000	0	
次期CAB前渡金	5,000,000	5,000,000	0	
YCEキャンプ負担金	300,000	500,000	200,000	
GATコーディネーター費	700,000	600,000	△ 100,000	
G M A 事業	500,000	400,000	△ 100,000	
予 備 費	200,000	200,000	0	
オセアルフォーラム負担金		1,658,000	1,658,000	
剰 余 金	10,908,566	7,317,326	△ 3,591,240	
			0	
合 計	44,823,006	42,749,552	△ 2,073,454	

(議案第 8 号)

本年度取引銀行の承認について

金融機関名	口座番号	口座名
北見信用金庫 本店	普通預金 1314571	ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区 北見キャビネット事務局 会計 山田 兼士

- (1) 地区費
1 人月額 …………… 1,100 円
- (2) 地区大会費
1 人月額 …………… 200 円
- (3) 331-B 地区献眼運動推進費
1 人年額 …………… 500 円
- (4) 緊急援助資金
1 人年額…………… 2,000 円
【上記一括納入】
- (5) オセアルフォーラム札幌負担金
1 人年額…………… 1,000 円
【上記一括納入】

金融機関名	口座番号	口座名
北海道銀行 札幌駅北口支店	普通預金 0925665	ライオンズクラブ国際協会 331 複合地区 ガバナー協議会

- (1) 複合地区費
1 人月額 …………… 180 円
- (2) 複合地区大会費
1 人月額 …………… 20 円
- (3) 日本ライオンズ賛助会費
1 人月額…………… 80 円

国際本部会費納入金 1 人年額 \$ 48.00 (半期 \$ 24.00)

(議案第 9 号)

地区会計監査委員の委嘱について

下記 2 名を地区会計監査委員として、地区ガバナーから委嘱する。

- 地区会計監査委員 L. 松本 恵治 (端野 LC)
- 地区会計監査委員 L. 中川 弘貴 (置戸 LC)

2024 年 7 月 1 日

地区ガバナー L. 伊東 隆志

(議案第 10 号)

地区キャビネット幹事・会計の 職務の保証としての担保について

- 地区キャビネット幹事 L. 二宮 雄一 (北見 LC)
- 地区キャビネット会計 L. 山田 兼士 (北見 LC)

上記ライオンは社会的な信用があり、職務執行に支障がないので担保の提供を求めないものとする。

2024 年 7 月 1 日

地区ガバナー L. 伊東 隆志

(議案第11号)

2024－2025年度 会報評価について

クラブからキャビネットに送付される各報告及び会報の評価について、次のような評価の基準で整理され、年次大会でのアワードになります。

クラブ会報

評価項目	細目区分	評価点	合計点
<ul style="list-style-type: none">・キャビネット等への送付の有無・発行回数・配布方法・編集内容・取材、寄稿文の内容・読まれるための工夫・アクティビティー写真	左の項目を さらに 細分化する	5段階評価	総合点により アワードを決める

※評価は厳正・公平を旨とし内容を十分に精査しながら、地区マーケティング・YCE委員協議によって判断していく事を原則とします。適正な評価ができますようにPR活動報告は詳細に明記して下さい。

(議案第12号)

2024-2025年度 331-B地区表彰規程

【ガバナーズ・アワード】

- 1 ガバナーズ・アワードは、クラブの創意工夫により積極的にライオニズムの高揚を図るとともに、多くの会員が地域住民と共に参加し地域社会に密着貢献されたアクティビティを主眼とする。
- 2 毎月のサバンナ、Lion Portal等、決められた期日を厳守
決められた書類を提出されたクラブ、及び国際本部、複合地区、準地区の規則に定まった諸費を納入されたクラブより表彰する。
- 3 表彰対象審査期間は、特に別記して定めたもの以外は2024年4月1日から翌年3月31日までとする。

【表彰の種類】

- 1 ガバナー特別賞
ガバナーの基本方針に基づくもの、国際会長プログラムに則った熱意とアイディアに溢れた奉仕活動を組織的に展開し、積極的にライオニズムの高揚に寄与したクラブをゾーン・チェアパーソンの推薦により表彰する。
- 2 グットスタンディング賞
すべて定められた記述や期間を厳守し、特別な活動をした顕著なクラブを表彰する。尚、受賞資格審査機関は2024年4月1日から第71回地区年次大会の本登録締切日までとする。
- 3 アクティビティ賞
アクティビティ報告書により、金銭・労力・献血活動のバランスがとられた活動を展開したクラブを審査し表彰する。
- 4 青少年育成活動賞
青少年育成活動に積極的に取り組み、その結果が顕著なクラブ及び個人を地区委員会推薦により表彰する。
- 5 情報活動賞
クラブ会報やPR活動に積極的に取り組み、評価の高いクラブを表彰する。

- 6 会員維持増強賞
審査機関において、会員維持や会員増強に積極的に取り組み、優れたクラブとして評価の高いクラブを地区委員会の推薦により表彰する。
- 7 社会福祉・環境活動賞
地域社会と密着し奉仕事業への参加推進の成果が一般住民に十分に認められる活動を積極的に展開したクラブを地区委員会の推薦により表彰する。
- 8 永年功労特別賞
2024-2025年度でライオン歴50年以上の会員を表彰する。但し、50年表彰を受賞した会員は除く。
- 9 平和ポスターコンテスト賞
地域の学校及び児童を対象とした美術のコンテストにおいて、平和へのビジョンの提示を推奨し、優れた作品を表彰する。
- 10 家族会員活動賞
家族会員の入会、家族会員が積極的に参加する奉仕事業を実施したクラブを地区委員会の推薦により表彰する。
- 11 献血活動賞
日本赤十字社が行う献血時、地域及び個人に献血を呼びかける活動に対する表彰とする。
- 12 その他、ライオンズ事業において貢献と認められるクラブ及び会員を表彰する。

(議案第13号)

2024～2025年度

331-B 地区緊急援助資金規則

第1条 目的

緊急災害その他これに類する応急的援助のため、積立金残金総額をもって「緊急援助資金」(以下「資金」という)を設ける。

第2条 資金の調達

1. 資金から生ずる利息は、資金に繰り入れる。
2. 地区のアクティビティの余剰金は、緊急援助資金委員会(以下「委員会」という)の決議により資金に組み入れることができる。
3. 資金の基準額は500万円とし、資金残額が基準額に満たない事態が生じたときは地区大会の決議を経て不足分相当額の拠出を要請することができる。

第3条 援助の対象

援助の対象は、災害援助法を適用され地区内の災害ならびにこれに準ずる国内および国外の災害のうちから委員会の決議により採択する。

第4条 委員会の構成

緊急援助委員会は、地区ガバナー、第一・第二副地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、および各ゾーン・チェアパーソンをもって構成し、委員長は地区ガバナーがこれにあたる。

第5条 決定・運用

1. 援助の発案は、委員会構成員が委員長に対して行う。
2. 援助の決定は、委員会構成員の3分の2以上の賛成を要する。但し、特に緊急を要すると委員長が判断した場合、第一・第二副地区ガバナーとの協議により決定し、事後、文書でそれを報告する。
3. 援助の金額および方法は、その都度決定する。
4. 援助を受けたクラブ担当のゾーン・チェアパーソンは、速やかにその用途を報告する。
5. 資金が支出された場合、地区ガバナーは、速やかにその内容を各クラブに報告する。

第6条 監査

地区ガバナーは、複合地区会則第2章24条4項に準じて、この資金の会計監査を受け、期末における残高を次期ガバナーに引き継ぐ。

第7条 改廃

本規則の改廃は、地区大会の決議を要する。

(議案第 14 号)

2024～2025 年度

331－B 地区献眼運動推進費積立金運用規程

この規程は地区内において、推進費積立金の適正且つ効率的運用を期すため、次の条項を設けるものである。

記

1. 委員会構成

積立金運用決定に当たるための委員会は、地区ガバナー、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、GST 委員長をもって構成し、委員長は地区ガバナーがこれにあたる。

2. 推進費積立金の支出

地区内の献眼運動に対する啓発活動及び広報活動、NPO 旭川医大アイバンクに対する財政支援などの中から、委員会の決議により採択する。
資金の使途及び金額は、その都度決定する。

3. 積立金運用報告

積立金の運用実施報告については、キャビネット会議において速やかに報告するものとする。

4. 監査

地区特別収入による暫定特別会計として、地区監査委員会の監査を受けるものとする。

5. 施行

本規程は地区キャビネットの任期に併せ、2024 年 7 月 1 日より施行する。

(議案第15号)

「LCIF地区シェアリング交付金の活用について」

LCIFは、主にライオンズクラブの会員より寄贈された基金によって、人類の福祉に貢献する事を目的としております。

地区シェアリング交付金は、財団の重点分野に沿った奉仕活動を促進するプログラムでありますので、今年度は「地区における各クラブの奉仕事業を支援する交付金」として下記の要綱により使用させていただきたい。

要 綱

1. 申請事業内容

- (ア) LCIFフォワードの新たな奉仕分野（糖尿病、小児ガン、飢餓、環境、視力）に関連する事業
- (イ) 地域社会への奉仕活動でライオンズクラブのイメージアップと知名度の向上に役立つ事業

2. 申請と審査

- (ア) 申請は単一クラブ、又は複数のクラブが共同で行えます。
 - ・クラブへの寄付や地区への寄付、用途が限定されたLCIF寄付、またはLCIFの災害援助資金への指定寄付は対象とはなりません。
- (イ) 申請は審査の都合上、当該事業実施90日前までに国際本部資料、地区及びクラブシェアリング交付金申請手順等説明書をよく読んで頂き、交付金申請書他、添付書類を北見キャビネット事務局宛てにメール・FAX等で送付して下さい。
- (ウ) 審査は、地区GATが行い採択された事業はLCIFに申請し承認後、申請クラブに交付されます。
- (エ) 会計年度が終了し次第、申請することができ、事業が承認された時点で利用可能。交付可能額に達した場合申請受付を終了致します。

第1回キャビネット会議 提出議案

・ 議案 ありません。

・ 提案 ありません。

・ 質問 ありません。

各コーディネーター 各委員会 報告

地区 LCIF コーディネーター報告

L. 伊 東 隆 志

LCIF はライオンズの国際重点分野と同じく、視力保護、青少年、災害援助、人道支援、糖尿病、小児がん、環境保全、食料支援の 8 分野に重点を置き、ライオンズと協力して、世界中の多くの方々に救いの手を差し伸べています。

このように、ライオンズと LCIF は、車の両輪に例えられるように、密接に連携しているのです。

労力奉仕は我々の得意とするところですが、我々の手が届かないところにも LCIF を通じて奉仕の輪を広げましょう。

皆様のご協力、どうぞよろしく願いいたします。

地区 GLT コーディネーター報告

L. 広 瀬 寛 人

2024 年 6 月 1 日に北見市で開催された次期地区コーディネーターとゾーン・チェアパーソン会議の冒頭で伊東ガバナーから示された地区スローガン「明るく、楽しい、ライオンズ」を目にした時、正に我が意を得たり！思わず膝を叩きました。コロナ禍で人が集うこと自体をタブー視される重苦しい 3 年間に過ぎ漸く 5 類に移行され徐々に正常な活動が取り戻されつつある最中、どうもモヤモヤしたすっきりしない雰囲気は漂う時代をバサッと一刀両断にして誰にでも一瞬で腑に落ちるスローガン。リーダーに求められる大きな役割として目指すべき方向を明確に示すことと言われますが、ライオンズが置かれている現下の状況を斟酌しながらもメンバーの心に届く次期ガバナーの魂の籠った問いかけに一年間どの様に伝えていくのか背筋が伸びる思いで受け止めました。

スローガンに込めた思いを述べられた後に 4 つの基本方針が示されましたが、2 番目に「指導力育成でクラブ活性化」これは正に GLT コーディネーターの広瀬第 2 副地区ガバナーが先頭に立って 331-B 地区を牽引して欲しいとのご指示！取組が足りず留年 GLT コーディネーターに再度奮起して働くようにと発破をかけられました。ライオンズクラブ国際協会のウェブサイトを開きますとライオンズ学習センター (LLC) にアクセスすることが出来ます。各研修取組に対する助成金制度もあり単一地区にも 1800 ドル！も支援頂くプログラムを見つけましたが、25 名程度の規模で 2 泊 3 日のスケジュール。う〜ん現実的でないな・・・。私も昨年度受講した公認ガイディング・ライオンの研修が良いのか？ライオンズクラブ入門を各クラブでしっかり取組んで頂けるよう働きかけするのか？各クラブの指導力育成委員長と意見交換をすべきか？色々と考えましたが各リジョンの諮問委員会にお邪魔して直接打ち合わせをする所から着手したいと決意しました。出来る限り年内に、詰まり第 1・2 回諮問会議までに 5 R を訪問することを目標に致しましたので各 R のゾーン・チェアパーソンの皆様、各クラブの役員の皆様、「明るく、楽しい」クラブ運営の為に指導力育成と一緒に取り組みましょう！

地区GMTコーディネーター報告

L. 矢 吹 定 夫

地区ガバナー伊東隆志ライオンの基本方針に沿って下記の行動目標とします。

① 地区スローガンは、「明るく、楽しい、ライオンズ」であります。

地区 GMT コーディネーターは、地区の会員増強を目的とする役割です。

そもそも、自分の所属するライオンズクラブが「明るく、楽しく」なければ大切な友人を引き込む事が出来るでしょうか。その根本を全員で考え、原因があれば改革をする努力が必要です。

他クラブは、ライオンズ国際協会の目的を同じくする大切な友人であり、会員増強に関しては、ライバルでもあります。ライオンズクラブの組織に傾注するあまり、一部の会員に疎外感を生む様なクラブになってはいけないと思っています。

② SWOT 分析について

稚内キャビネットにて実施された SWOT 分析の回答率は、69 (%) であります。

ガバナー方針は、今後も SWOT 分析を推進してゆく事となりました。

未回答のクラブには、引き続き回答をお願いして行きます。

各提出クラブにより記述された貴重な文章を整理し、読み解き、分析作業を行います。

分析を担当する構成メンバーを早急に決定する必要があると思います。

③ ミッション 1.5 の目標

ガバナー方針の目標は、新クラブ～プラス 1 クラブ、新会員純増～プラス 10 名です。

2024 年 5 月度の現状は、クラブ数～マイナス 1 クラブ、会員数～マイナス 25 名であり、現状は、大変厳しい結果となっています。

会員増強の手法である GMA (グローバル・メンバーシップ・アプローチ) を北見キャビネット特に各コーディネーターが研究しゾーン・チェアパーソンに説明する必要があります。したがってゾーン単位で各クラブに直接、接するゾーン・チェアパーソンの役割は、大変大きいのです。

そして、各クラブには、目標達成のための「行動計画」を作成して頂く事となります。

お願いする事ばかりですが、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

地区 GST コーディネーター報告

L. 喜 多 武 彦

この度、ガバナーL. 伊東隆志より、GST コーディネーターを拝命いたしました土別ライオンズクラブ所属L. 喜多武彦です。

今期のガバナースローガンは「明るく、楽しく、ライオンズ」であります。端的であり、明確に方向性を示していただきました。

GST の取り組みは、献血・献眼が主体であり推進にあります。

献血においては、毎年度の目標を会員各位の努力と工夫・協力により達成してきており、今年度も旧に倍する協力とご支援をお願いするところでもあります。また、献眼においては、その手法・手段の浸透をより図ることが必要と思われまます。

前ガバナーL. 藤原回向が掲げた「環境保全」を踏襲しながら「環境への取り組みの推進」をガバナーL. 伊東隆志が掲げておりますので、クラブができる SDGs の取り組みの情報・共有を発信してまいります。アクティビティを通じて「明るく・楽しい・ライオンズ」を一年間念頭におき活動が出来ることを切に願いながら、会員各位のご協力を賜ることをお願い申し上げながら挨拶に代えさせていただきます。

よろしく願いいたします。

地区スペシャルティクラブ FWT コーディネーター報告

L. 大 津 幸 三

今年度、北見キャビネットの地区 SCP・FWT コーディネーターに任命されました。

昨年に引き続きの要職であります。昨年は始動が遅く、十分な成果を上げられずに1年が過ぎてしまいました。今年度は SCP については、村山 GET コーディネーターにお任せすることとし、家族会員、女性会員の増強支援、そしてクラブ支部の結成支援に注力したいと考えております。増強のために、どんな勧誘手法があるのか、具体的事例を提示し、各地区各クラブの会員増強のヒント、ガイドとなれるようなアドバイスをし、会員増強につなげたいと思います。

また事業としては、小児がん患者支援のためのヘアドネーションを主に推し進めたく、各リジョン・ゾーンへお願いしたいと思います。第5リジョン北見白樺LCの取り組みを成功例として参考にさせていただき、各地区への啓蒙・普及に努めたいと思います。

昨年度より、具体的成果が表れるように、しっかりとした計画の元、活動を進めたいと考えます。

各地区ZCを始めとしますメンバーの皆さまには、それぞれのクラブが「明るく、楽しいライオンズ」となり、今後の活動が有意義なものとなる一助になれるよう尽力したいと考えます。

一年間、よろしく願い申し上げます。

地区GETコーディネーター報告

L. 村 山 聡

今年度、地区GETコーディネーターを務めさせていただきます、名寄LC所属L. 村山聡です。

伊東ガバナーのもと331-B地区のGAT(グローバルアクションチーム)の一員として、GMA(グローバルメンバーシップ・アプローチ)の推進に向けて一年間活動し、伊東ガバナーの基本方針にありますミッション1.5を進めていくために、1新クラブの結成・純増10名を目標に活動をしていきたいと思っております。

近年、著しい会員の減少とクラブの解散が目立ち、我々331-B地区のみならず、ライオンズクラブ全体の近々の課題になっています。一昨年の旭川バーチャルLCのように新しい形態のLCの結成を参考にしながら、参加しやすく馴染みやすく、伊東ガバナースローガンの、“明るく、楽しい、ライオンズ”をPRしながら、新クラブ結成に向けて汗をかいていきたいと思っております。

メンバー一人一人が会員増強を常に意識して頂き、新クラブ結成に向けて何か気づいた事が有れば、Z・Cを通じて情報を提供していただきますようお願いいたします。

本年度、大変微力では有りますが、皆様のご理解とご協力を頂き目標達成に向けて邁進する覚悟でおりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

長期計画リサーチ委員会

委員長 L. 藤 原 回 向

稚内CABガバナーを1年間務めさせて戴いた私は、皆様と一緒に様々なライオンズ活動を行うことが出来た事に感謝申し上げますと共に、北見CABに於いて長期計画リサーチ委員長の重任を仰せ付けられた事に責任の重さを痛感しております。

私は、現在331-B地区内でバラバラな、CAB事務局及び各クラブのITシステムを統一することを計画しており、これによってCAB、クラブ間の情報共有や効率化を図るとともに、メンバーや地域社会へのサービス向上に繋げる狙いがあります。

私はITシステムの統一によってクラブ活動の管理効率化や情報の透明性が向上し、意思決定やプロジェクトの進行がスムーズに行われることを期待しています。又、異なるクラブ間とCABでの情報共有や連携が容易になることで、それぞれのクラブが持つ強みや活動内容をより効果的に組み合わせることが可能となり、地域社会への貢献がより大きくなると考えています。

長期計画リサーチ委員長として、ITシステムの統一に向けた具体的な計画策定や実行を進言することで、331-B地区全てのクラブが一体となって、より効果的な活動を展開するための基盤づくりを提言することに務める決意を持っています。

地区大会委員会

委員長 L. 岩 崎 雅 人

第71回地区年次大会を担当させていただき北見ライオンズクラブ岩崎でございます。

地区大会委員会は、スタートして間もないため具体的にご報告できないのがありますが、大会の日程、会場については、決定しておりますのでご報告申し上げます。

第71回地区年次大会は2025年5月24日土曜日、代議員会・大会式典は北見市民会館と考えております。

記念ゴルフコンペは、北見ハーブヒルカントリークラブです、日時は確定していません。

まだまだ決めて行かなければならない事が多々ございますが、ホストクラブ皆様のご協力のもと、年次大会に来ていただく皆様に良かった、楽しかった、来てよかったなど記憶に残る大会を目指していきたいと思っています。

大会まであまり時間はありませんが、あらためて我々委員会、ホストクラブの皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

会則委員会・コンプライアンス委員会

委員長 L. 白 川 利 幸

北見ライオンズクラブ所属の白川でございます。会則委員長を仰せつかり、今期、331-B地区では初めて設けられましたコンプライアンス委員長も併せて拝命いたしました。立ち上がったばかりの委員会ではございますが、キャビネット会則にもありますように地区ガバナーの指揮のもと、会員に対して会則、規則の周知徹底を図り、諸活動においてのコンプライアンスの意識高揚に努めてまいりますので一年間ご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

国際大会・国際協調委員会

委員長 L. 岡 村 廉 明

この度図らずも『国際大会・国際協調委員会』の委員長という大役を拝命いたしました。ご指名を頂いたからには微力ではありますが、誠心誠意務めさせていただき所存です。

世界の情勢は一部で戦争状態や紛争の絶えない地域があることは現実であり、何の罪もない市民や子供たちの命が脅かされていることは心痛に堪えないところです。安全な日本という国の中にいながらにして私たち一人一人に出来ることは何なのか、『国際協調』について勉強させていただきながら活動に繋げてゆくことが出来ればと考えております。

短い1年間ですがどうぞよろしく願いいたします。

薬物乱用防止・献血献眼委員会

委員長 L. 山 中 大 輔

この度、薬物乱用防止・献血献眼委員会の委員長に就任いたしました、第5R第1Z北見白樺ライオンズクラブ所属のL. 山中大輔と申します。皆さまのご支援とご協力に心から感謝申し上げます。

近年、薬物乱用による問題は深刻な状況となっており、若年層における大麻や覚醒剤の使用が増加している現状です。心身に深刻な影響を及ぼすだけでなく、家庭や職場、友人関係など、個人の社会的な繋がりをも破壊する状況となります。より啓発活動を行っていただけるよう薬物乱用防止教育認定講師養成講座の認定取得と更新を促進し、多くのメンバーに受講していただけるようオンラインなども併用し開催を行ってまいります。

また血液の供給は医療現場で不可欠であり、多くの患者さんの命を救うために必要です。献血の重要性を広く訴え、多くの方々に参加を呼びかけます。定期的な献血キャンペーンを実施し、血液供給の安定を図ってまいります。

皆さまと共に安全で健全な社会を築くために全力を尽くしてまいりますので、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

レオ・青少年育成委員会、アラート委員会、YCE 委員会

委員長 L. 浅 野 敬 一

レオ・青少年委員長、YCE委員長、アラート委員長を仰せつかりましたL. 浅野敬一でございます。3つの委員長ということで、やらなければならないことも3倍ですが全力で取り組んでまいります。とりわけアラート委員会ですが私は一般社団法人日本ライオンズアラート委員会 331 地区委員長ということで、これからまだまだ日本での災害が発生の可能性が高い中、全国単位での会議内容や災害時の対応についてできるだけメンバーの皆様に周知していただくため発信をしております。

YCE 委員会につきましては本年度は活発な活動が再開しております。受け入れ先との連携を取りながら事故なく終了するよう努力してまいります。

レオ・青少年委員会につきましては、本年度はレオのオータムキャンプが再開されます。

これから詳細を決めてまいります。たくさんの方にも参加をお願いいたします。

各レオクラブ共、メンバーの募集をしておりますが、メンバーの減少に歯止めがかかっておりません。

各ライオンにお願いですが、メンバー増強にご協力をいただきたい。

マーケティング・IT 委員会

委員長 L. 伊 藤 慎 司

マーケティング・IT 委員長の北見LC所属の伊藤慎司です。どうぞよろしくお願いたします。

エコー誌につきましては、例年通り年6回の発行といたします。

各号に掲載する内容は、各クラブの活動報告や委員会報告を中心に掲載する予定です。

各クラブの皆様、各委員会の皆様には、記事など依頼させていただきますのでご協力の程、お願いたします。

ホームページにつきましては、前キャビネットからのホームページを活用させていただき事となり、7月中に北見キャビネットとして閲覧できるように進めております。少しでも関心が持てるよう取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

平和ポスターコンテスト委員会

委員長 L. 折 笠 充

ライオンズクラブ国際平和ポスターコンテストは、30年以上にわたり約400万人以上の子どもたちが参加してきました。過去に2度日本からも大賞を受賞しています。

子どもたちに「平和」の大切さを考えてもらうと同時に、芸術と創造の力を発揮する機会を提供し、世界中の人々が「平和」の重要性を再認識できることを目指しています。

今年のテーマは「限りない平和」です。

限りない平和の理念を追求すれば、世界を思いやりで満たす無限の可能性のあることを伝えるポスターの制作を子どもたちに呼びかけています。

応募資格は、2024年現在で11～13歳になっている児童・生徒。締め切りは2024年11月5日（消印有効）で、北見CABへ作品は折らずにご送付ください。

詳細は3月4日付次期北見CABより皆様のクラブにご案内しておりますのでご確認お願致します。

応募作品の審査は、伊東ガバナーをはじめ、CAB役員の方々にご協力をお願い申し上げます。

また、作品は多くの方々に見て頂きたいと考えておりますので、地区年次大会にて掲示する予定であります。

各クラブの皆様におかれましては、小中学校や各種団体にお声がけいただき、多数の作品が応募につながるようご協力をお願い申し上げます。

参 考 资 料

クラブ優秀賞 要件 〈2023～2024年度〉

1. 会員増強

- 1名以上の純増を達成
- 新ライオンズクラブ、もしくはクラブ支部を結成

2. 奉仕

- クラブの会員数に5ドルを乗じた額以上の金額をLCIFに寄付
- 新たな奉仕事業を開始した(グローバル重点分野の一つを考慮)
- 国際本部に報告済みの、クラブが参加した奉仕事業を三つ挙げる

3. リーダーシップと組織の向上

- クラブはグッドスタンディング:ステータスクオオまたは滞納金を理由とする活動停止になっていない。地区会費を完納し、ライオンズクラブ国際協会のクラブ口座に50ドルを上回り、90日を経過した未納残高がない。
- クラブ役員を国際本部に報告した
- 主要な役員がクラブ役員研修に参加

4. マーケティング

- 地元の報道機関やソーシャルメディアを通じて奉仕活動を公表した。

◆2023～2024年度申請書 提出期限:2024年8月31日

◆申請書には現職の地区ガバナーによる署名が必要
国際本部に登録されている地区ガバナーのEメールアドレスから送信された申請書は、ガバナーが署名したものとみなされます。

◆失格となったクラブによる受賞資格再検討の要請は、会計年度終了後12カ月以内に国際本部に届いた場合に限り、検討の対象となります。
ただし、元となる申請書がすでに国際本部に提出されている場合に限りません。

◆2023～2024年度優秀賞の送付先:2024～2025年度地区ガバナー

◆クラブ優秀賞申請書のご提出は、Eメール(clubexcellenceaward@lionsclubs.org)
または電話(630-468-6828)でご連絡ください。

◆クラブ優秀賞は、会員増強、奉仕、リーダーシップ、組織の向上、マーケティングの各分野で優れた実績をあげ、クラブを継続的に成功に導くための理想的な方法です。

◆受賞すると、バナーパッチとピンがクラブ会長に授与されます。

クラブ優秀賞 要件 〈 2024～2025年度 〉

1. 会員拡大

- 2名以上または10%の会員純増(どちらか多い方)を達成した。
- 該当年度に新クラブを一つ結成した。

2. 奉仕

- 新たな奉仕事業を開始した(グローバル重点分野を考慮)
- クラブが参加し、ライオンズ・インターナショナルに報告した奉仕活動を三つ挙げる。

3. LCIF

- クラブの会員総数×10ドルに相当またはそれを上回る金額をLCIFに寄付した。

4. リーダーシップと組織の向上

- クラブはグッドスタンディングである(ステータスクオ又は滞納金を理由とする活動停止になっていない。すなわち、地区会費を完納し、ライオンズ・インターナショナルのクラブ口座に50ドルを上回り、90日を経過した未納残高がない。)
- クラブ役員をライオンズ・インターナショナルに報告した。
- 主要役員がクラブ役員研修に参加した。

5. マーケティング

- 地元の報道機関やソーシャルメディアを通じて奉仕活動を公表した。

◆ 2024～2025年度申請書 提出期限:2025年8月31日

◆ 申請書には現職の地区ガバナーによる署名が必要です。
地区ガバナーのEメールアドレスから送信された申請書は、ガバナーが署名したものとみなされます。

◆ 2024～2025年度優秀賞の送付先:2025～2026年度地区ガバナー

◆ クラブ優秀賞申請書のご提出は、Eメール(clubexcellenceaward@lionsclubs.org)
でご連絡ください。



Lions International

2024～2025年度 クラブ優秀賞申請書

申請日: _____

クラブ名(ローマ字): _____ クラブ番号: _____ 地区: _____

2024～2025年度クラブ会長氏名(ローマ字): _____

会員番号: _____ Eメールアドレス: _____

1. 会員拡大

2人以上または10%の会員純増(どちらか多い方)を達成した。もしくは 新たにライオンズクラブを結成した。

ライオンズクラブ名(ローマ字): _____

2. 奉仕

新たな奉仕事業を開始した。(グローバル重点分野の一つを考慮) 説明: _____

クラブが参加し、ライオンズ・インターナショナルに報告した奉仕活動を3つ挙げてください。

1. _____

2. _____

3. _____

3. LCIF

クラブの会員総数×10ドルに相当またはそれを上回る金額をLCIFに寄付した。

年度末の会員数 _____ x US\$10 = _____

4. リーダーシップと組織の向上

クラブはグッドスタンディング: ステータスクオまたは滞納金を理由とする活動停止になっていない。地区会費を完納し、ライオンズ・インターナショナルのクラブ口座に50ドルを上回り、90日を経過した未納残高がない。

クラブ役員をライオンズ・インターナショナルに報告した。

主要役員がクラブ役員研修に参加した。

地区 ウェビナー

複合地区 ライオンズ学習センター

国際

5. マーケティング

- クラブは、地元の報道機関やソーシャルメディアを通じて奉仕活動の広報を行った。

広報先のリンクを提供してください: _____

クラブや活動のPRについて、また マーケティング・アワード について詳しく学びましょう。

2024～2025年度地区ガバナーの署名*: _____

地区: _____

地区ガバナーの会員番号: _____

日付: _____

*国際本部に登録されている地区ガバナーのEメールアドレスから送信されてきた申請書は、ガバナーが署名したものとみなされます。

提出期限: 2025年8月31日

申請書送付先: clubexcellenceaward@lionsclubs.org

優秀賞の送付先: 2025～2026年度地区ガバナー

失格となったクラブによる受賞資格再検討の要請は、会計年度終了後12カ月以内に国際本部に届いた場合に限り、検討の対象となります。ただし、元となる申請書がすでに国際本部に提出されている場合に限りです。



Lions International

District and Clubs Administration

Lions International

300 W. 22nd St.

Oak Brook IL 60523-8842 USA

www.lionsclubs.org/ja

DA-CEA 4/2024 JA



Lions International

2024～2025年度 地区優秀賞申請書

申請日: _____

2024～2025年度地区ガバナー氏名(ローマ字): _____

会員番号: _____ 地区: _____

2024～2025年度地区ガバナーの署名: _____

1. 会員拡大

新クラブおよび新会員のミッション1.5会員拡大目標を達成または超過達成し、その結果、地区内の会員数が純増した。

2. 奉仕

地区内の90%のクラブが、奉仕事業を実施した。

地区の奉仕事業を主催し、報告した。事業名: _____

追加条件(二つ):

地区内の90%のクラブが、奉仕事業を報告した。

地区は、2件以上の奉仕事業を主催し、報告した。説明: _____

地区内の過半数のクラブが、ライオンズ・インターナショナルの奉仕プログラムに参加、またはライオンズ・インターナショナルの奉仕資料を利用した。

地区内の過半数のクラブが、会員以外の人々を奉仕活動に参加させた。

地区内の過半数のクラブが、クラブ奉仕委員長を設けている。

奉仕または奉仕事業報告に焦点を絞ったクラブレベルの研修を実施した。

3. LCIF

ライオンズクラブ国際財団が設定した資金獲得目標を達成した。

追加条件(一つ):

地区内の過半数のクラブが、クラブLCIFコーディネーターを設けている。

地区はクラブにLCIFを奨励した。

少なくとも一つのクラブがストーリー・オブ・プライドでストーリーを共有した。

地区内の1人以上の会員がレガシーソサエティのステータスを獲得した。

4. リーダーシップと組織の向上

- 90%のクラブがグッドスタンディング: ステータスクオまたは滞納金を理由とする活動停止になっていない。地区会費を完納し、ライオンズ・インターナショナルのクラブ口座に50ドルを上回り、90日を経過した未納残高がない。
- 第一および第二副地区ガバナーを報告した。
- 90%のクラブがクラブ役員を報告した。

追加条件 (三つ):

- 地区内のすべてのゾーンが地区諮問委員会会議 (ゾーン会議) を行った。
- 現職のクラブ役員およびクラブ役員候補者の研修を行い、報告した。研修名: _____ 日付: _____
- 地区ガバナーチームのメンバーが年次クラブ訪問を行った。
- 2人以上のガイディング・ライオンを認定した。
- ニューヴォイス・シンポジウムまたはワークショップを主催した。
- 「クラブ活性化計画」(CQI) および/または「クラブの成功を目指して」の活用を奨励した。
- 「あなたのクラブ、あなたのやり方で!」を奨励した。
- 地方ライオンズ・リーダーシップ研究会を主催した。
- ゾーン・チェアパーソン研修を主催した。
- 新しいリーダー職に就くべきライオンズを見出し奨励した。
- ライオンズ学習センターを奨励した。

5. マーケティング

- 地区の各種行事、奉仕活動、大会、リーダーシップ研修の機会についてPRした。

どのようにPRしたかご説明ください: _____

追加条件 (三つ):

- 地区は平和ポスター・コンテストを周知させた。
 - 国際的な通知やプログラムを地区内クラブに伝えた。
 - ソーシャルメディアを活用して奉仕やイベントをPRした。
 - クラブのマーケティングに関する研修を実施した。
 - 地区内の過半数のクラブが、マーケティング委員長を設けている。
 - Eクラブハウスまたはクラブのウェブサイトの作成を奨励した。
 - クラブのために会員関係マーケティング計画の見本を作成した。
- 詳細については、あなたのクラブとアクティビティをPRするをご覧ください。

提出期限:2025年8月31日

申請書送付先: districtexcellenceaward@lionsclubs.org

優秀賞の送付先:2025~2026年度地区ガバナー

地区ガバナーとしてあなたは、地区ガバナー・チーム優秀賞と、上記カテゴリーにおいて目覚ましい努力をし優れた功績を収めた会員を表彰するための五つの追加のアワードを受け取ります。

失格となった地区ガバナー・チームによる受賞資格再検討の要請は、年度終了後12カ月以内に国際本部に届いた場合に限り、検討の対象となります。ただし、元となる申請書がすでに国際本部に提出されている場合に限りです。



Lions International

District and Clubs Administration

Lions International

300 W. 22nd St.

Oak Brook IL 60523-8842 USA

www.lionsclubs.org

DA-DEA 4/2024 JA

各種式典等出席の申し合わせ事項

- 1 チャーターナイト式典、その他のクラブ式典にキャビネット構成員及び地区委員が招待された場合は、ご祝儀として登録料相当額を持参する。
- 2 当該クラブがチャーターナイトに招待する地区関係者は原則として地区ガバナー、前地区ガバナー、第1・第2副地区ガバナー及びキャビネット幹事、会計、式典趣旨に最も関係のある地区委員長、開催地を担当するゾーン・チェアパーソン、リジョンの地区マーケティング・YCE委員の範囲内に止める。
- 3 招待者に対しては、招待者であることを明らかにした招待状を発送し、一般案内者（登録申込書）と混合しないよう留意する。
- 4 結成式、チャーターナイト……原則として地区ガバナーが出席するが、第1・第2副地区ガバナー、ゾーン・チェアパーソンが代行する場合は地区ガバナーのメッセージを代読する。
- 5 20周年、25周年、30周年、40周年、50周年の行事には地区ガバナーは努めて出席するが、第1・第2副地区ガバナー、ゾーン・チェアパーソンが代行する場合は、地区ガバナーの代行として祝意を表す。
その他の式典（例えば3年、5年、10年、15年、45年）……原則としてゾーン或いはクラブ内の簡素な行事に止め、挙行の知らせがあれば地区ガバナーはメッセージまたは祝電を送る。
- 6 各種行事に出席する場合の行事費について
地区ガバナーの要請によりその代理としてゾーン・チェアパーソンが行動する場合は、その費用は、B勘定の行動費・雑費で支出処理する。

2024－2025年度 331-B地区

ブラザークラブ周年行事予定

開催予定日	クラブ名	R/Z	行事名	開催場所	式典	祝賀会
2024年7月27日(土)	浦 幌	第3R/第1Z	CN60周年 記念式典	ウラティエ	あり	あり
2024年9月6日(金)	網 走 桂	第5R/第2Z	CN50周年 記念大会	網走セントラルホテル	17:00～ 18:00	18:00～
2024年9月22日(日)	留 萌	第4R/第1Z	CN65周年	留萌産業会館	15:00～ 16:20	17:00～ 18:30
2024年9月28日(土)	遠 別	第4R/第1Z	結成60周年 記念式典 ・祝賀会	遠別町生涯学習センター マナピイ・21	13:30～ 14:30	15:00～ 17:30
2024年11月2日(土)	稚 内 北 斗	第4R/第3Z	CN30周年 記念式典 ・祝賀会	サフィールホテル稚内	16:00～ 17:00	17:30～ 19:30
2025年3月15日(土)	旭川ナナカマト*	第2R/第2Z	結成35周年 記念大会	アートホテル旭川	16:00～ 17:00	17:30～ 19:30
2025年4月	釧路ゆうやけ	第1R/第2Z	CN15周年 記念式典 ・祝賀会	釧路センチュリーキャッスルホテル	あり	あり
2025年4月	上 士 幌	第3R/第2Z	結成55周年	未定	未定	未定
2025年6月21日(土)	北 見 中 央	第5R/第2Z	CN60周年 記念式典	ホテル黒部	あり	あり

2024-2025年度

ライオンズクラブ国際協会331-B地区

北見キャビネット公式行事予定表

331-B地区キャビネット会議		
第1回キャビネット会議	2024年8月17日～	第1回ガバナー諮問委員会
2024年 7月27日(土) ホテルベルクラシック北見		
第2回キャビネット会議	2024年11月30日～	第2回ガバナー諮問委員会
2024年11月9日(土) ホテルベルクラシック北見		
第3回キャビネット会議	2025年3月1日～	第3回ガバナー諮問委員会
2025年 2月 8日(土) ZOOM会議		
第4回キャビネット会議	2025年4月26日～	第4回ガバナー諮問委員会
2025年 4月 5日(土) ホテルベルクラシック北見		
〈2024〉		
331複合地区ガバナー協議会		
第1回複合地区ガバナー協議会	6月 1日(土)	地区コーディネーター・ZC会議
2024年 9月 3日(火) 京王プラザホテル札幌	6月21日～25日	メルボルン国際大会
第2回複合地区ガバナー協議会	6月29日(土)	次期三役スクール・事務局員研修
2024年12月 2日(月) 京王プラザホテル札幌		
第3回複合地区ガバナー協議会		
2025年 3月 3日(月) 京王プラザホテル札幌	7月 1日(月)	北見キャビネット事務局 開局
	7月27日(土)	第1回キャビネット会議
第71回地区年次大会	[ガバナー公式訪問予定]	
代議員会		
2025年5月24日(土) 北見市民会館	8月18日(日)	第5R
大会式典		
2025年5月24日(土) 北見市民会館	8月23日(金)	第3R
晩餐会		
2025年5月24日(土)	8月24日(土)	第1R
第71回331複合地区年次大会	8月31日(土)	第2R
2025年 6月 7日(土) 札幌パークホテル		
	9月1日(日)	第4R
国際大会		
第106回オーストラリア・メルボルン国際大会	11月9日(土)	第2回キャビネット会議
2024年6月21日(金)～6月25日(火)		
第107回メキシコ・メキシコシティ国際大会	11月14日～17日	東洋・東南アジアフォーラム
2025年7月4日(金)～7月8日(火)		タイ・パタヤ
第61回東洋・東南アジアフォーラム		〈2025〉
2024年11月14日(木)～17日(日) タイ・パタヤ		
第62回東洋・東南アジアフォーラム	2月 8日(土)	第3回キャビネット会議(ZOOM)
2025年10月23日(木)～26日(日) 日本・札幌	4月 5日(土)	第4回キャビネット会議
	5月24日(土)	第71回地区年次大会
次期三役スクール・事務局員研修	6月 7日(土)	第71回複合地区年次大会
2025年6月 日() 釧路		
	7月4日～8日	メキシコシティ国際大会

ライオンズクラブ国際協会331B地区

2024-2025年度

ガバナー公式訪問予定表

訪問日時	曜日	開催地	R	Z	担当LC・担当ZC名	役員会議	公式訪問	懇親会	会場	訪問クラブ	クラブ数
8月18日	日	北見市	5	1	L・脇坂敏夫 (湧別LC)	}	}	}		北見、置戸、遠軽、北見白樺、湧別、紋別オホーツク白滝、佐呂間	8
				2	L・松平範慶 (津別LC)						
8月23日	金	帯広市	3	1	L・豊田典正 (帯広LC)	}	}	}		帯広、本別、十勝池田、音更、浦幌、豊頃、幕別帯広かしわ	8
				2	L・太田好啓 (帯広平原LC)						
8月24日	土	釧路市	1	1	L・佐々木良吉 (釧路みなとLC)	}	}	}		釧路、白糠、標茶、釧路みなと、釧路湿原	5
				2	L・足立計昌 (根室LC)						
8月31日	土		2	1	L・高橋昭典 (東川LC)	}	}	}		旭川、旭川大雪、旭川平和、当麻、愛別、東川、比布	7
				2	L・菅野道 (旭川ナナカマドLC)						
9月1日	日		4	1	L・柳沢豊 (留萌みなとLC)	}	}	}		留萌、羽幌、留萌みなと、遠別、増毛	5
				2	L・明石欽弥 (名寄LC)						
				3	L・藤田隆明 (稚内LC)	}	}	}		稚内、枝幸オホーツク、幌延、歌登、猿払、稚内北斗	6

330-337各複合地区ガバナー協議会事務局および各地区キャビネット事務局(2024-2025)

地区名	郵便番号	事務局住所1	事務局住所2	電話番号	ファクス番号	地区名	Eメール・アドレス
MD330	103-0027	東京都中央区日本橋2-12-9	日本橋グレイスビル2階	(03)3276-5400	(03)3276-5433	MD330	lions@md330.jp
MD331	060-0809	北海道札幌市北区北9条西3丁目	小田ビル5階	(011)758-8866	(011)758-8885	MD331	md331@ruby.ocn.ne.jp
MD332	980-0021	宮城県仙台市青葉区中央2-11-23	太田ビル5階	(022)261-3324	(022)261-6639	MD332	md332lc@gmail.com
MD333	110-0015	東京都台東区東上野3-21-7	福井ビル401	(03)5688-6436	(03)5688-6437	MD333	md333@nifty.com
MD334	450-0002	愛知県名古屋市中村区名駅2-43-12	東山ビル6階	(052)581-0777	(052)581-0779	MD334	lions334@lilac.ocn.ne.jp
MD335	530-0001	大阪市北区梅田1-1-3	大阪駅前第3ビル 1411	(06)6345-3135	(06)6345-3137	MD335	md335@lionsclubs.gr.jp
MD336	700-0985	岡山県岡山市北区厚生町3-1-15	岡山商工会議所 6F	(086)234-0695	(086)234-0495	MD336	admin@lions-md336.org
MD337	812-0013	福岡県福岡市博多区博多駅東1-1-33	はかた近代ビル9階	(092)432-7211	(092)432-7233	MD337	md337@ceres.ocn.ne.jp

	330-A	169-0074	東京都新宿区北新宿1-36-6	ダイナシティ西新宿1階	(03)5330-3330	(03)5330-3370	330-A	cab@lions330-a.org
	330-B	231-0038	神奈川県横浜市中区山吹町1-7	パークノヴァ伊勢佐木長者町201	(045)334-8670	(045)334-8673	330-B	cab.office@lions330-b.jp
	330-C	330-0835	埼玉県さいたま市大宮区北袋町1-103-1	中村ビル5階	(048)658-3304	(048)658-3305	330-C	cab330c@lionsclubs330c.gr.jp
*	331-A	060-0809	北海道札幌市北区北9条西3丁目	小田ビル5階	(011)758-8881	(011)758-8882	331-A	info@lc331-a.jp
*	331-B	090-0024	北海道北見市北4条東4丁目3	伊東ビル3F	(0157)33-4445	(0157)33-4446	331-B	kitami-cab@hyper.ocn.ne.jp
	331-C	041-0851	北海道函館市本通2丁目10番24号		(0138)86-9616	(0138)86-9617	331-C	hakodate331-c@saito-n.jp
	332-A	030-0801	青森県青森市新町2-8-26	県火災あおもりビル4F	(017)718-8121	(017)718-8122	332-A	cab-332a@abeam.ocn.ne.jp
	332-B	020-0022	岩手県盛岡市大通3-6-12	開運橋センタービル4-7号	(019)621-1415	(019)621-1420	332-B	office-332bmorioka@almond.ocn.ne.jp
	332-C	980-0811	宮城県仙台市青葉区一番町2-5-5	一番町中央ビル 603	(022)398-3904	(022)398-3914	332-C	332-c@lions-clubs.jp
	332-D	963-0102	福島県郡山市安積町笹川字彼岸塚22-9		(024)937-0830	(024)937-0831	332-D	info@lc332d.com
	332-E	990-0067	山形県山形市花桶1-19-20	鈴川セントラルビル2階	(023)626-4431	(023)626-4432	332-E	cabinet@lions332-e.jp
	332-F	010-0921	秋田県秋田市大町3丁目2-44	協働大町ビル2階	(018)893-4447	(018)893-4706	332-F	office@332-f.jp
	333-A	955-0092	新潟県三条市須頃1-17	燕三条地場産センター3階	(0256)36-7631	(0256)36-7632	333-A	cab@lc333a.org
	333-B	320-0063	栃木県宇都宮市陽西町1-37		(028)627-0012	(028)627-0019	333-B	cabinet@lions-333b.org
	333-C	260-0026	千葉県千葉市中央区千葉港4-3	千葉県経営者会館4階	(043)243-2528	(043)247-4756	333-C	office-sc@lionsclub333c.org
	333-D	376-0011	群馬県前橋市大手町三丁目9-16		(027)225-2433	(027)225-2434	333-D	cab@lions-333d.jp
	333-E	310-0803	茨城県水戸市城南3-4-25	堤ビル1階	(029)306-7750	(029)306-7751	333-E	info@lc333-e.com
	334-A	450-0002	愛知県名古屋市中村区名駅3-22-8	大東海ビル6階609号	(052)589-0151	(052)589-0150	334-A	cabinet@lc334a.gr.jp
	334-B	450-0002	愛知県名古屋市中村区名駅5-4-14	花車ビル北館 301号	(052)526-3687	(052)526-3688	334-B	cabinet@334b.org
	334-C	422-8067	静岡県静岡市駿河区南町6-1	南町第一ビル3階	(054)286-8922	(054)286-8919	334-C	webmaster@lions334-c.org
	334-D	922-0402	石川県加賀市柴山町と5番地1	ホテルアローレB1	(0761)75-7623	(0761)75-7624	334-D	cabinet-office@lions334-d.jp
	334-E	390-0837	長野県松本市鎌田1-2-27		(0263)31-6107	(0263)31-6108	334-E	caboffice@lcint334e.org
	335-A	650-0046	兵庫県神戸市中央区港島中町6-10-1	神戸ポートピアホテル南館5階	(078)303-0303	(078)303-0301	335-A	cabinet335a@lc335a.gr.jp
	335-B	541-0048	大阪府大阪市中央区瓦町4-4-8 2F		(06)6222-7331	(06)6222-7336	335-B	335bcabinet@lc335b.gr.jp
	335-C	600-8237	京都府京都市下京区堀川通塩小路	リーガロイヤルホテル京都内	(075)344-0258	(075)344-0277	335-C	lions@skyblue.ocn.ne.jp
	335-D	670-0932	兵庫県姫路市下寺町43	姫路商工会議所新館3階	(079)281-8444	(079)281-8421	335-D	cabinet@lc335d.org
*	336-A	762-0003	香川県坂出市久米町1-14-14	坂出商工会館 1F	(088)856-6105	(088)856-6105	336-A	sakaidecab@lc336a.org
	336-B	700-0985	岡山県岡山市北区厚生町3-1-15	岡山商工会議所 7F	(086)232-7722	(086)232-1155	336-B	info@lc336-b.com
	336-C	733-0003	広島県広島市西区三篠町一丁目8-21	みさき文化ビル2F	(082)962-9505	(082)962-9506	336-C	2024-336c@336c.org
	336-D	694-0064	鳥根県大田市大田町大田イ380-1	ハイカラビル2F	(0854)83-7710	(0854)83-7720	336-D	oda2023@lc336d.com
	337-A	820-0004	福岡県飯塚市新立岩12-37	のがみプレジデントホテル2階	(0948)43-8422	(0948)43-8433	337-A	cabinet@337-a.org
	337-B	870-0924	大分県大分市牧1丁目1番35号	ありたやビル607	097-551-3780 080-3972-7308	097-551-3780 (TELと同じ)	337-B	lions337-b@eos.ocn.ne.jp
	337-C	843-0301	佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙1282		(0954)20-4220	(0954)20-4377	337-C	lc337-cb@sirius.ocn.ne.jp
※	337-D	892-0838	鹿児島県鹿児島市新屋敷町16番	公社ビル318号	(099)297-6663	(099)814-7846	337-D	lc337d.kagoshima.c@gmail.com
	337-E	860-8575	熊本県熊本市中央区東阿弥陀寺町2	ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ 26階	(096)352-3008	(096)352-3006	337-E	lions.clubs.cabinet@ever.ocn.ne.jp

*新年度変更

2024-2025 331複合地区および準地区情報

331複合地区	氏名	所属クラブ名	331複合地区ガバナー協議会事務局	
協議会議長	すわ しょうぞう 諏訪 昇三	札幌時計台	〒060-0809	
(2020-2021年度 A地区ガバナー)			北海道札幌市北区北9条西3丁目	
			小田ビル5階	
			Tel (011)758-8866	Fax (011)758-8885
			E-mail: md331@ruby.ocn.ne.jp	
331-A地区	氏名	所属クラブ名	331-A地区キャビネット事務局	
地区ガバナー	みた のりかた 美田 法賢	札幌パイオニア	〒060-0809	
第1副地区ガバナー	やまざき いわお 山崎 巖	札幌北の杜	北海道札幌市北区北9条西3丁目	
第2副地区ガバナー			小田ビル5階	
キャビネット幹事	かも たかゆき 加茂 貴幸	札幌パイオニア	Tel (011)758-8881	Fax (011)758-8882
キャビネット会計	そのだ かつのり 其田 勝則	砂川	E-mail: info@lc331-a.jp	
331-B地区	氏名	所属クラブ名	331-B地区キャビネット事務局	
地区ガバナー	いとう たかし 伊東 隆志	北見	〒090-0024	
第1副地区ガバナー	おおしま なおひさ 大島 尚久	釧路みなと	北海道北見市北4条東4丁目3	
第2副地区ガバナー	ひろせ ひろと 広瀬 寛人	富良野	伊東ビル3F	
キャビネット幹事	にのみや ゆういち 二宮 雄一	北見	Tel (0157)33-4445	Fax (0157)33-4446
キャビネット会計	やまだ かずひと 山田 兼士	北見	E-mail: kitami-cab@hyper.ocn.ne.jp	
331-C地区	氏名	所属クラブ名	331-C地区キャビネット事務局	
地区ガバナー	さいとう なおひと 齋藤 尚仁	函館北斗LC	〒041-0851	
第1副地区ガバナー	たかはし のぶゆき 高橋 伸介	室蘭東LC	北海道函館市本通2丁目10番24号	
第2副地区ガバナー	やまもと けんじ 山本 憲治	小樽みなとLC		
キャビネット幹事	ごとう あきら 後藤 彰	函館北斗LC	Tel (0138)86-9616	Fax (0138)86-9617
キャビネット会計	わたなべ しゅんじ 渡辺 俊二	函館北斗LC	E-mail: hakodate331-c@saito-n.jp	



2024-2025年度ライオンズクラブ国際協会331-B地区キャビネット組織表

【国際テーマ】 We Serve (われわれは奉仕する)

国際会長

【2024-2025 ガバナーズローガン】

【国際会長メッセージ】 足跡をしるす

明るく、楽しい、ライオンズ



地区名誉顧問会長	中谷重巨 (桐 蔭)
地区名誉顧問会	藤原 尚久 (龍 谷 北 斗)
地区名誉顧問	阿部 昭 (龍 谷 北 斗)
地区名誉顧問	香川 俊彦 (龍 谷 中 央)
地区名誉顧問	山本 善雄 (龍 谷 中 央)
地区名誉顧問	山田 正昭 (龍 谷 中 央)
地区名誉顧問	佐藤 信雄 (龍 谷 中 央)
地区名誉顧問	井ノ浦 義明 (龍 谷 中 央)

キャビネット(幹事・会計・運営委員)	二宮 雄一 (北 見)
幹事	山田 崇士 (北 見)
幹事	伊藤 慎司 (北 見)
幹事	田島 忠正 (北 見)
幹事	社 太助 (北 見)
幹事	荒田 壽一 (北 見)
幹事	松田 佳隆 (龍 谷 中 央)
幹事	島越 孝枝 (北 見)
幹事	寺中 賢武 (龍 谷 中 央)
幹事	大原 崇義 (龍 谷 中 央)

地区 LOIF	伊東 隆志 (北 見)
副地区ガバナー	大島 尚久 (龍 谷 中 央)
副地区ガバナー	大島 尚久 (龍 谷 中 央)
副地区ガバナー	大島 尚久 (龍 谷 中 央)

GAT(グローバル・アクション・チーム)	副地区ガバナー	副地区ガバナー
GLT	廣 寛人 (龍 谷 中 央)	本 芳 (龍 谷 中 央)
GMT	矢野 武夫 (龍 谷 中 央)	大和田 取 (龍 谷 中 央)
GST	多 定彦 (龍 谷 中 央)	佐藤 正明 (龍 谷 中 央)
SCP	大澤 幸三 (龍 谷 中 央)	木下 裕幸 (龍 谷 中 央)
FWP	新 村 山 隆 (龍 谷 中 央)	松 下 寛 二 (龍 谷 中 央)
GET	新 村 山 隆 (龍 谷 中 央)	松 下 寛 二 (龍 谷 中 央)

ゾーン	所属クラブ	ゾーン役員
1Z	佐々木良吉 (龍 谷 中 央)	廣 寛人 (龍 谷 中 央)
1R	足立 昭昌 (龍 谷 中 央)	大和田 取 (龍 谷 中 央)
2Z	高橋 昭典 (龍 谷 中 央)	佐藤 正明 (龍 谷 中 央)
2R	菅野 道 (龍 谷 中 央)	木下 裕幸 (龍 谷 中 央)
3Z	山田 典正 (龍 谷 中 央)	松 下 寛 二 (龍 谷 中 央)
3R	太田 好啓 (龍 谷 中 央)	松 下 寛 二 (龍 谷 中 央)
4Z	柳澤 豊 (龍 谷 中 央)	松 下 寛 二 (龍 谷 中 央)
4R	藤田 隆明 (龍 谷 中 央)	松 下 寛 二 (龍 谷 中 央)
5Z	藤坂 敏夫 (龍 谷 中 央)	松 下 寛 二 (龍 谷 中 央)
5R	松平 純彦 (龍 谷 中 央)	松 下 寛 二 (龍 谷 中 央)

地区大会委員会	岩崎 裕一 (北 見)
地区大会委員会	永田 裕一 (北 見)
地区大会委員会	山田 崇士 (北 見)

地区委員会	利 幸 (北 見)
地区委員会	山本 一男 (北 見)
地区委員会	高橋 智也 (龍 谷 中 央)
地区委員会	岡村 康明 (龍 谷 中 央)
地区委員会	山田 大輔 (北 見 白 梅)
地区委員会	小瀬 愛子 (北 見 白 梅)
地区委員会	渡野 敬一 (北 見 中 央)
地区委員会	佐藤 豪一 (龍 谷 中 央)
地区委員会	清野 芳明 (龍 谷 中 央)
地区委員会	伊藤 浩一 (北 見)
地区委員会	坂垣 浩 (北 見)
地区委員会	折 登 亮 (龍 谷 中 央)
地区委員会	上野 崇裕 (龍 谷 中 央)

特別委員会	大島 尚久 (龍 谷 中 央)
特別委員会	廣 寛人 (龍 谷 中 央)

地区名譽顧問	中谷重巨 (桐 蔭)
地区名譽顧問	藤原 尚久 (龍 谷 北 斗)
地区名譽顧問	阿部 昭 (龍 谷 北 斗)
地区名譽顧問	香川 俊彦 (龍 谷 中 央)
地区名譽顧問	山本 善雄 (龍 谷 中 央)
地区名譽顧問	山田 正昭 (龍 谷 中 央)
地区名譽顧問	佐藤 信雄 (龍 谷 中 央)
地区名譽顧問	井ノ浦 義明 (龍 谷 中 央)

キャビネット(幹事・会計・運営委員)	二宮 雄一 (北 見)
幹事	山田 崇士 (北 見)
幹事	伊藤 慎司 (北 見)
幹事	田島 忠正 (北 見)
幹事	社 太助 (北 見)
幹事	荒田 壽一 (北 見)
幹事	松田 佳隆 (龍 谷 中 央)
幹事	島越 孝枝 (北 見)
幹事	寺中 賢武 (龍 谷 中 央)
幹事	大原 崇義 (龍 谷 中 央)

地区 LOIF	伊東 隆志 (北 見)
副地区ガバナー	大島 尚久 (龍 谷 中 央)
副地区ガバナー	大島 尚久 (龍 谷 中 央)
副地区ガバナー	大島 尚久 (龍 谷 中 央)

GAT(グローバル・アクション・チーム)	副地区ガバナー	副地区ガバナー
GLT	廣 寛人 (龍 谷 中 央)	本 芳 (龍 谷 中 央)
GMT	矢野 武夫 (龍 谷 中 央)	大和田 取 (龍 谷 中 央)
GST	多 定彦 (龍 谷 中 央)	佐藤 正明 (龍 谷 中 央)
SCP	大澤 幸三 (龍 谷 中 央)	木下 裕幸 (龍 谷 中 央)
FWP	新 村 山 隆 (龍 谷 中 央)	松 下 寛 二 (龍 谷 中 央)
GET	新 村 山 隆 (龍 谷 中 央)	松 下 寛 二 (龍 谷 中 央)

2024-2025
ライオンズクラブ国際協会331-B地区
北見キャビネット事務局
〒090-0024
北見市北見東4丁目3番 伊賀ビル3階
TEL 0157(33)4445・FAX 0157(33)4446
E-mail: kitanri-ceb@hyper.com.ne.jp

事務局
事務局長 遠藤 ぬぐみ
事務局員 工藤 かずみ





北見キャビネット事務局

〒090-0024 北見市北4条東4丁目3 伊東ビル3F

TEL 0157-33-4445 FAX 0157-33-4446

E-mail : kitami-cab@hyper.ocn.ne.jp